
津 野 町
子どもの成長と子育て支援に関する
アンケート調査

報告書

令和6年3月

津野町

目次

I 調査の概要	1
II 調査結果（未就学児童）	2
お住いの地域	2
お子さんご家族の状況	3
子育てと介護の状況	5
子どもの育ちをめぐる環境	6
保護者の就労状況	9
平日の「定期的な教育・保育事業」の利用状況	21
地域の子育て支援事業の利用状況	27
土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な 教育・保育事業の利用希望	29
お子さんの病気の際の対応	32
お子さんの不定期な教育・保育事業や 宿泊を伴う一時預かり等の利用について	36
小学校就学後の放課後の過ごし方	42
子育てと職場の両立支援制度などについて	47
子育ての悩みや家庭でしておられることについて	52
津野町の子育て施策全般について	55
III 調査結果（小学生児童）	59
お住いの地域	59
お子さんご家族の状況	60
子育てと介護の状況	62
子どもの育ちをめぐる環境	63
保護者の就労状況	66

お子さんの病気の際の対応	76
お子さんの放課後の過ごし方	79
子育ての悩みや家庭でしておられることについて	85
津野町の子育て施策全般について	88
IV調査結果（その他の回答・自由記述）	92
未就学児童	92
小学生児童	102

I 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、令和6年度（2024）に策定する「第3期津野町子ども・子育て支援事業計画の基礎資料として、教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握し、本町で確保すべき教育・保育・子育て支援に関する「量の見込み」を算出するため、津野町内の未就学児童・小学生児童の保護者の方を対象にアンケート（ニーズ）調査として実施しました。

2 調査概要

- ・調査地域：津野町全域
- ・調査対象者：津野町内在住の未就学児童、小学生2年生児童のいる世帯（全数）
- ・調査時期：令和6年2月1日～令和5年2月16日
- ・調査方法：未就学児童・・・園配布回収、郵送配布回収
小学生児童・・・学校配布回収

未就学児童

調査対象世帯数 (配布数)	有効回収数	有効回収率
184件	163件	88.6%

小学生児童

調査対象世帯数 (配布数)	有効回収数	有効回収率
28件	26件	92.9%

3 報告書の見方

- ・回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100%にならない場合があります。このことは、本報告書の分析文章、グラフ及び表においても反映しています。
- ・複数回答(複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式)の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100%を超える場合があります。
- ・グラフ及び表中に「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- ・グラフ及び表中のn (number of case) は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を現しています。

II 調査結果 未就学児童

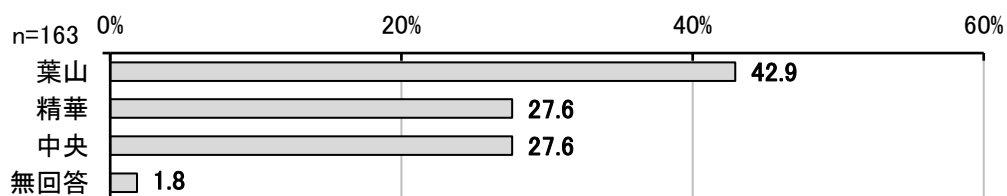
お住いの地域についてうかがいます。

問1 お住いの小学校区はどこですか。

(〇は1つ)

「葉山」42.9%、「精華」27.6%、「中央」27.6%となっています。

【全体】単数回答



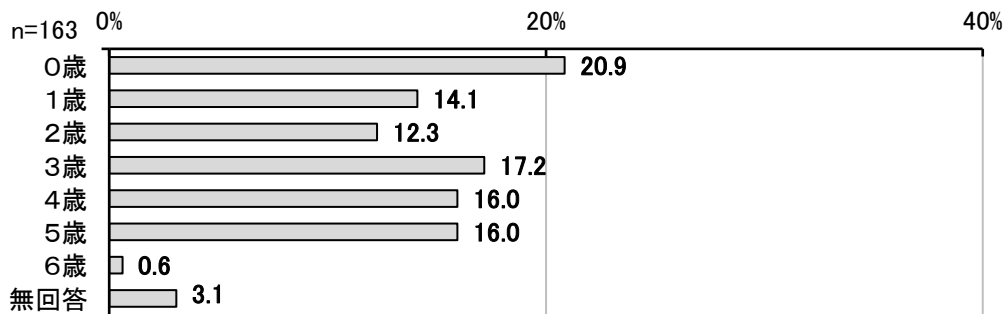
お子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 お子さんの成年月をご記入ください。(年齢化して集計)

(数字を記入)

「0歳」20.9%、「1歳」14.1%、「2歳」12.3%、「3歳」17.2%、「4歳」16.0%、「5歳」16.0%となっています。

【全体】単数回答



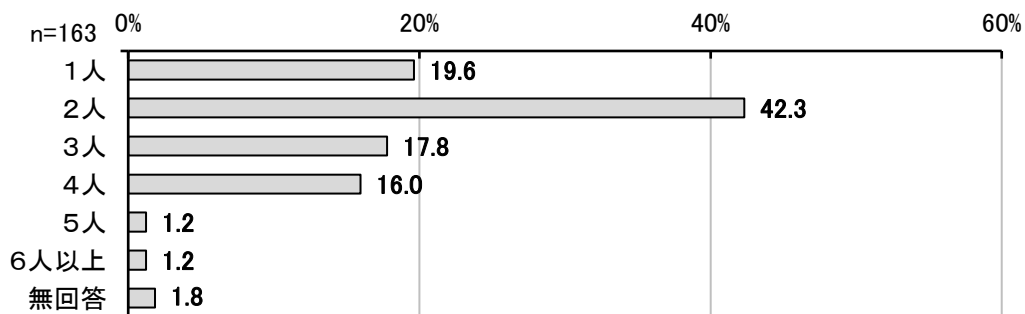
問3 お子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。

お子さんを含めた人数を枠内に数字でご記入ください。

(数字を記入)

「2人」の割合が42.3%で最も高くなっています。現時点で「1人」が19.6%ですが、兄弟姉妹がいる世帯割合が78.5%を占めていることから、傾向として下の子が生まれていくことが想定されます。

【全体】単数回答



問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。

(○は1つ)

「母親」88.3%、「父親」11.0%となっています。

【全体】単数回答

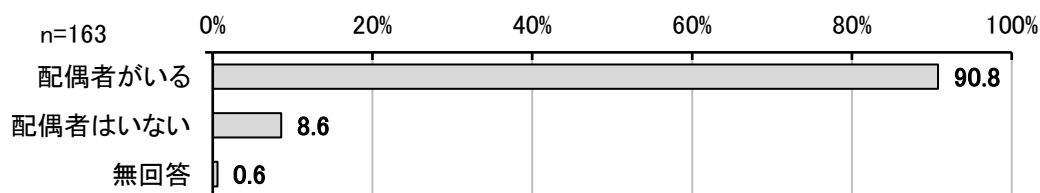


問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

(○は1つ)

「配偶者がいる」90.8%、「配偶者はいない」8.6%となっています。

【全体】単数回答

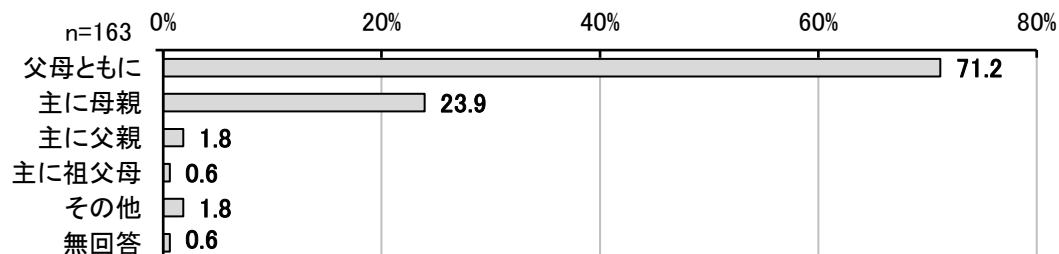


問6 お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。

(お子さんからみた関係で、○は1つ)

「父母ともに」71.2%、「主に母親」23.9%などとなっています。

【全体】単数回答



子育てと介護の状況についてうかがいます。

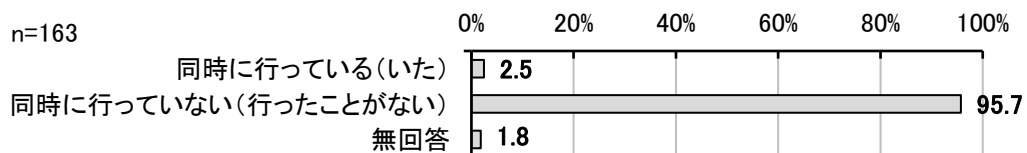
問7 子育てと介護を同時に行っています（いました）か。

（母親、父親それぞれ1つに○）

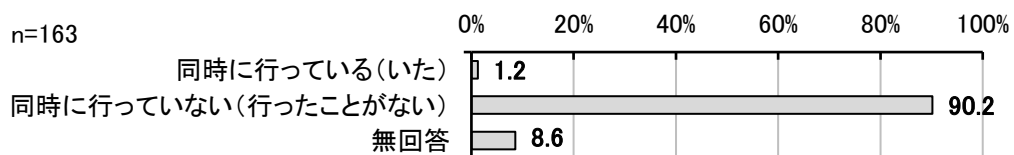
就学前児童のいる世帯では、母親、父親ともに子育てと介護を「同時に行っていない（行ったことがない）」が9割以上占めていますが、母親は2.5%、父親は1.2%「同時に行っている（いた）」世帯があります。

【全体】単数回答

1. 母親



2. 父親



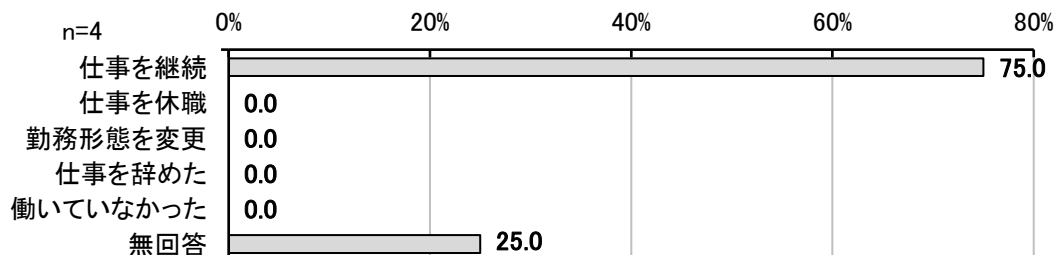
◆問7で「1. 同時に行っている（いた）」に○をつけた母親または父親にうかがいます。

問7-① 子育てと介護を同時に行っている（いた）時、仕事についてはどうされています（いました）か。 （母親、父親それぞれ1つに○）

母親、父親あわせて6件中5件が「仕事を継続」となっています。

【全体】単数回答

・ 母親



・ 父親

※ 「仕事を継続」で2件の回答がありました。

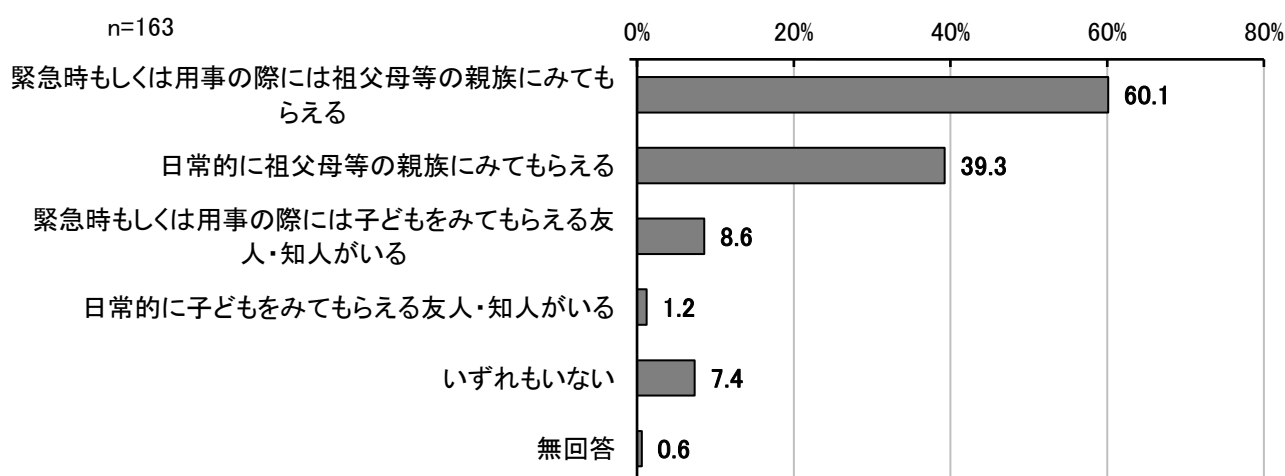
子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問8 日頃、お子さんを見てもらえる親族・知人はいますか。

(あてはまる番号すべてに○)

上位から「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」60.1%、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」39.3%、「緊急時もしくは用事の際には子どもを見てもらえる友人・知人がいる」8.6%などの順になっています。

【全体】複数回答



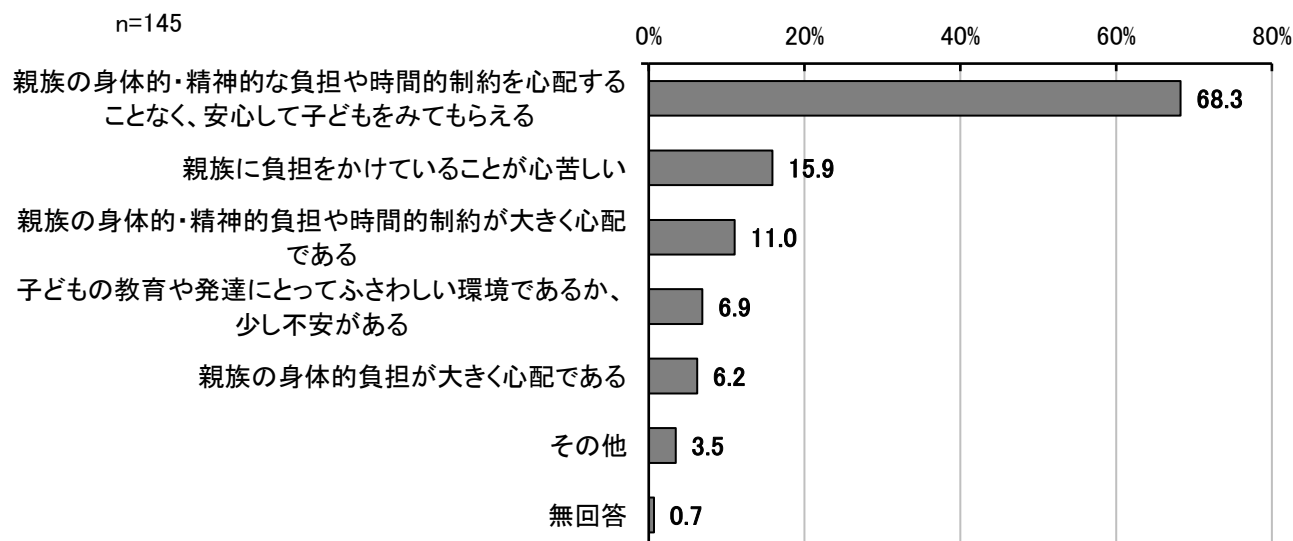
◆問8で「1.」または「2.」と答えた方にうかがいます。

問8-① 日頃、お子さんを見てもらっている状況についてお答えください。

(あてはまる番号すべてに○)

「親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもを見てもらえる」が6割以上と高くなっています。

【全体】複数回答



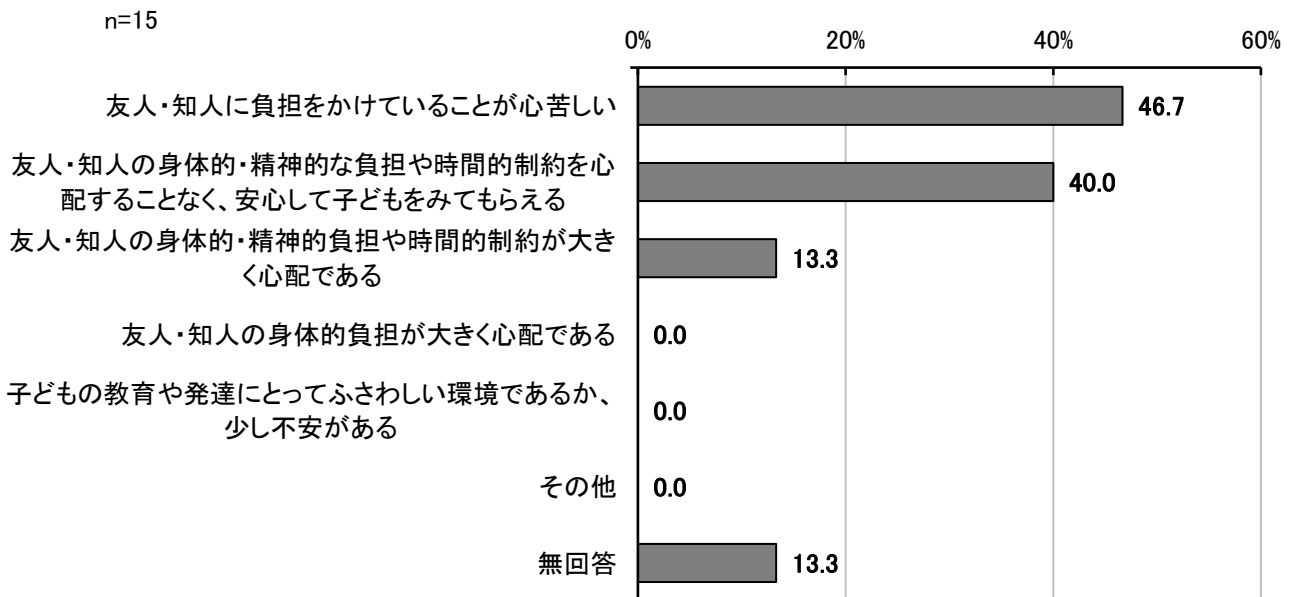
◆問8で「3.」または「4.」と答えた方にうかがいます。

問8-② 日頃、お子さんを見てもらっている状況についてお答えください。

(あてはまる番号すべてに○)

上位から「友人・知人に負担をかけていることが心苦しい」46.7%、「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもを見てもらえる」40.0%、「友人・知人の身体的・精神的負担や時間的制約が大きく、心配である」13.3%の順になっています。

【全体】複数回答

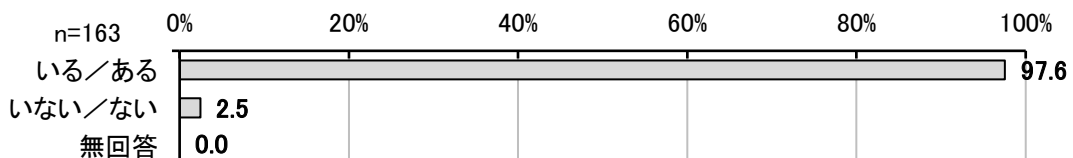


問9 お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人などはいますか。また、相談できる場所がありますか。

(○は1つ)

「いる/ある」が9割以上を占めています。

【全体】単数回答



◆問9で「1. いる/ある」と答えた方にうかがいます。

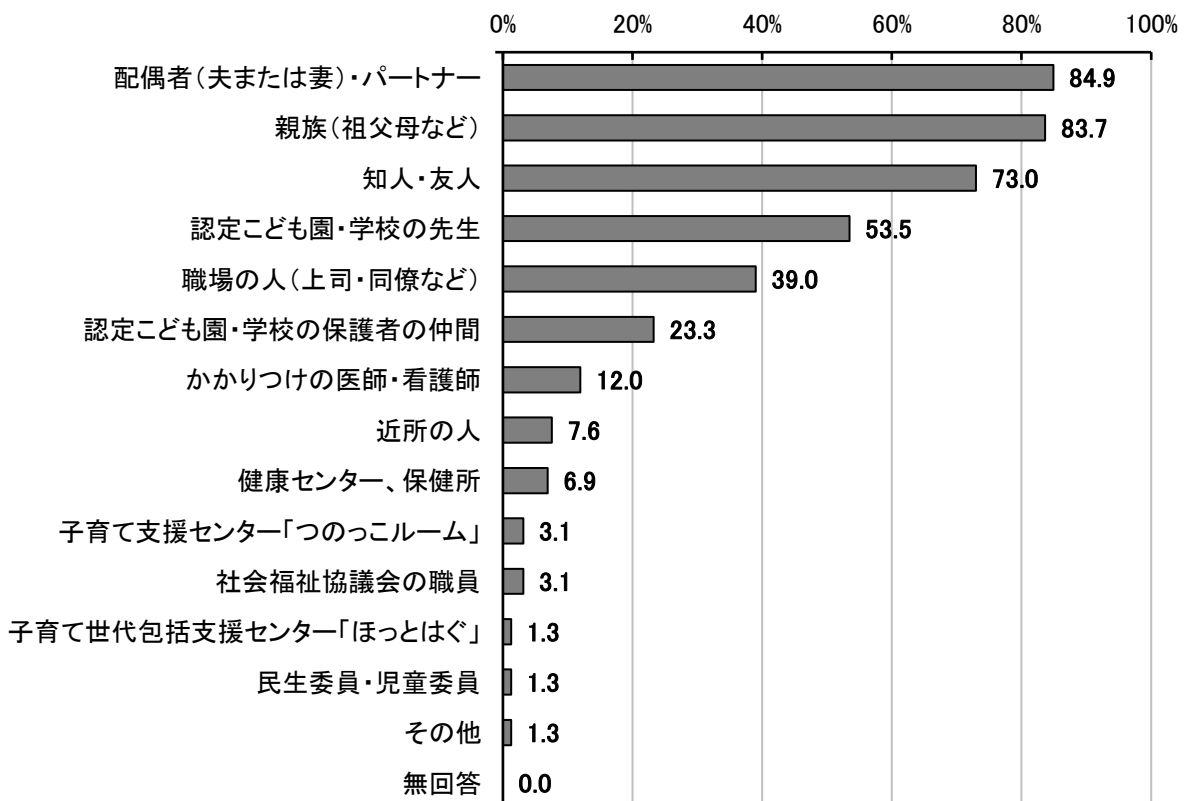
問9-① お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。

（あてはまる番号すべてに○）

上位回答をみると、「配偶者（夫または妻）・パートナー」、「親族（祖父母など）」の割合が8割以上、「知人・友人」が7割以上、「認定こども園・学校の先生」が5割以上となっています。

【全体】複数回答

n=159

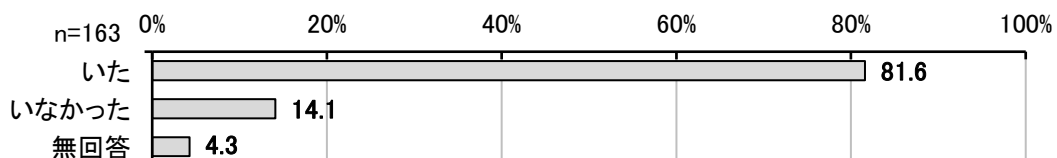


問10 お子さんの父母以外の方（祖父母や親族、近隣の方、友人・知人、その他のヘルパーやシッターの方など）で、産後1年間の子育てを手伝ってくれたと感じる方はいましたか。

（○は1つ）

「いた」が8割以上を占めています。

【全体】単数回答



お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

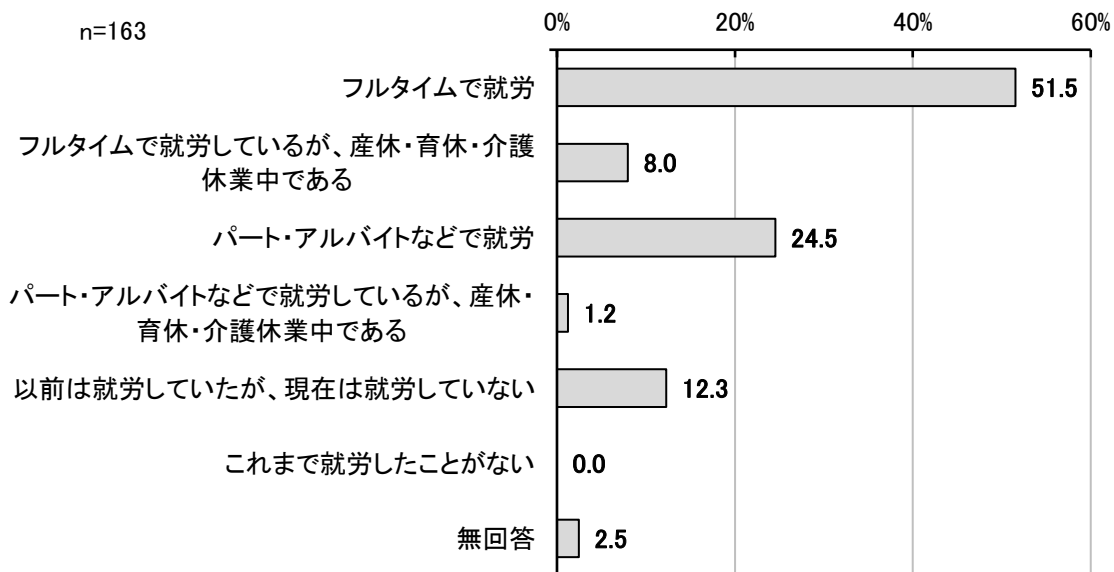
問11 お子さんの母親の現在の就労状況（父子家庭の場合、回答は不要）をうかがいます。

（○は1つ）

「フルタイムで就労」が半数以上を占めています。次いで「パート・アルバイトなどで就労」24.5%となっています。

【全体】単数回答

n=163



◆問11で「1.」～「4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

問11-① 1週当たりの就労日数、1日当たりの就労時間（残業時間を含む）、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。

（数字を記入）

○1週間当たりの就労日数・・・フルタイムでは「5日」が7割以上。パート、アルバイト等では「4日」47.6%、「5日」33.3%合わせて8割以上。

○1日当たりの就労時間・・・フルタイムでは「8時間」が半数以上。パート、アルバイト等では「5時間」、「6時間」、「7時間」が多い。

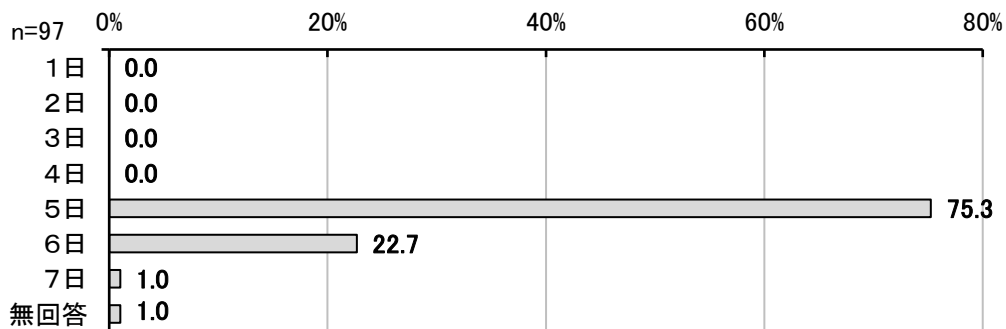
○家を出る時刻・・・フルタイムでは「7時～8時台」が9割以上。パート、アルバイト等では「7時～8時台」が8割以上。

○帰宅時間・・・フルタイムでは「17時～18時台」が7割以上。パート、アルバイト等では「17時～18時台」が半数、「15～16時台」が28.6%。

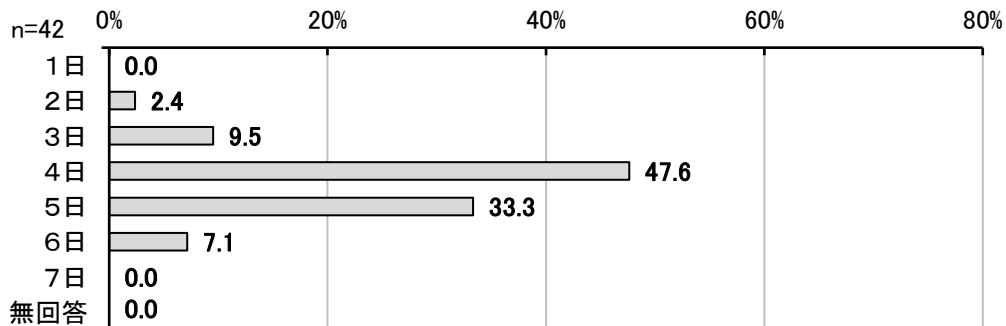
【全体】単数回答

1週間当たりの就労日数

・フルタイム

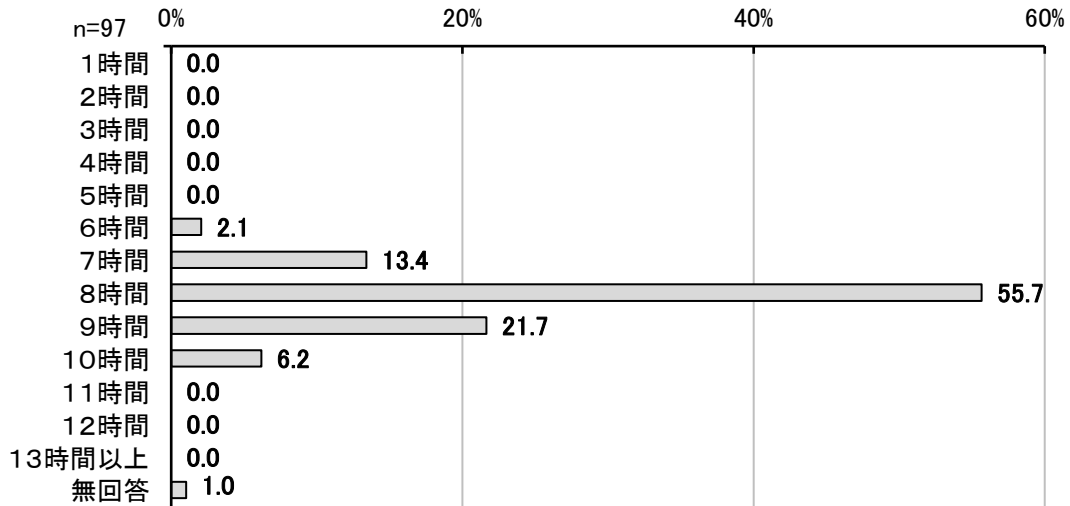


・パート、アルバイト等

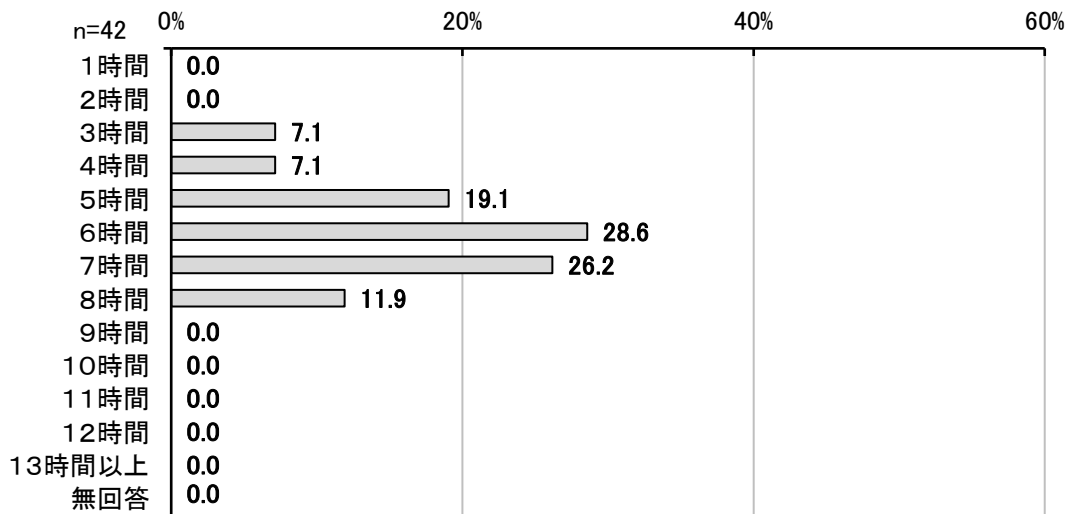


1日当たりの就労時間

・フルタイム

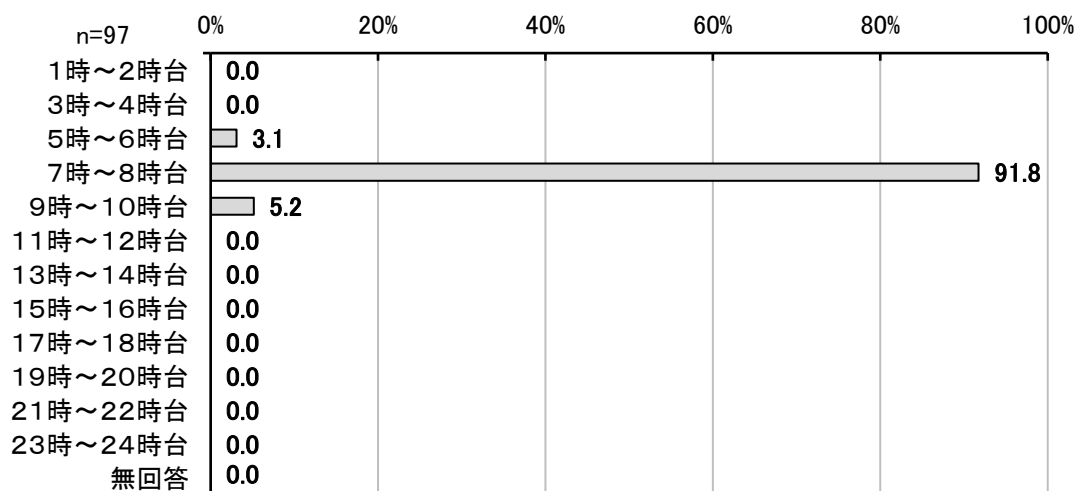


・パート、アルバイト等

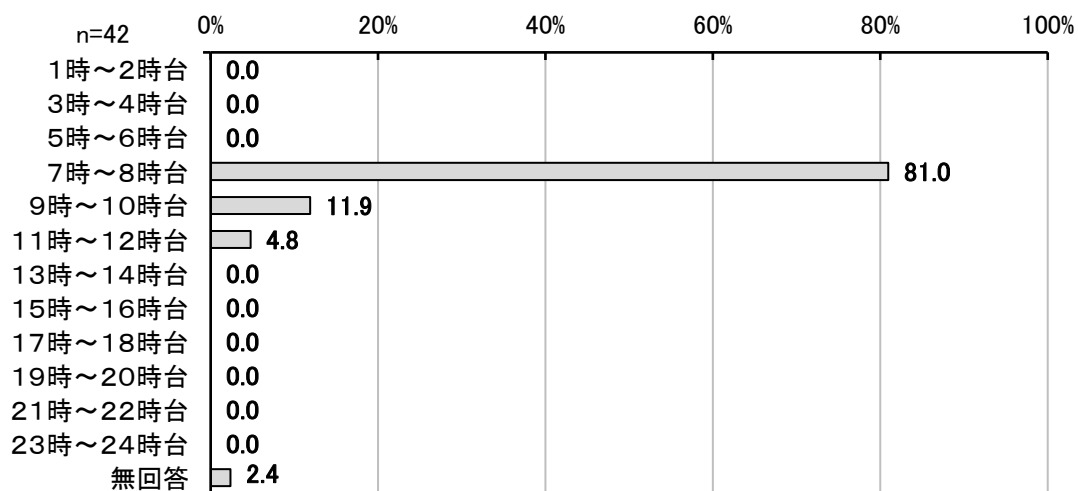


家を出る時刻

・フルタイム

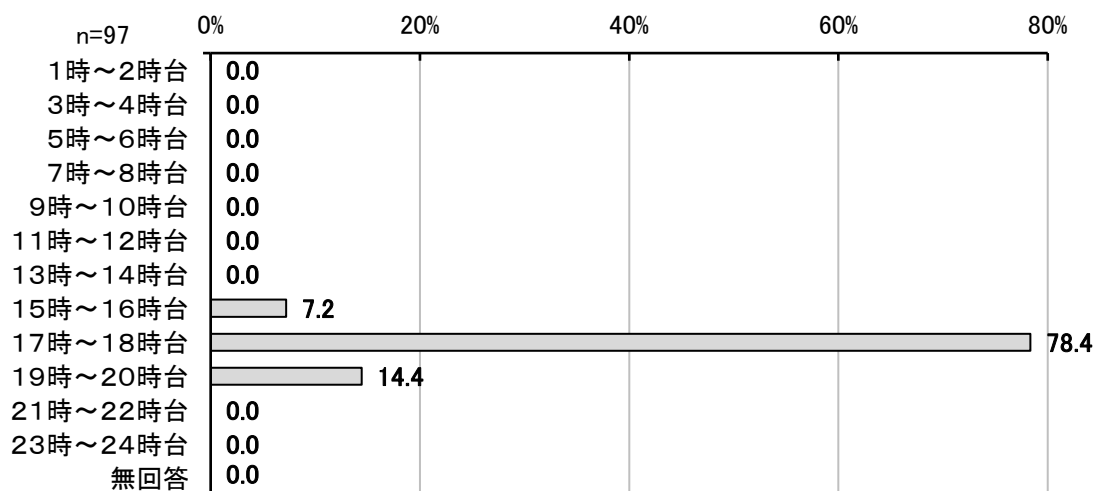


・パート、アルバイト等

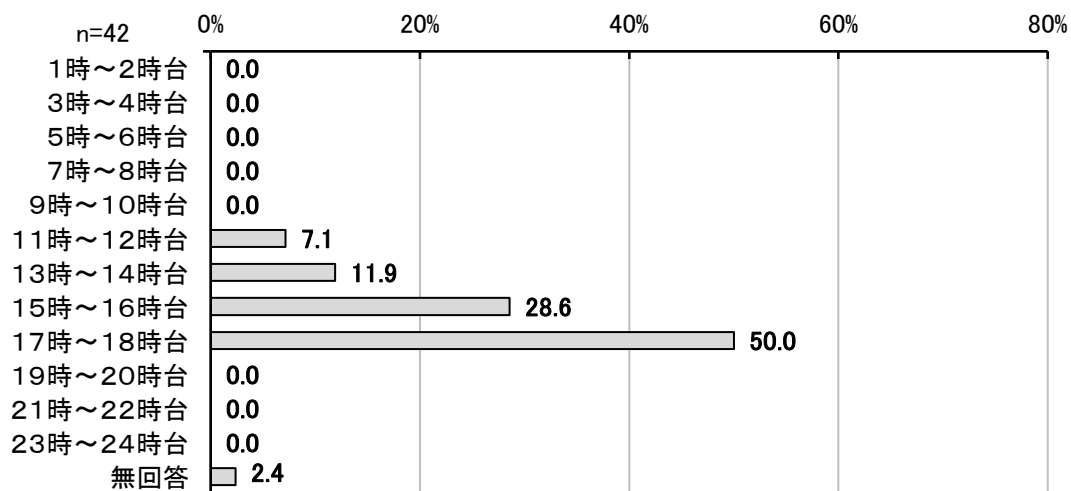


帰宅時刻

・フルタイム



・パート、アルバイト等

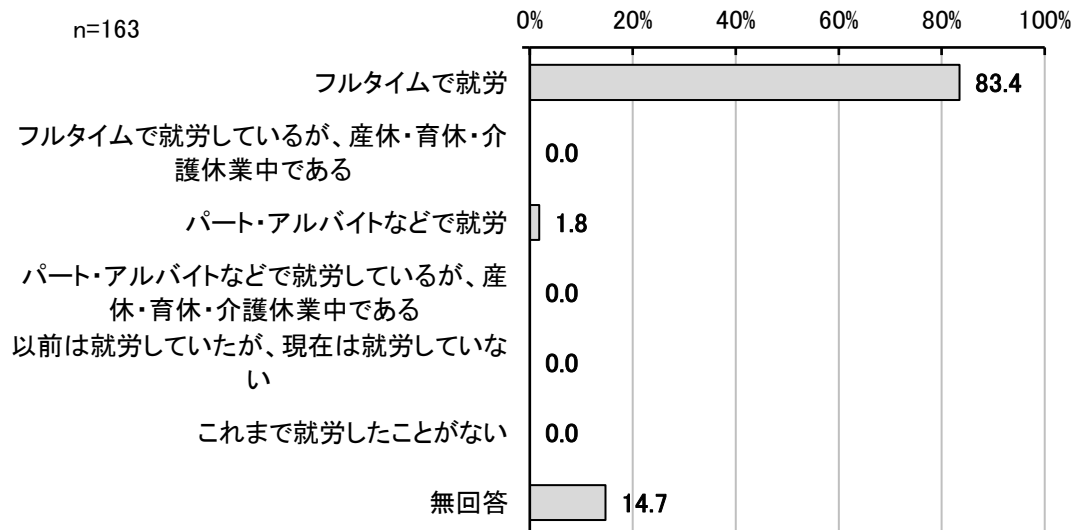


問 1 2 お子さんの父親の現在の就労状況（母子家庭の場合、回答は不要）をうかがいます。

(○は1つ)

「フルタイムで就労」が8割以上を占めています。

【全体】単数回答



◆問12で「1.」～「4.」（就労している）に○をつけた方にかがいます。

問12-① 1週当たりの就労日数、1日当たりの就労時間（残業時間を含む）、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。

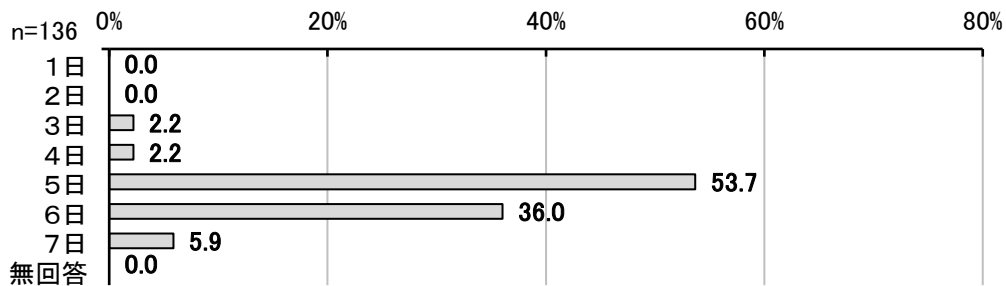
（数字を記入）

- 1週間当たりの就労日数・・・フルタイムでは「5日」が半数以上、「6日」が3割以上。パート、アルバイト等では「4日」が2件、「5日」が1件。
- 1日当たりの就労時間・・・フルタイムでは「8時間」が6割以上。
- 家を出る時間・・・フルタイムでは「7時～8時台」が8割弱。
- 帰宅時間・・・フルタイムでは「17時～18時台」が6割以上。

【全体】単数回答

1週間当たりの就労日数

・フルタイム

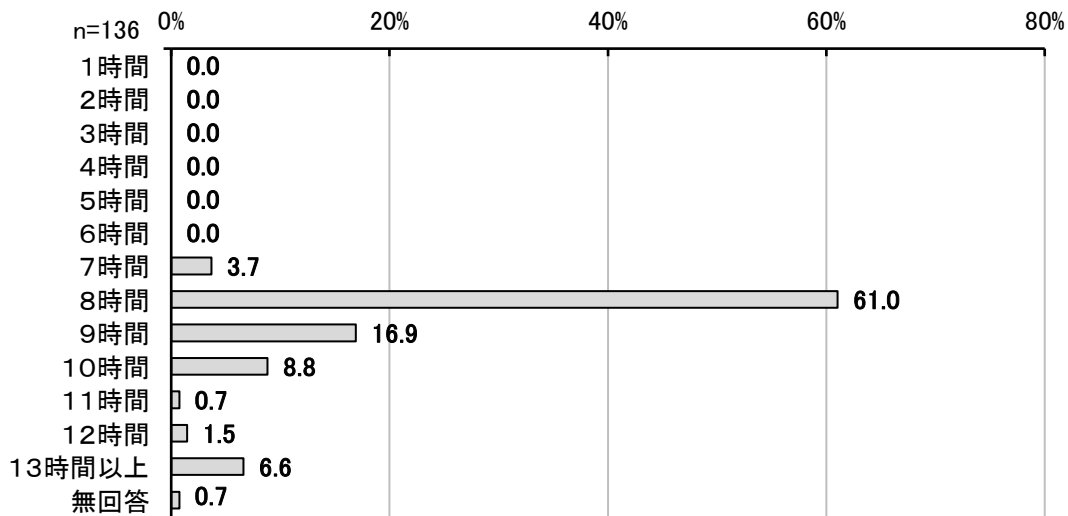


・パート、アルバイト等

※「4日」で2件、「5日」で1件の回答がありました。

1日当たりの就労時間

・フルタイム



・パート、アルバイト等

※「5時間」で2件、「7時間」で1件の回答がありました。

家を出る時刻

・フルタイム

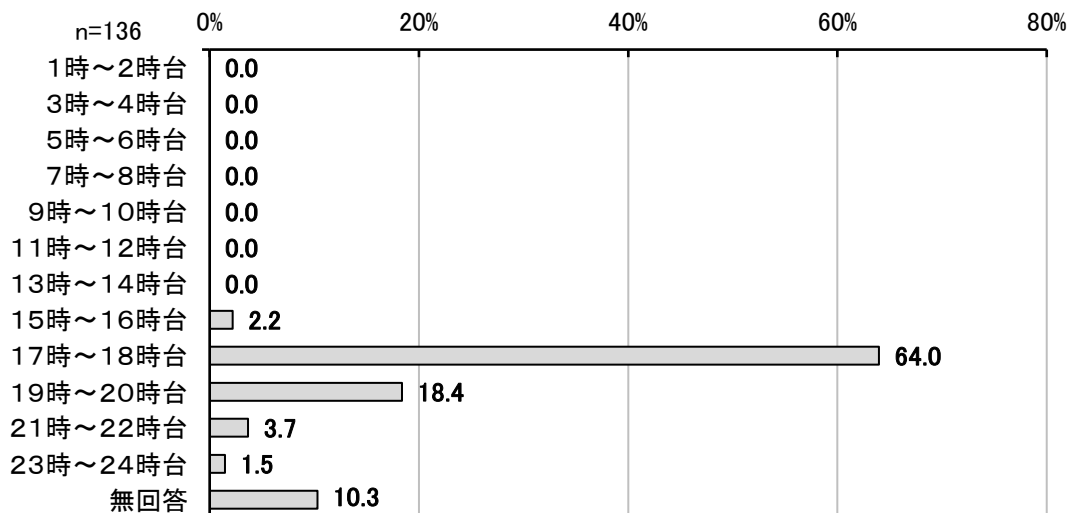


・パート、アルバイト等

※「7時～8時台」で1件、「13時～14時台」で2件の回答がありました。

帰宅時刻

・フルタイム



・パート、アルバイト等

※「15時～16時台」で1件、「19時～20時台」で2件の回答がありました。

◆問11または問12で「3.」～「4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。

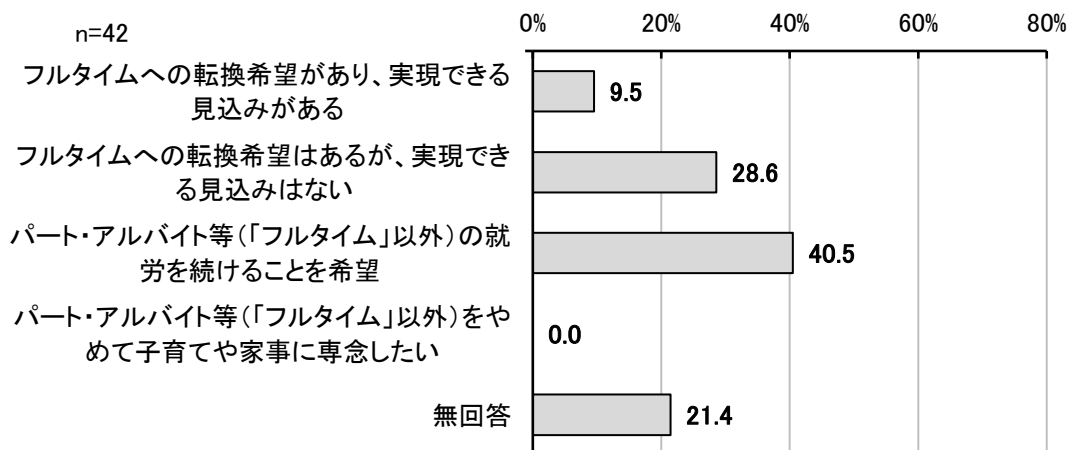
問13 フルタイム(1週5日程度・8時間程度の就労)への転換希望はありますか。

(○は1つ)

「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望」40.5%で最も高くなっています。次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」28.6%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」9.5%の順になっています。

【全体】単数回答

・母親



・父親

※「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望」で3件の回答がありました。

◆問11または問12で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。

問14 就労したいという希望はありますか。

(○は1つ)

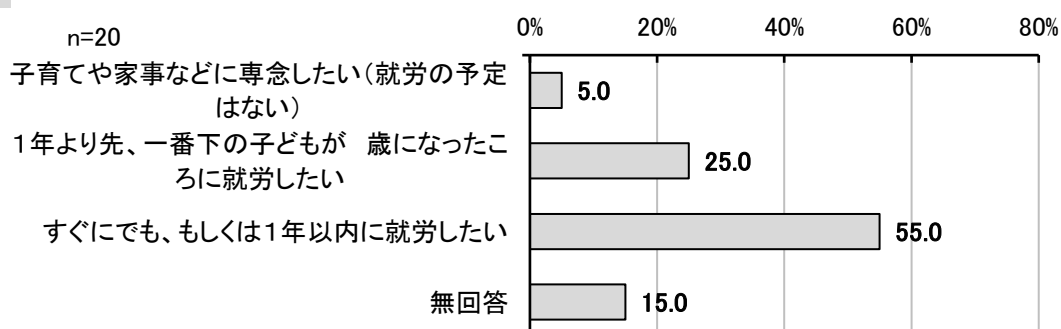
母親について、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が半数以上を占めています。また、一番下の子どもが3歳になったら就労したいと回答した方は全体の25.0%となっています。

希望する就労形態としては、「パート・アルバイトなど」が6割以上、「フルタイム」が3割弱となっています。

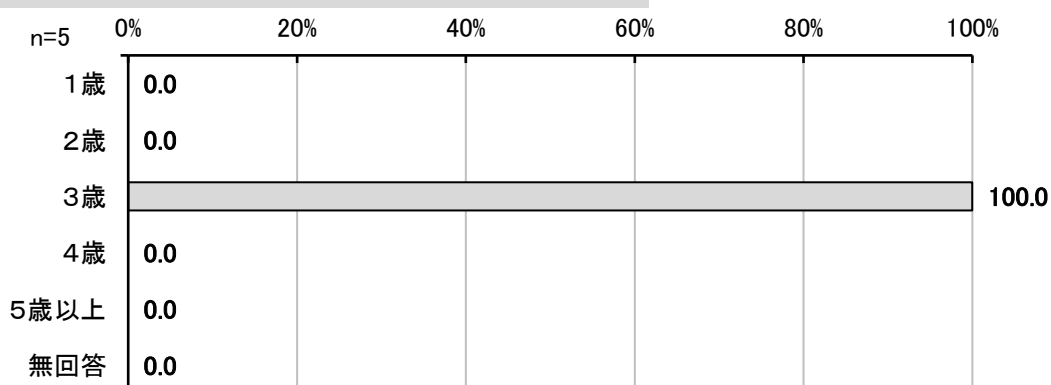
【全体】単数回答

(1) 母親

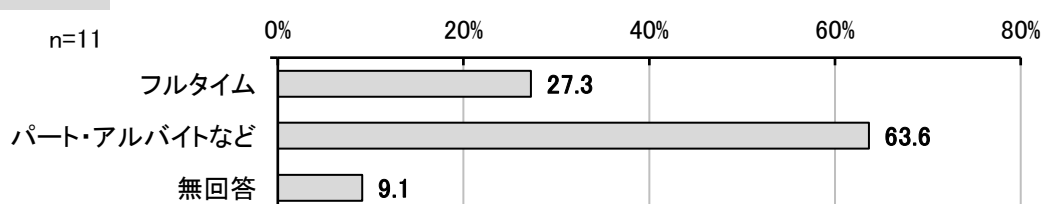
就労希望



1年より先、一番下の子どもが何歳になったら就労したいか



希望する就労形態



希望する1週当たりの就労日数

・フルタイム

※4件すべてが無回答となっています。

・パート、アルバイト等

※「4日」で3件、「5日」で4件の回答がありました。

希望する1週当たりの就労日数

・フルタイム

※4件すべてが無回答となっています。

・パート、アルバイト等

※「4時間」、「6時間」、「7時間」で2件、「8時間」で1件の回答がありました。

(2) 父親

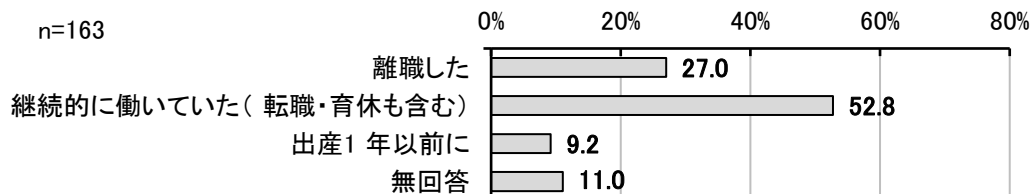
※有効回答が0件となっています。

問15 母親の出産前後の状況をうかがいます。お子さんの出産前後（前後それぞれ1年以内）に離職をしましたか。

(○は1つ)

「継続的に働いていた（転職・育休も含む）」が半数以上を占めています。

【全体】単数回答



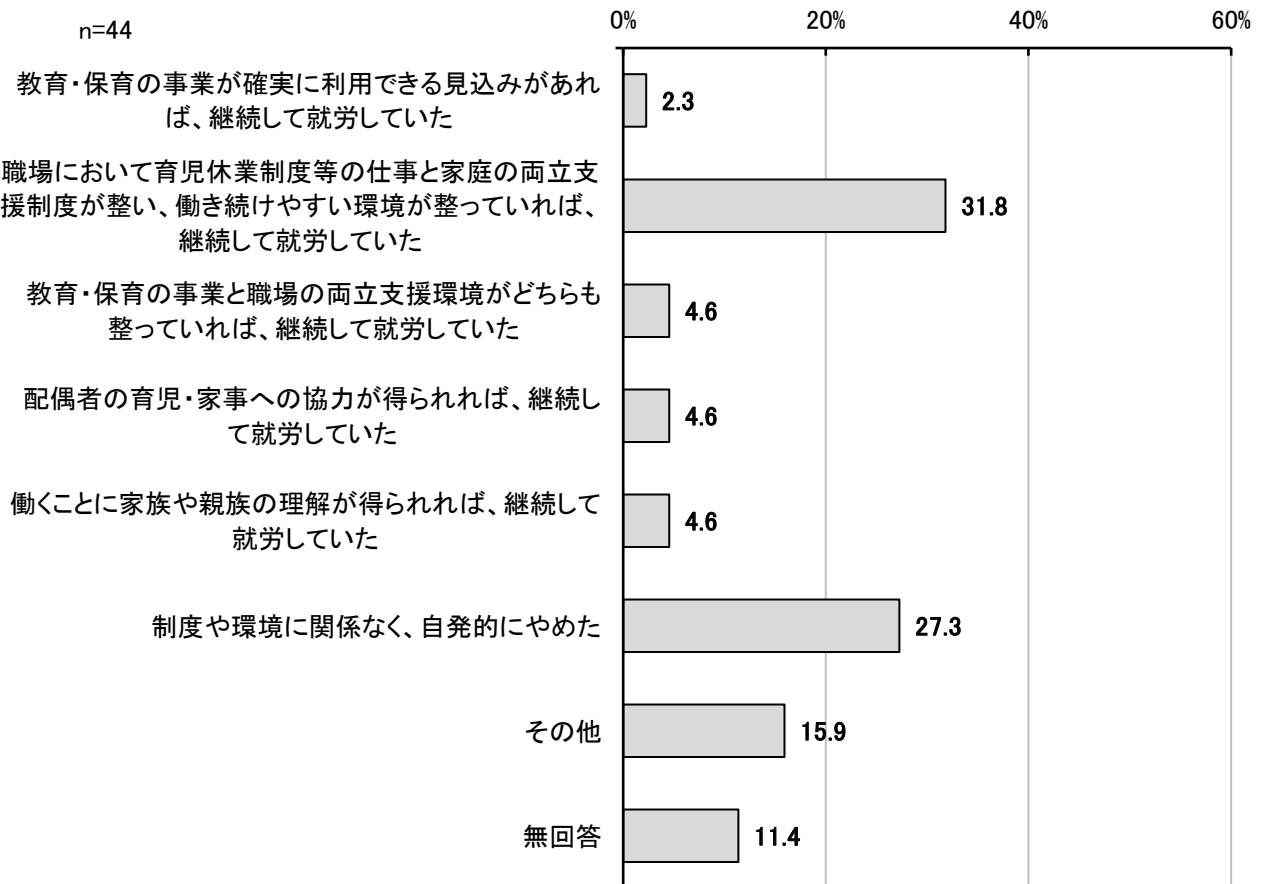
◆問15で「1.」と答えた方にうかがいます。

問15-① 仕事と家庭の両立を支援する教育・保育の事業や環境が整っていたら、就労を継続しましたか。

(〇は1つ)

「職場において育児休業制度等の仕事と家庭の両立支援制度が整い、働き続けやすい環境が整っていれば、継続して就労していた」31.8%、「制度や環境に関係なく、自発的にやめた」27.3%の割合が高くなっています。

【全体】単数回答



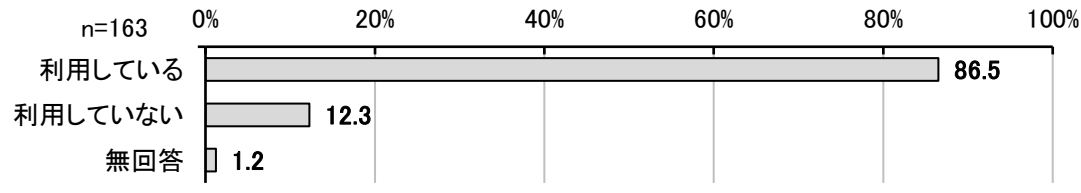
お子さんの平日の「定期的な教育・保育事業」の利用状況をうかがいます。

問16 お子さんは現在、認定こども園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用していますか。

(○は1つ)

「利用している」が8割以上を占めています。

【全体】単数回答

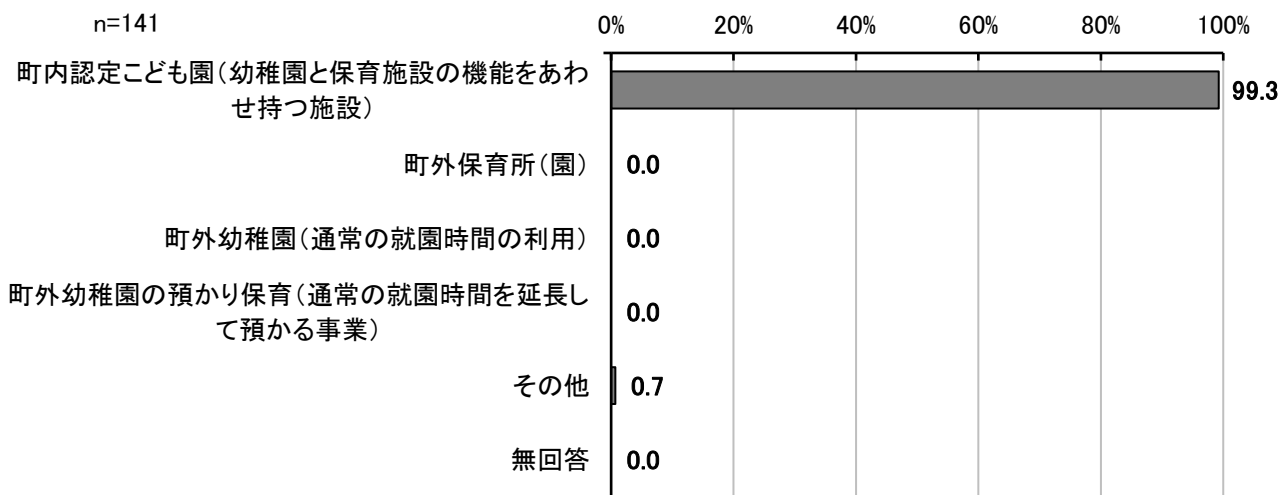


◆問16-①～問16-④は、問16で「1。」に○をつけた方にうかがいます。

問16-① お子さんは、平日どのような「定期的な教育・保育事業」を利用していますか。
(あてはまる番号すべてに○)

「町内認定こども園（幼稚園と保育施設の機能をあわせ持つ施設）が9割以上を占めています。

【全体】複数回答



問16-② 平日に利用している「定期的な教育・保育事業」について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

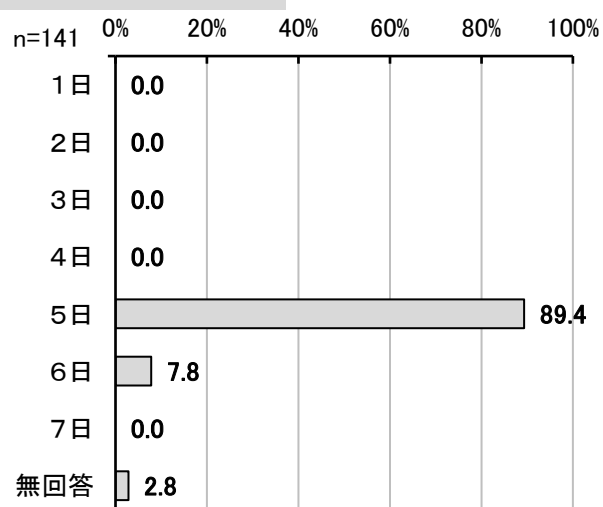
(数字を記入)

現在の利用については、1週当たり5日、1日当たり7時間～10時間、時間帯は8時から16時～18時での利用が多くなっています。

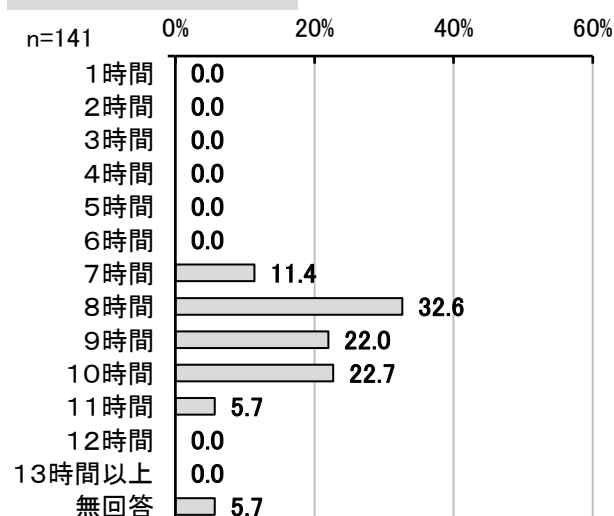
【全体】単数回答

(1) 現在の利用

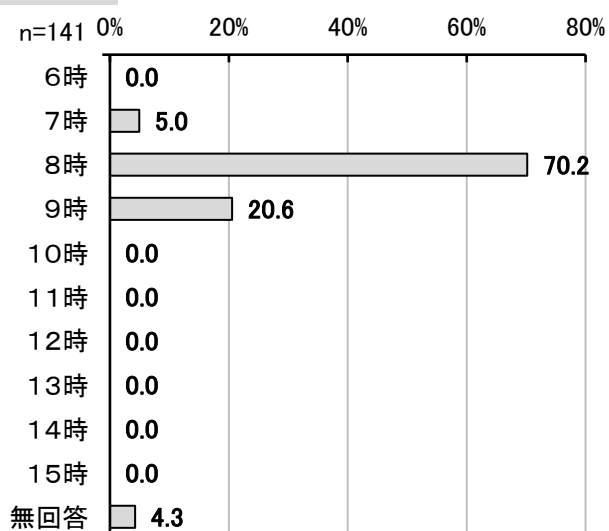
1週当たりの利用日数



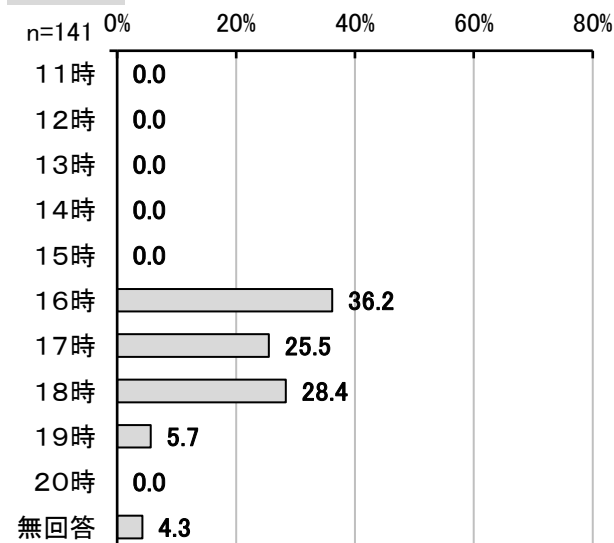
1日当たりの利用時間



何時から



何時まで

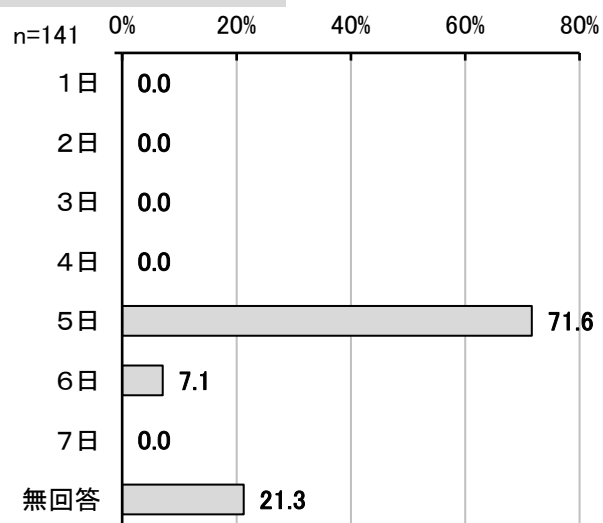


希望の利用については、現在の利用状況と同傾向であり、継続的な利用を希望する声が多くなっています。

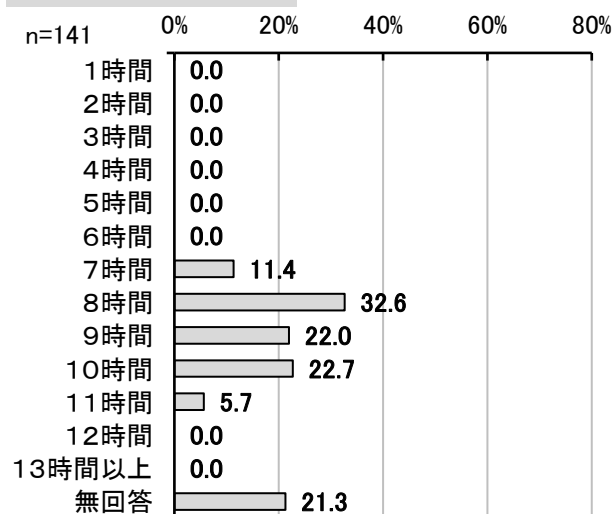
【全体】単数回答

(2) 希望の利用

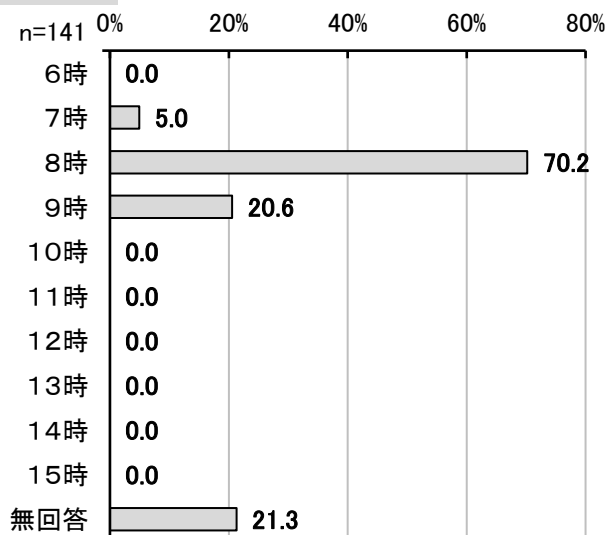
1 週当たりの利用日数



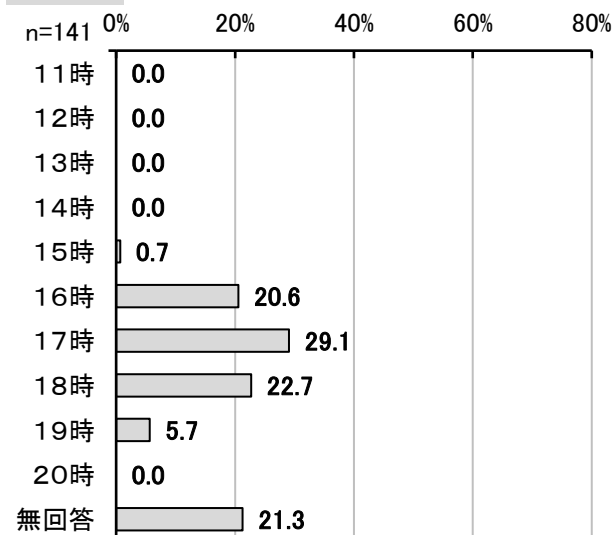
1 日当たりの利用時間



何時から



何時まで

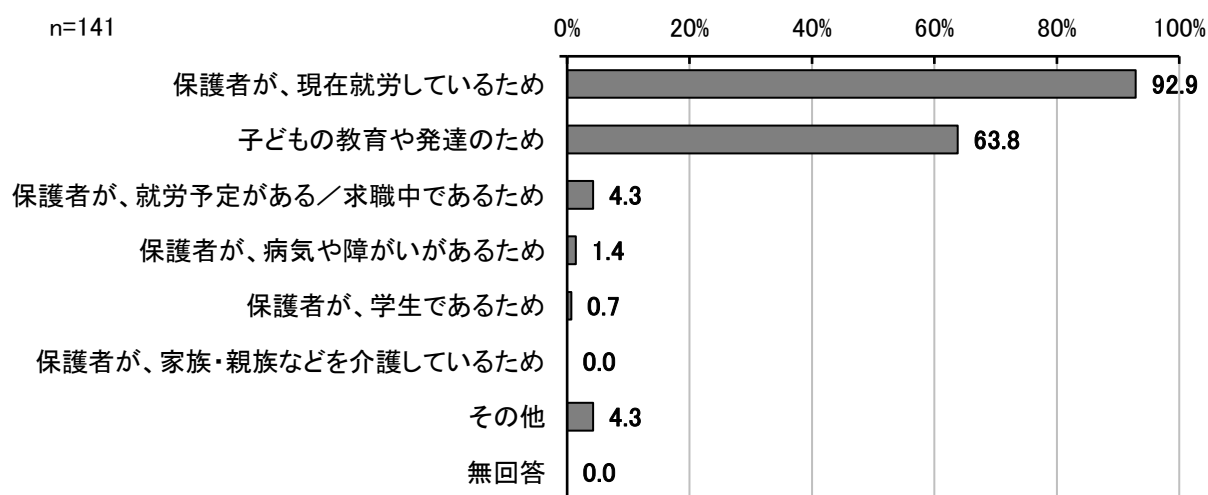


問16-③ 平日に「定期的な教育・保育事業」を利用されている理由は何ですか。

(あてはまる番号すべてに○)

「保護者が、現在就労しているため」が9割以上となっています。さらに、「子どもの教育や発達のため」も6割以上となっており、上記の2つの理由から事業を利用する傾向が読み取れます。

【全体】複数回答

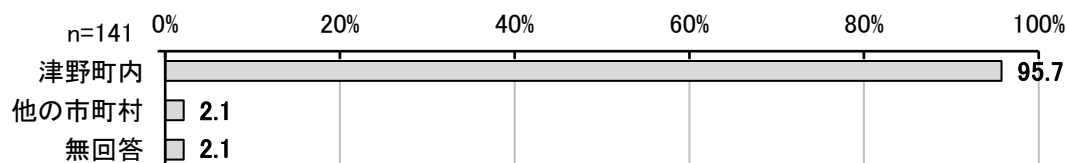


問16-④ 現在、利用している「定期的な教育・保育事業」の場所はどちらですか。

(○は1つ)

「津野町内」が9割以上を占めています。

【全体】単数回答



◆問16で「2.」に○をつけた方にうかがいます。

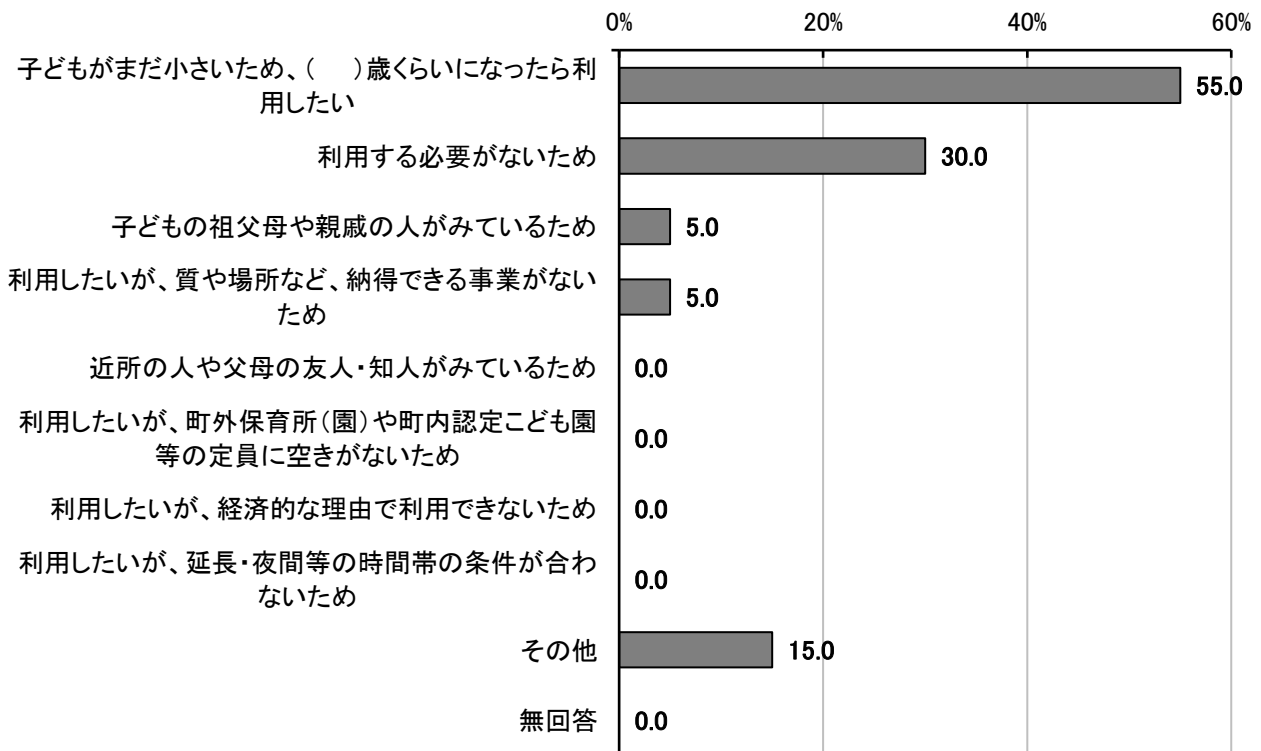
問16-⑤ 「定期的な教育・保育事業」を利用していない理由は何ですか。

(あてはまる番号すべてに○)

「子どもがまだ小さいため、()歳くらいになったら利用したい」が5割以上となっています。そのうち、子どもが2歳くらいになったら利用を考えている方の割合は63.6%となっています。

【全体】複数回答

n=20



子どもがまだ小さいため ()歳くらいになったら利用しようと考えている

【全体】単数回答 (数字を記入)

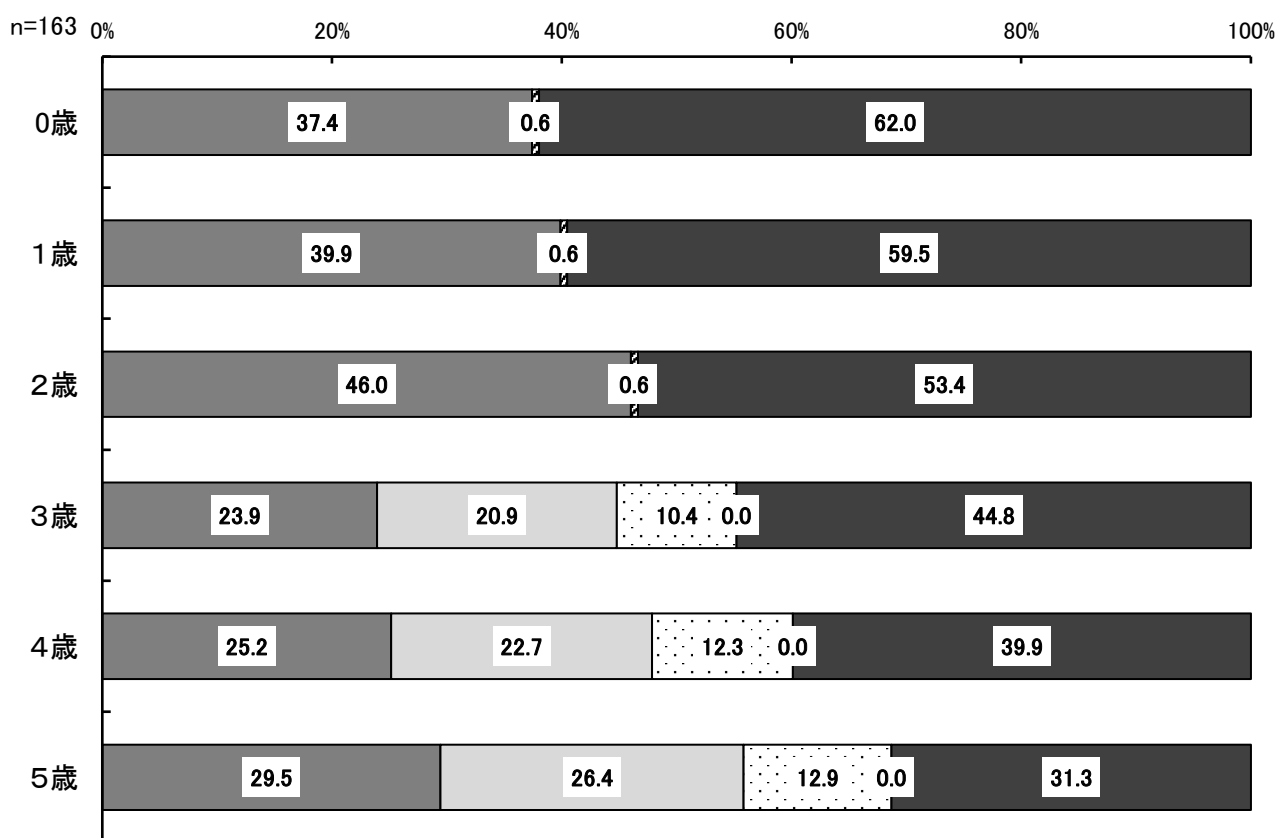


問17 現在、利用している事業、今後お子さんの平日の「定期的な教育・保育事業」として利用したいと考える事業をお答えください。

(年齢ごとに1つに○)

0歳～2歳までは「認定こども園（保育所機能分）」が多く、3歳以降は加えて「認定こども園（幼稚園機能分）（通常の利用時間の利用）」、「認定こども園（幼稚園機能分）（通常の利用時間と一時預かりの利用）」（※一時預かりは定期的な利用のみ）の事業の利用が増える傾向にあります。

【全体】単数回答



- 認定こども園(保育所機能分)
- 認定こども園(幼稚園機能分)(通常の利用時間の利用)
- 認定こども園(幼稚園機能分)(通常の利用時間と一時預かりの利用)(※一時預かりは定期的な利用のみ)
- ▣ 町外認可保育所
- 町外幼稚園(通常の利用時間の利用)
- ▣ 町外幼稚園(通常の利用時間と一時預かりの利用)(※一時預かりは定期的な利用のみ)
- ▣ その他町外の認可外の保育施設(企業主導型など)
- ▣ その他
- 無回答

お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問18 この1年間に、次の事業を利用しましたか。

また、おおよその利用回数（頻度）について数字をご記入ください。

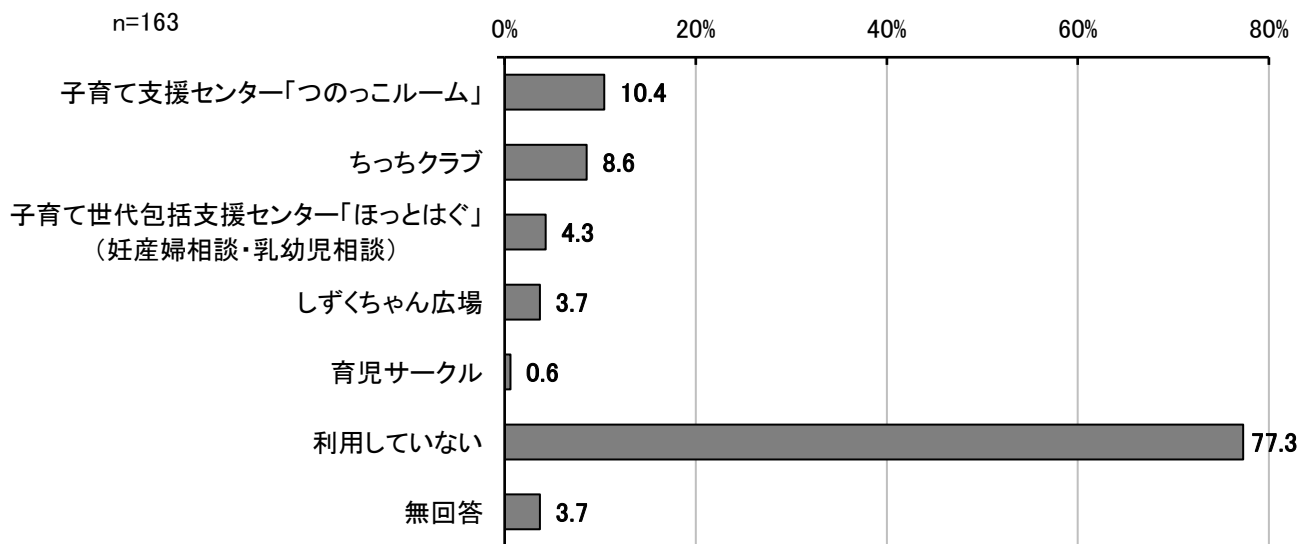
（あてはまる番号すべてに○、頻度について数字を記入）

「利用していない」が7割以上を占めています。

利用頻度については、各事業によってばらつきがみられます。

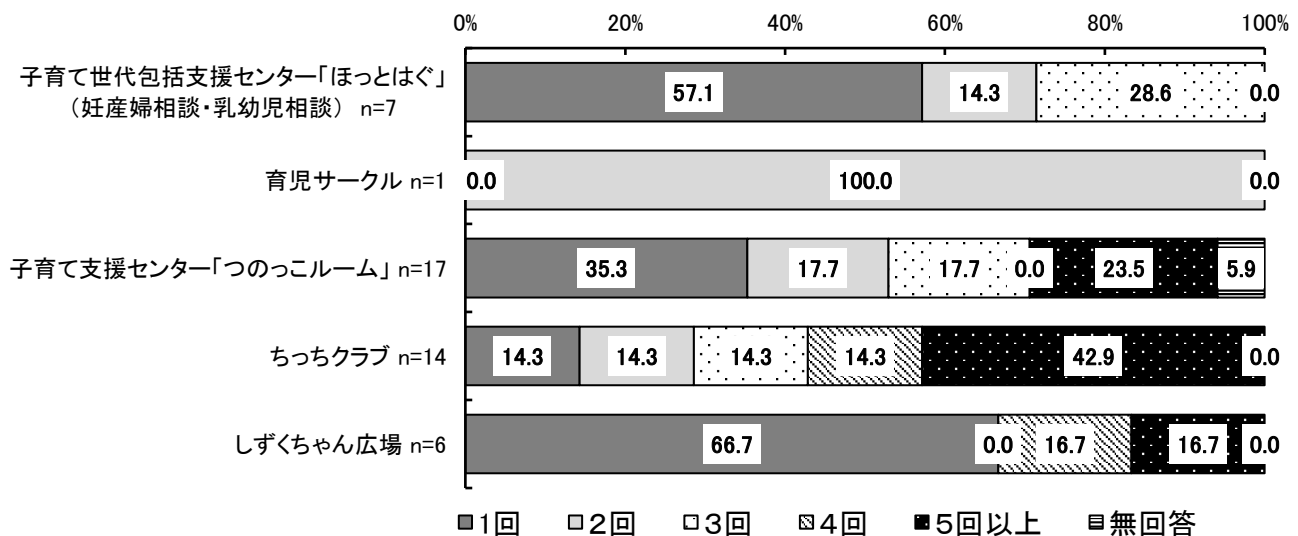
○利用の有無

【全体】複数回答



○利用回数（頻度）

【全体】単数回答



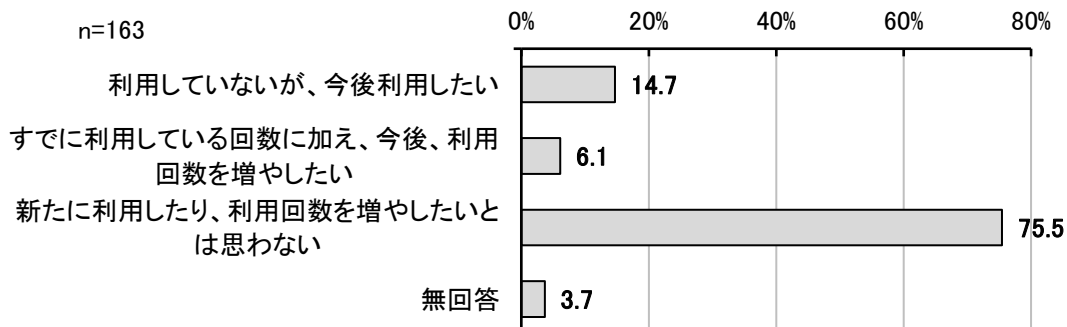
問19 問18の各事業について、今は利用していないが今後利用したい、あるいは、利用回数を増やしたいと思いませんか。

(○は1つ、頻度について数字を記入)

「新たに利用したり、利用回数を増やしたいとは思わない」が7割以上を占めています。

○利用希望の有無

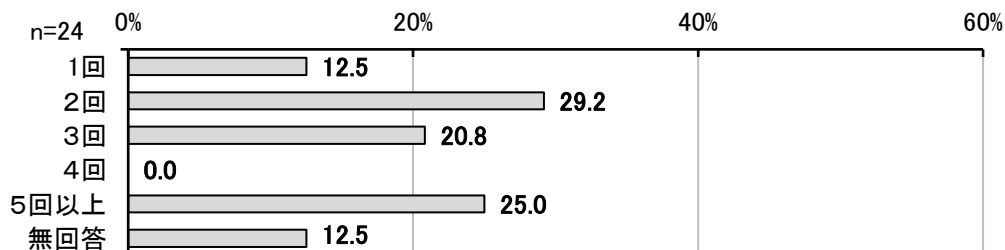
【全体】単数回答



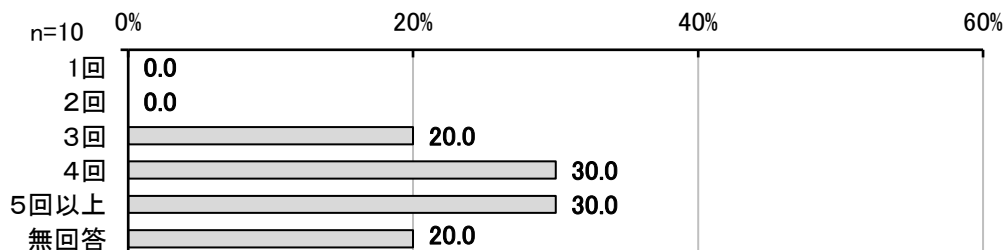
○利用回数（頻度）

【全体】単数回答

「利用していないが、今後利用したい」と回答した方



「すでに利用している回数に加え、今後、利用回数を増やしたい」と回答した方



お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問20 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。

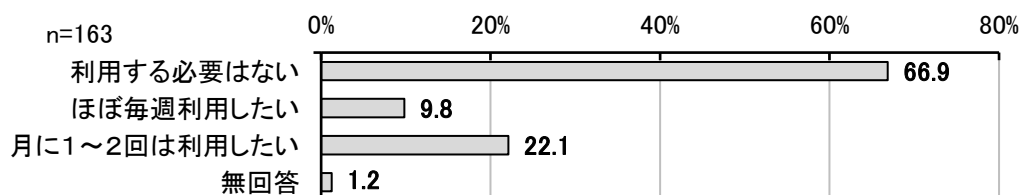
（それぞれ、1つずつ〇）

（1）土曜日

土曜日については、利用したい（ほぼ毎週利用したい+月に1～2回は利用したい）が3割以上となっています。利用したい時間帯は、7時～9時から16時～19時あたりの希望が多くなっています。

○利用希望の有無

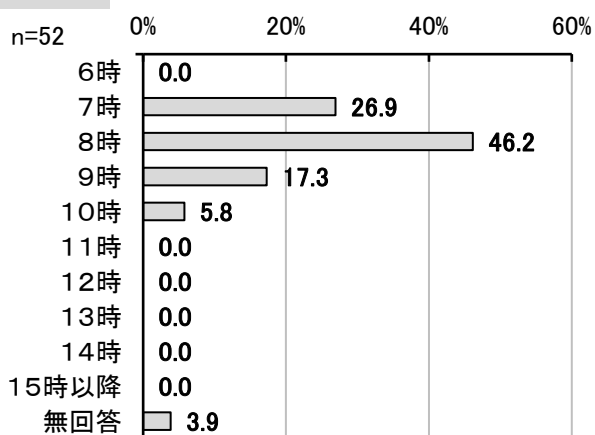
【全体】単数回答



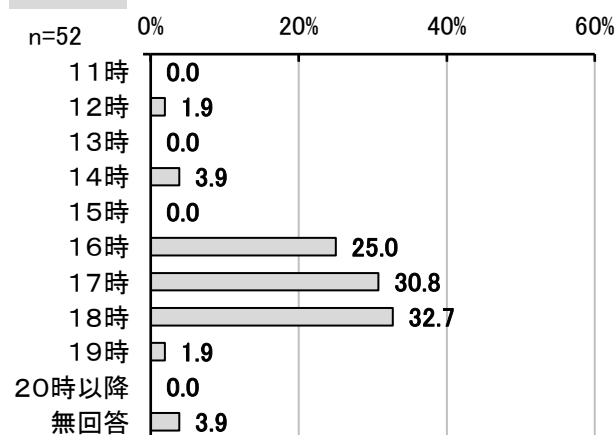
○利用したい時間帯

【全体】単数回答

何時から



何時まで

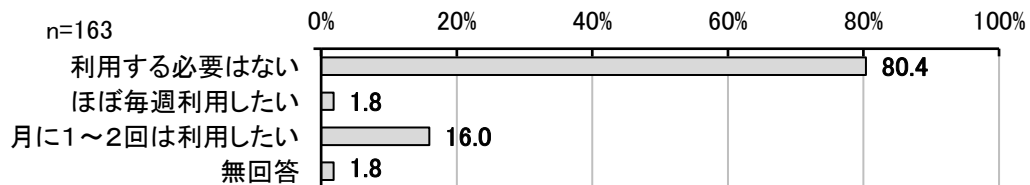


(2) 日曜日・祝日

日曜日・祝日については、利用したい（ほぼ毎週利用したい+月に1～2回は利用したい）が17.8%となっています。利用したい時間帯は、7時～8時から17時～18時あたりの希望が多くなっています。

○利用希望の有無

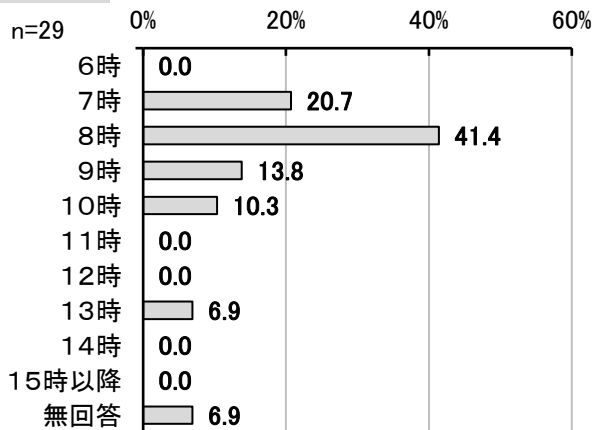
【全体】単数回答



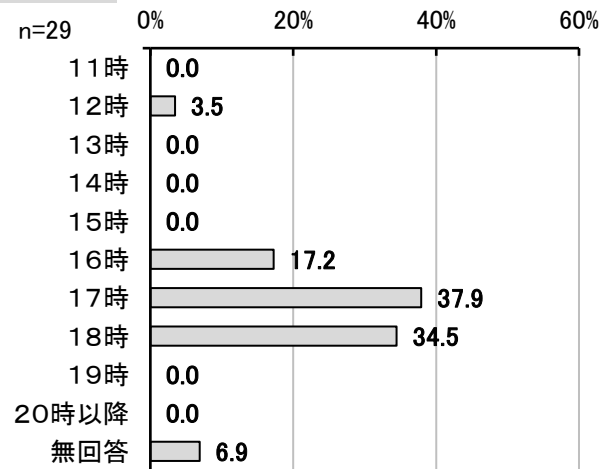
○利用したい時間帯

【全体】単数回答

何時から



何時まで



◆問20の(1)、(2)で、「2.」または「3.」(利用したい)に○をつけた方にうかがいます。

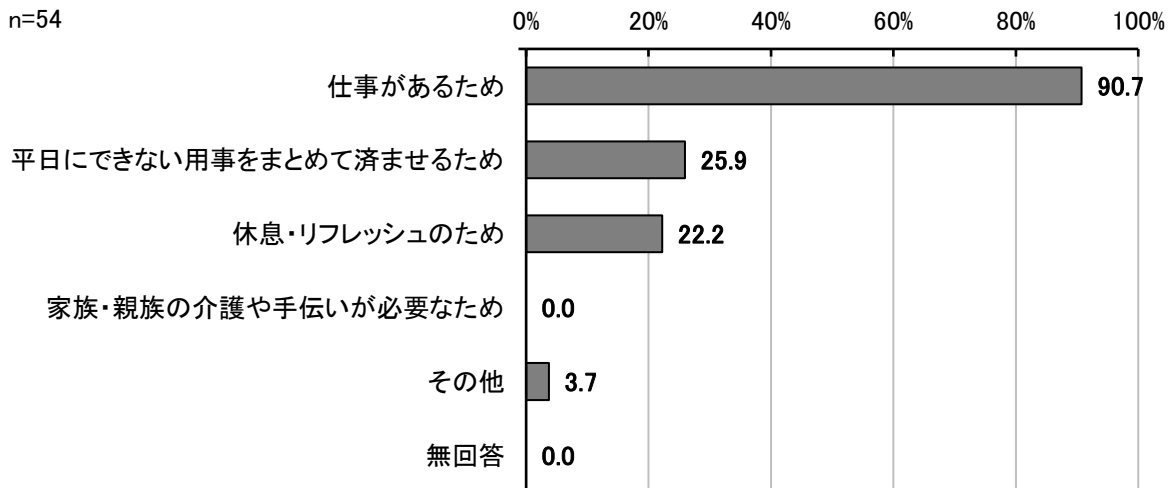
問20-① 利用したい理由は何ですか。

(あてはまる番号すべてに○)

「仕事があるため」が9割以上となっています。

【全体】複数回答

n=54



お子さんの病気の際の対応についてうかがいます。
(平日の「定期的な教育・保育事業」を利用する方のみ)

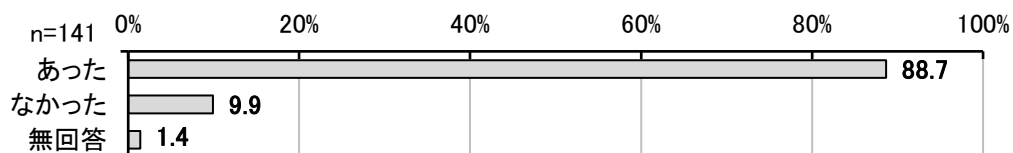
◆保育所(園)、幼稚園、認定こども園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用していると答えた方(問16で「1」に○をつけた方)にうかがいます。

問21 この1年間に、お子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業(保育所等)が利用できなかったことはありますか。

(○は1つ)

「あった」88.7%、「なかった」9.9%となっています。

【全体】単数回答



問21-① お子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業（保育所等）が
利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法はどれですか。

（あてはまる番号すべてに○、日数については数字を記入）

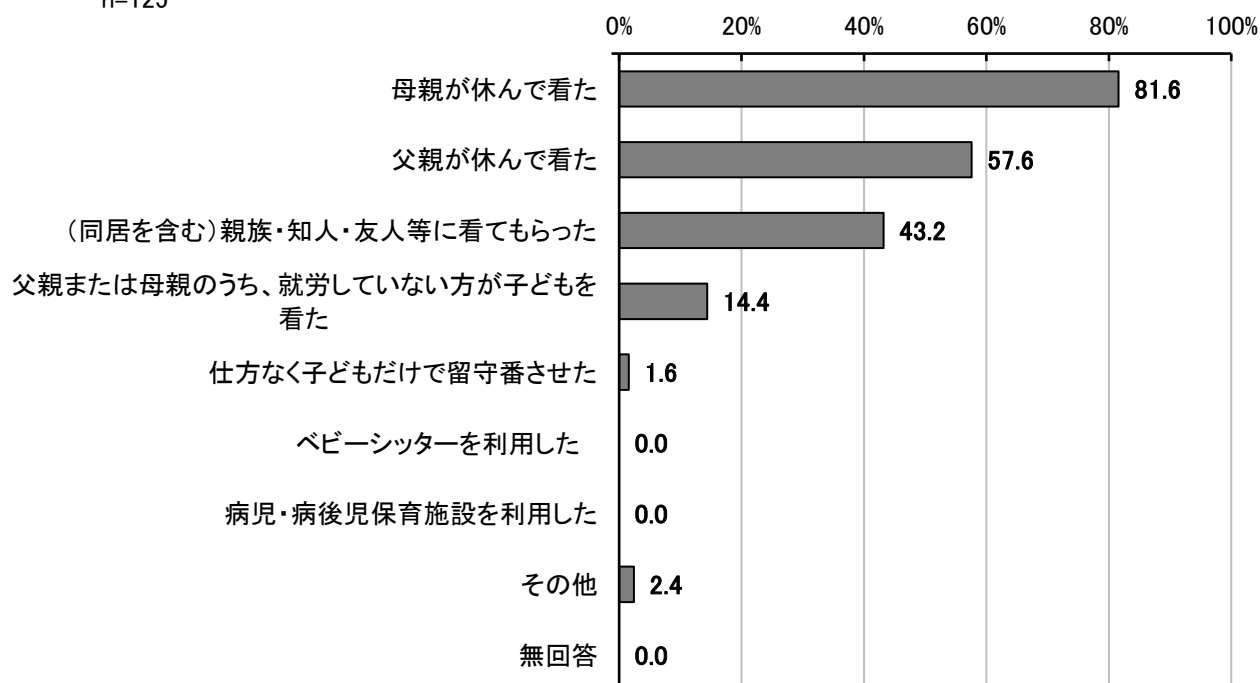
対処方法については、「母親が休んで見た」が8割以上で最も高く、次いで「父親が休んで見た」57.6%、「（同居を含む）親族・知人・友人に看てもらった」43.2%などの順になっています。

対処日数については、どの方法でも1～10日の間が多くなっています。

○対処方法

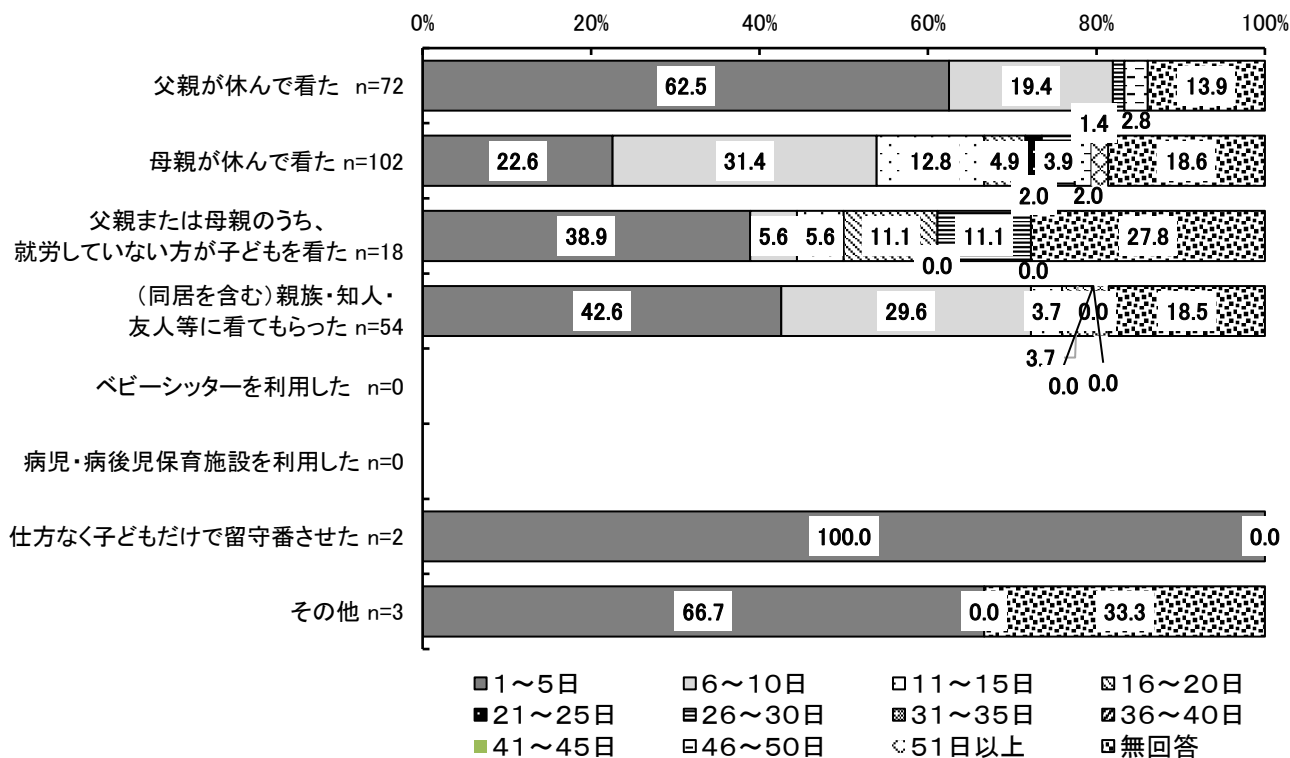
【全体】複数回答

n=125



○対処日数

【全体】単数回答



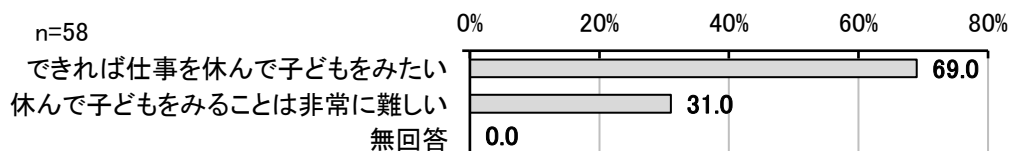
問21-①で「3.」～「8.」のいずれかに○をした方にうかがいます。

問21-② その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んでお子さんを看たい」と思われましたか。

(○は1つ)

「できれば仕事を休んで子どもをみたい」69.0%、「休んで子どもをみることは非常に難しい」31.0%となっています。

【全体】単数回答



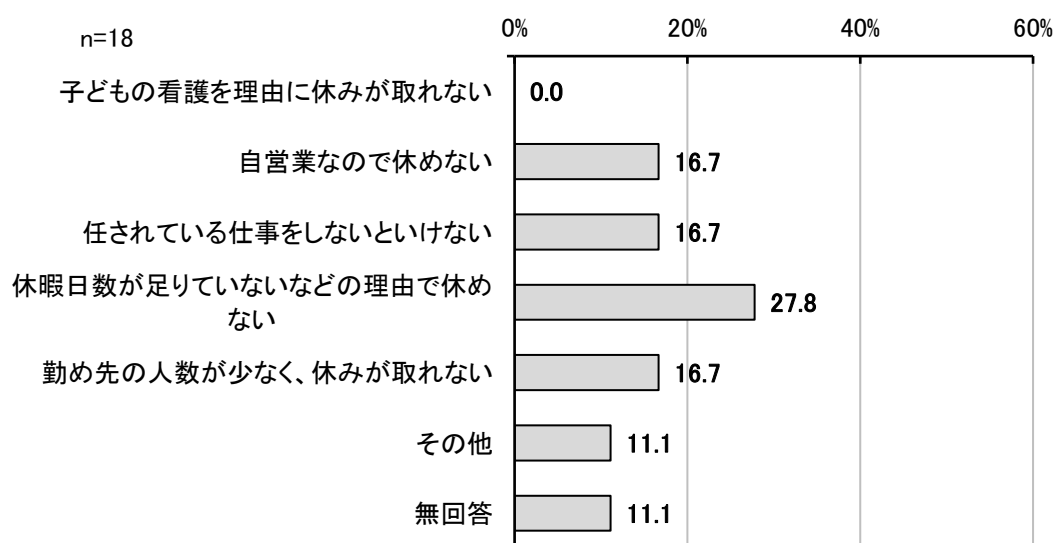
問21-②で「2.」に○をした方にうかがいます。

問21-③ そう思われる理由は何ですか。

(○は1つ)

「休暇日数が足りていないなどの理由で休めない」27.8%の割合が最も高く、次いで「自営業なので休めない」、「任されている仕事をしないといけない」、「勤め先の人数が少なく、休みが取れない」16.7%などの順になっています。

【全体】単数回答



お子さんの不規則な教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問22 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不規則の就労等の目的で不規則に利用している事業はありますか。

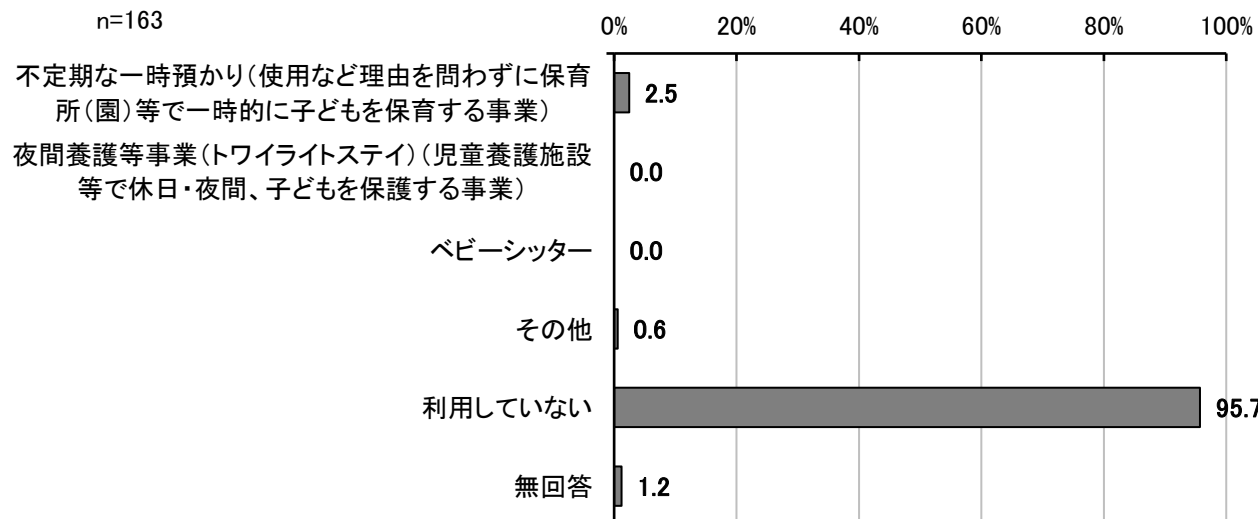
(あてはまる番号すべてに○、日数については数字を記入)

「利用していない」が9割以上を占めています。また、利用している方の利用日数については、「1～5日」が75.0%、「51日以上」が25.0%となっています。

○利用の有無

【全体】複数回答

n=163

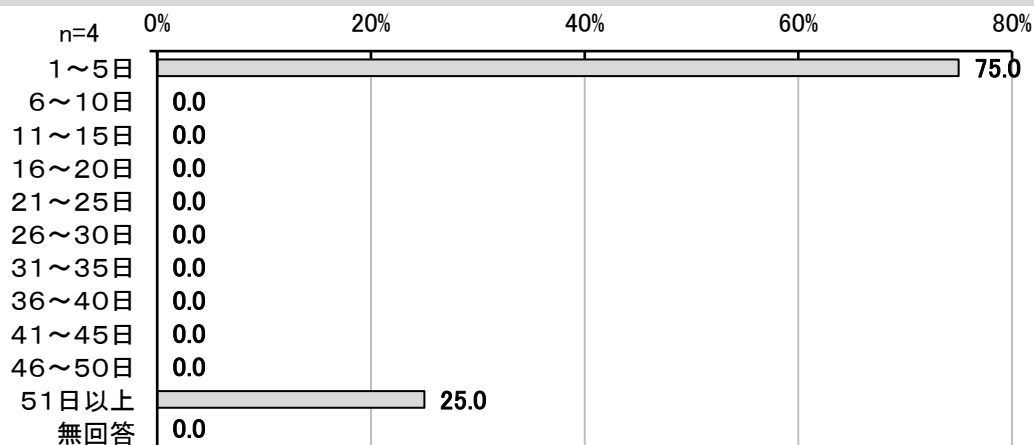


○利用日数

【全体】単数回答

不定期な一時預かり (使用など理由を問わずに保育所(園)等で一時的に子どもを保育する事業)

n=4



※「その他」で「6～10日」に1件の回答がありました。

◆問22で、「5.利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

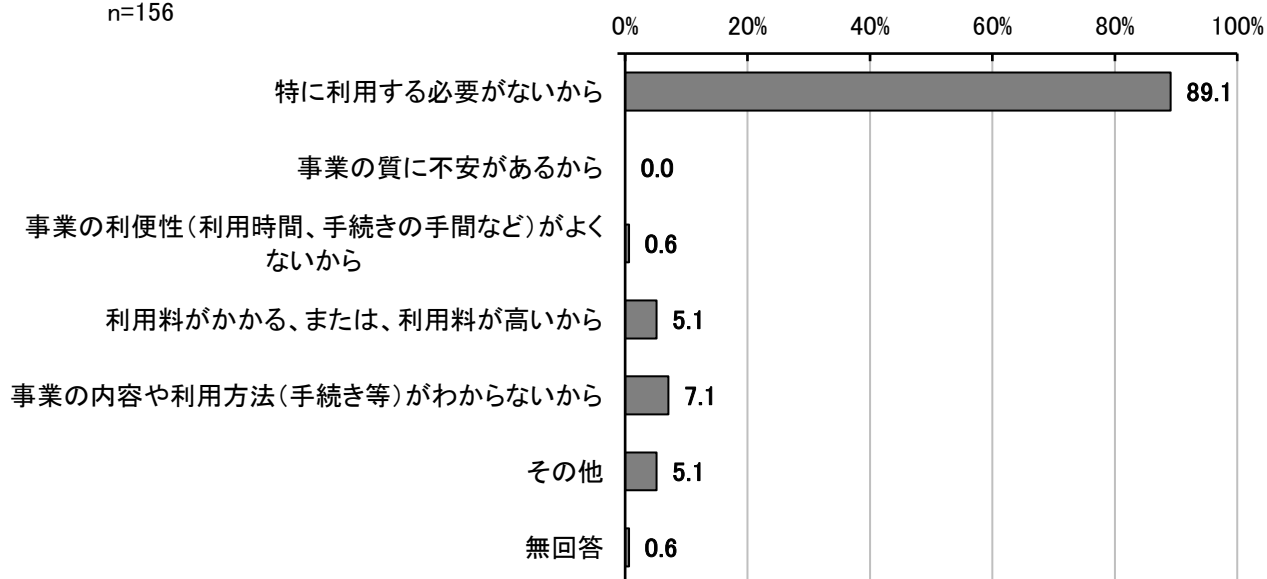
問22-① 現在利用していない理由は何ですか。

(あてはまる番号すべてに○)

「特に利用する必要がないから」が9割弱を占めています。

【全体】複数回答

n=156

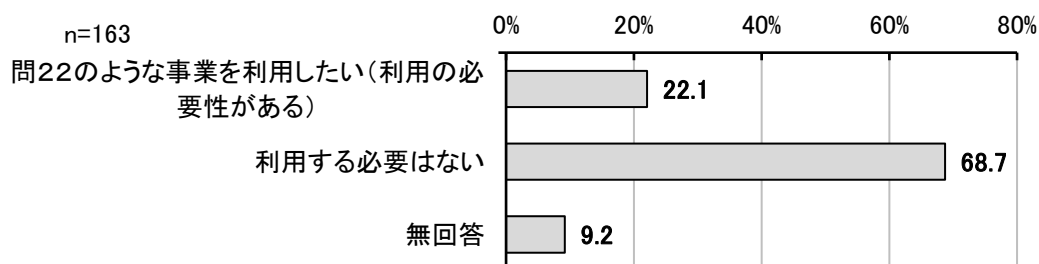


問23 お子さんについて、問22のような事業を私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい利用したいですか。利用の必要性についてうかがいます。
(あてはまる番号すべてに○、日数については数字を記入)

利用希望については、「利用する必要はない」68.7%、「問22のような事業を利用したい(利用の必要性がある)」22.1%となっています。
 利用希望日数については、1日～15日の間が多くなっています。
 利用希望目的については、私用や冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等の割合が高くなっています。
 目的別の利用希望日数については、全ての項目で1～10日の間が半数以上を占めています。

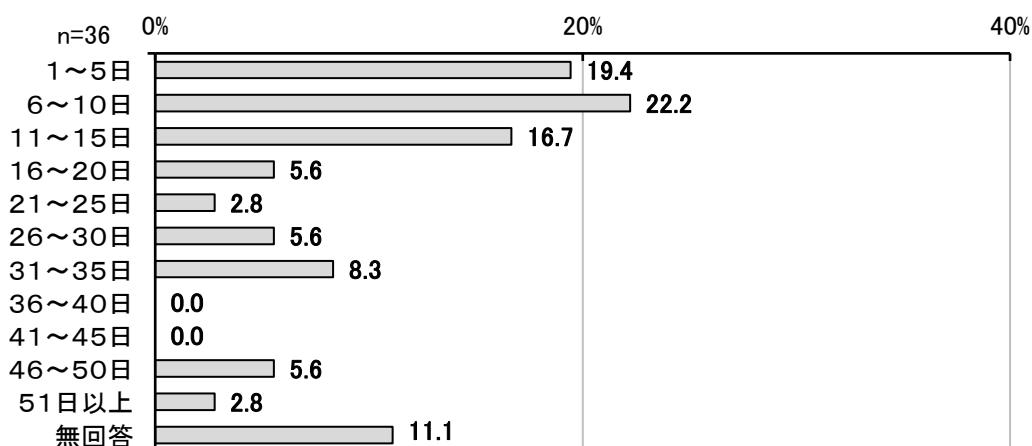
○利用希望の有無

【全体】単数回答



○利用希望日数

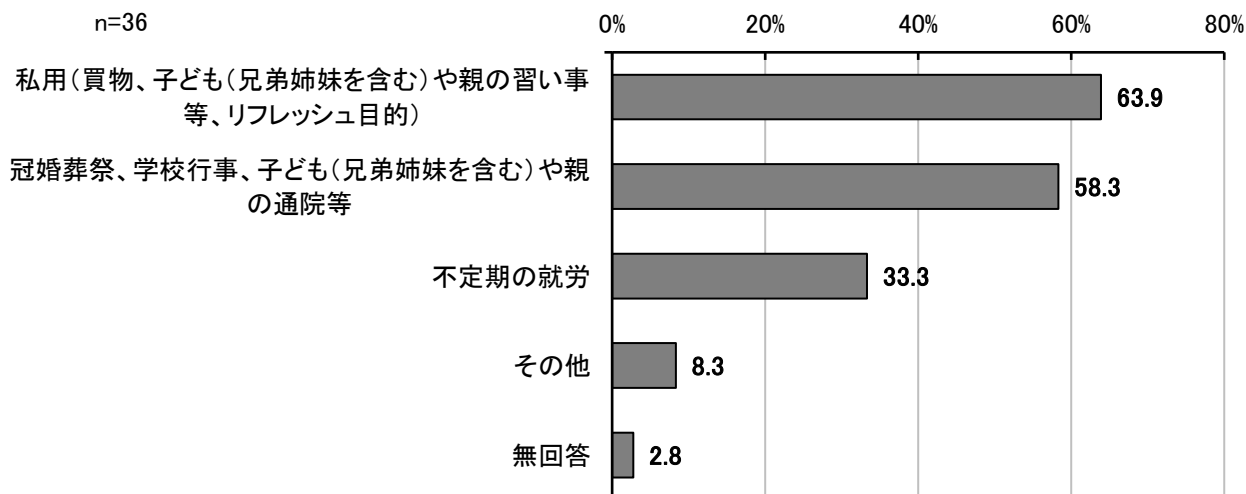
【全体】単数回答



○利用希望目的

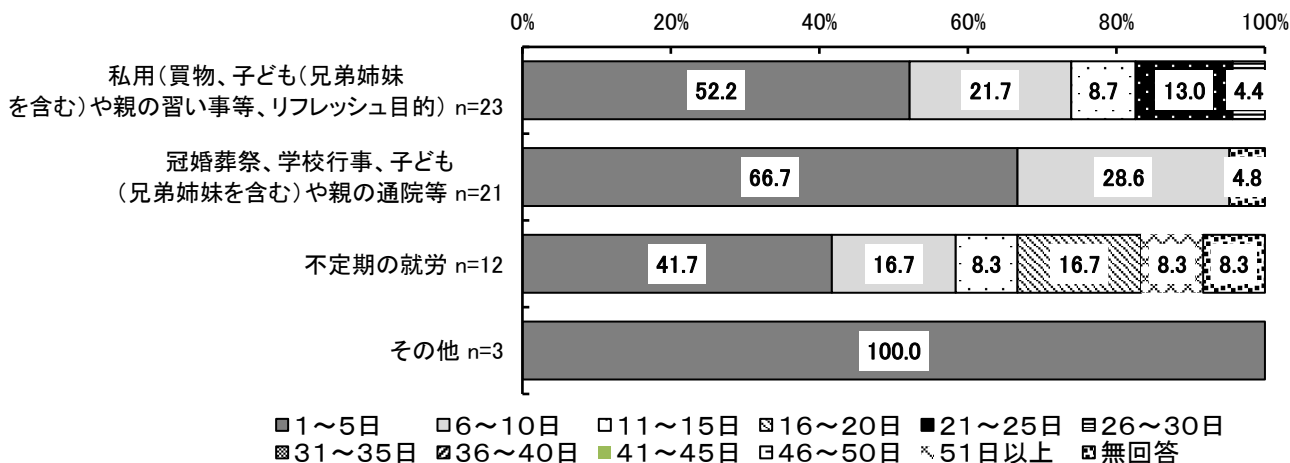
【全体】複数回答

n=36



○目的別の利用希望日数

【全体】単数回答

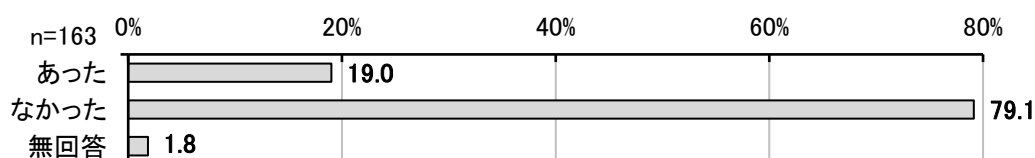


問24 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気等）により、お子さんを泊りがけで保護者以外にみてもらわなければならないことがありましたか。
 （あてはまる番号すべてに○、日数については数字を記入）

「なかった」79.1%、「あった」19.0%となっています。
 対処方法については、「(同居者を含む) 親族・知人に預けた」が9割以上となっています。
 日数については、「(同居者を含む) 親族・知人に預けた」で「1泊」、「2泊」が24.1%、「3泊」、「4泊」、「10泊以上」が10.3%となっています。

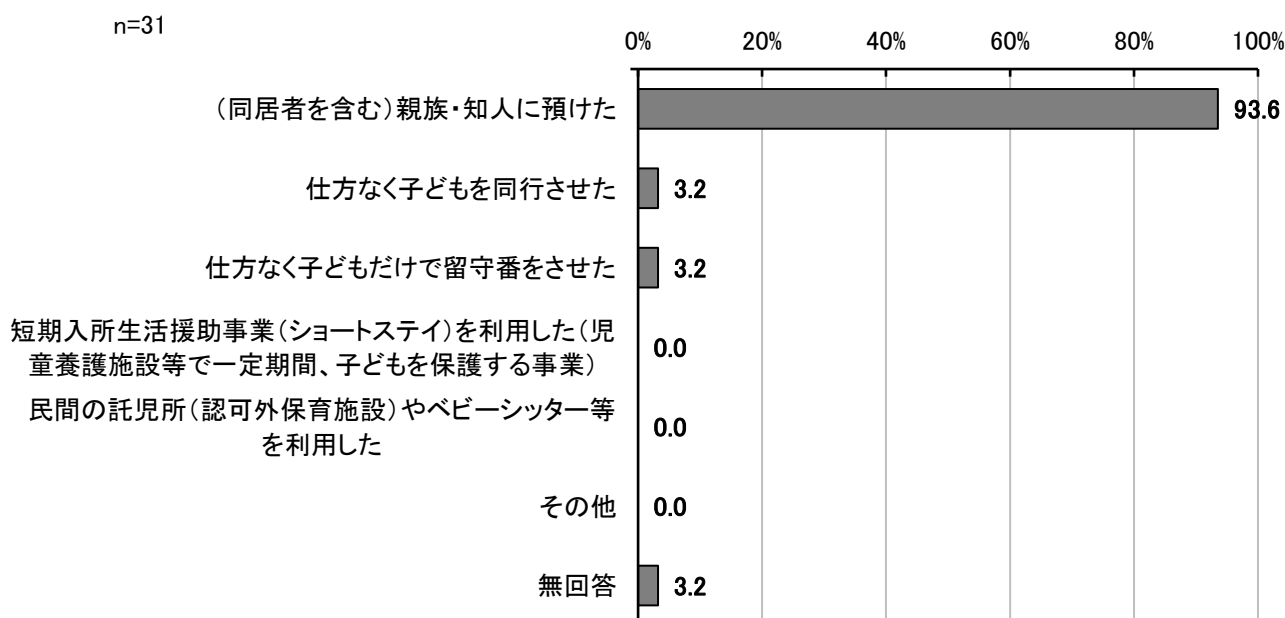
○経験の有無

【全体】単数回答



○対処方法

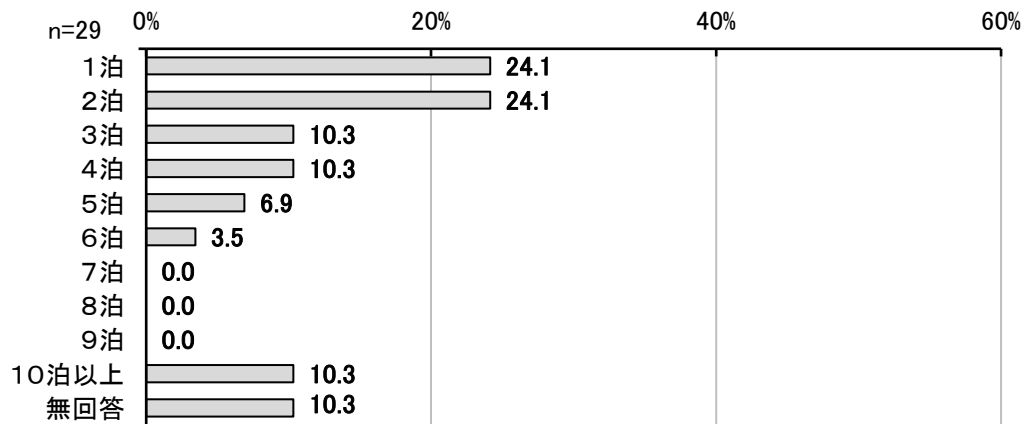
【全体】複数回答



○対処日数

【全体】単数回答

(同居者を含む) 親族・知人に預けた



※「仕方なく子どもを同行させた」、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」に1件の回答がありました。

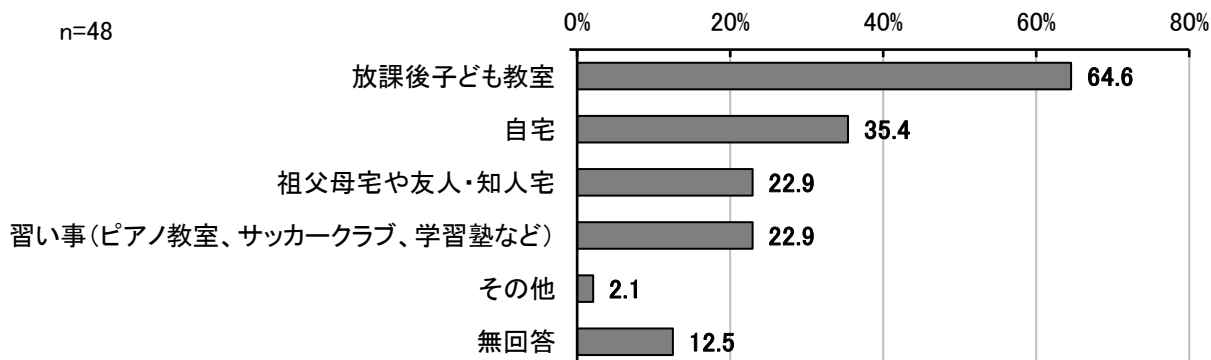
小学校就学後の放課後の過ごし方について どのような場所で過ごしたいかがいます。

★問25～問28については、お子さんが5歳以上である方にうかがいます。

問25 お子さんが小学校低学年（1～3年生）のうち放課後（平日の小学校終了後）をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。現在のイメージをお答えください。
(あてはまる番号すべてに○)

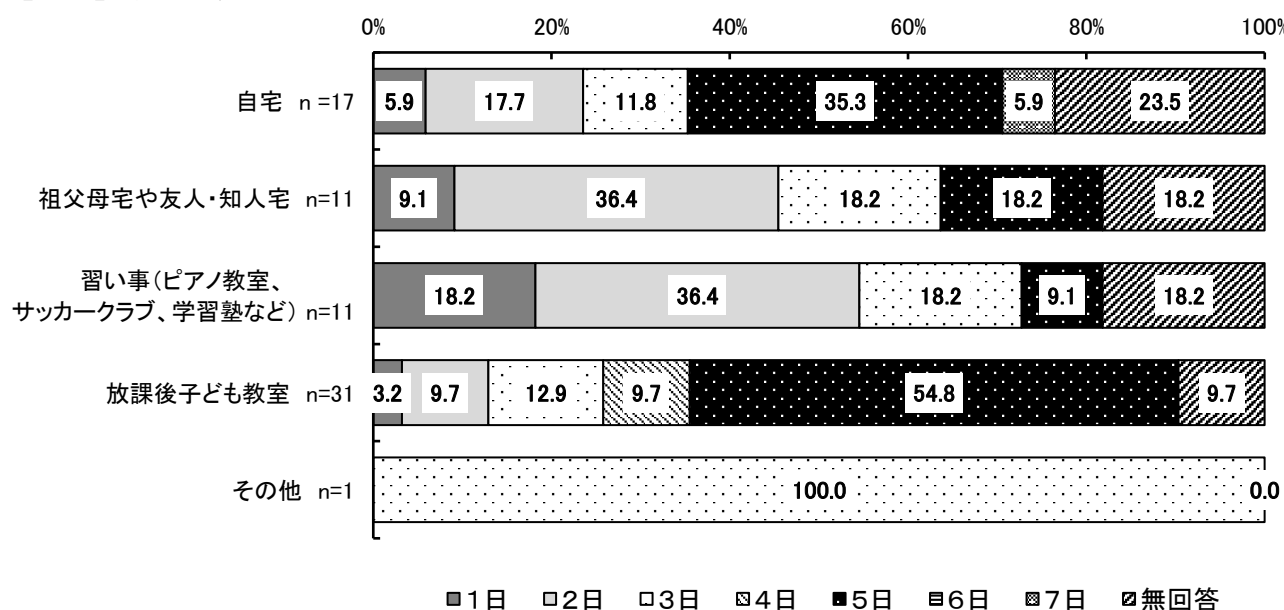
上位から「放課後子ども教室」64.6%、「自宅」35.4%、「祖父母宅や友人・知人宅」、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」22.9%の順になっています。
週当たりの日数については、「放課後子ども教室」で「5日」が54.8%と高くなっています。

【全体】複数回答



○週当たりの日数

【全体】単数回答

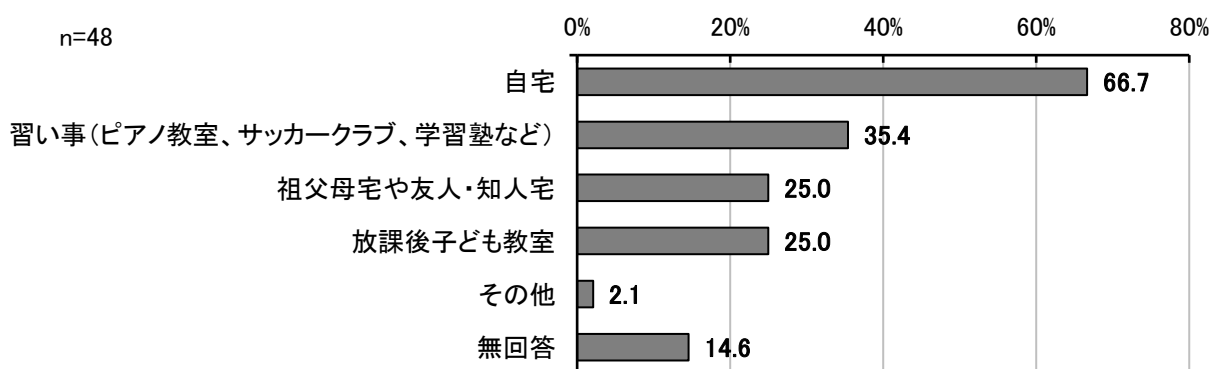


問26 お子さんが小学校高学年（4～6年生）になったら放課後（平日の小学校終了後）をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。現在のイメージをお答えください。
（あてはまる番号すべてに○）

上位から「自宅」66.7%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」35.4%、「祖父母宅や友人・知人宅」、「放課後子ども教室」25.0%の順になっています。
週当たりの日数については、低学年時と比較して、「祖父母宅や友人・知人宅」での日数が減少傾向にあることがみてとれます。

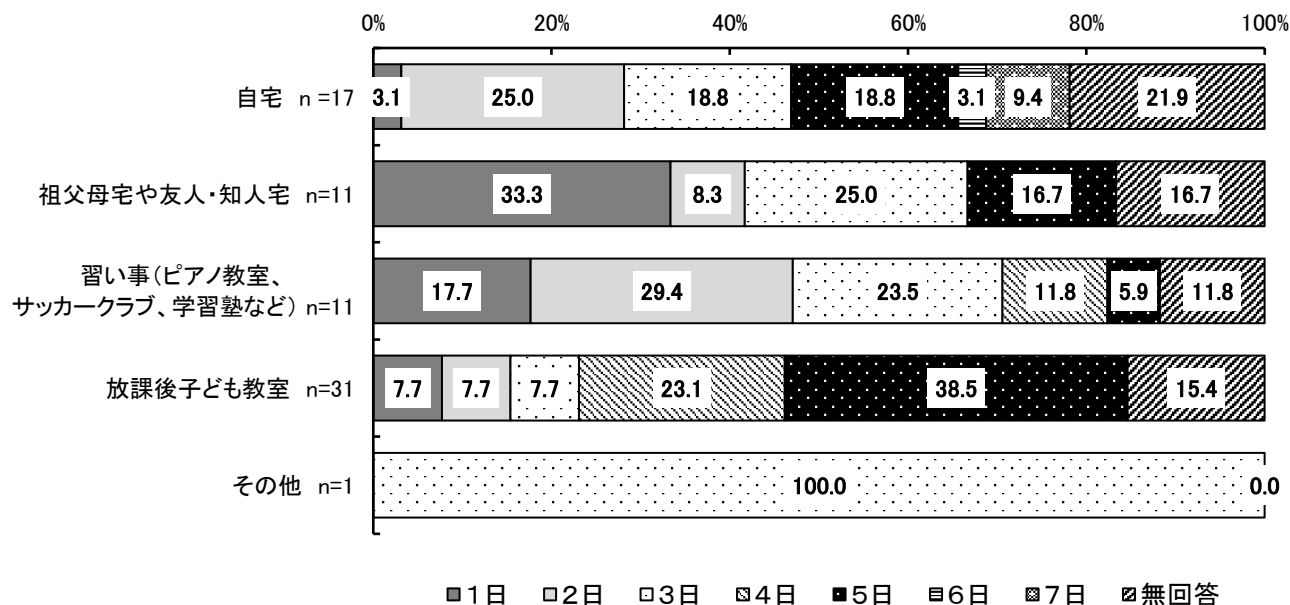
【全体】複数回答

n=48



○週当たりの日数

【全体】単数回答



◆問25または問26で、「4.放課後子ども教室」に○をつけた方にうかがいます。

問27 お子さんについて、土曜日・日曜日・祝日に「放課後子ども教室」を利用することを希望しますか。

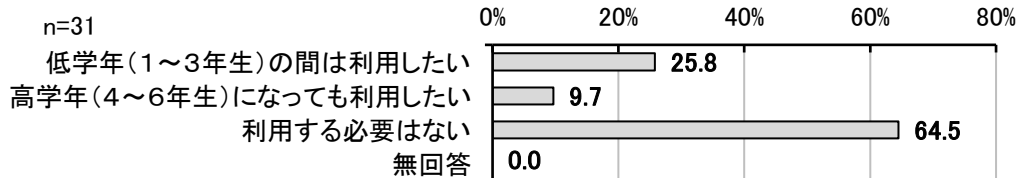
(○は1つ)

土曜日 「利用する必要はない」64.5%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」25.8%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」9.7%となっています。
利用したい時間帯については、8時から17～18時での希望が多くなっています。

日曜日・祝日 「利用する必要はない」が8割以上を占めています。
利用したい時間帯については、7～8時から17～18時での希望が多くなっています。

土曜日の利用希望について（現在のイメージ）

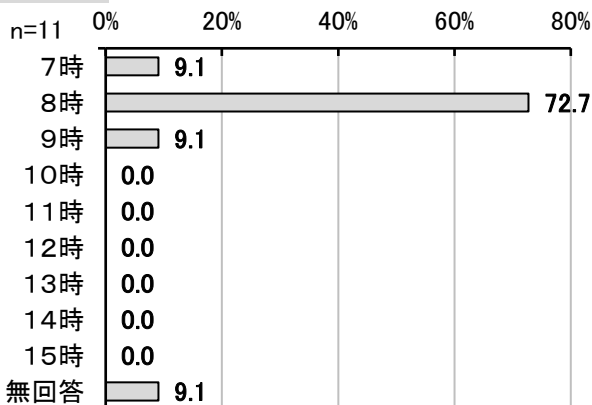
【全体】単数回答



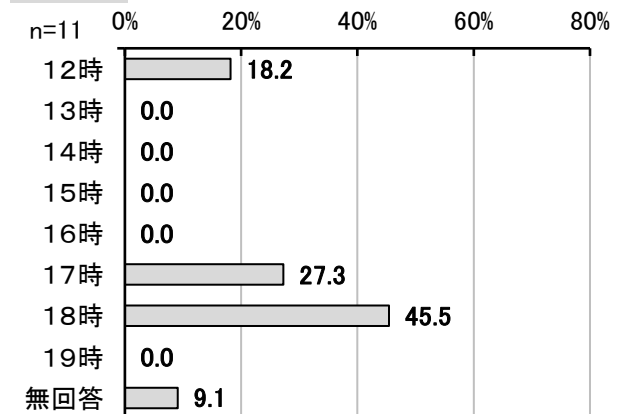
○利用したい時間帯

【全体】単数回答

何時から

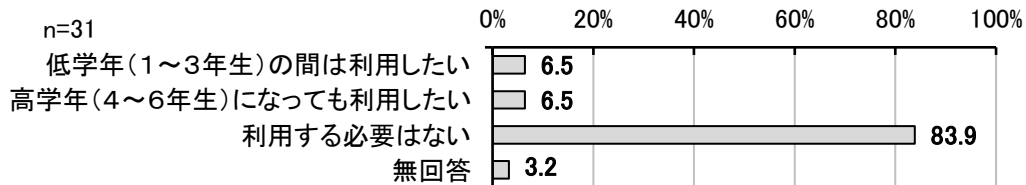


何時まで



日曜日・祝日の利用希望について（現在のイメージ）

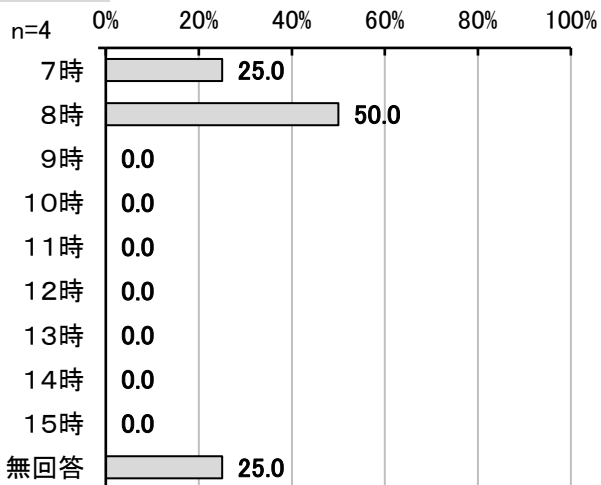
【全体】単数回答



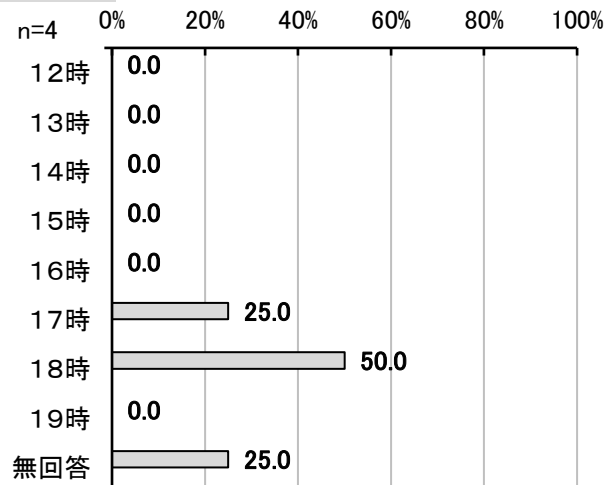
○利用したい時間帯

【全体】単数回答

何時から



何時まで



◆お子さんが5歳以上のすべての方にうかがいます。

問28 お子さんについて、春休み・夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中に「放課後子ども教室」を利用することを希望しますか。

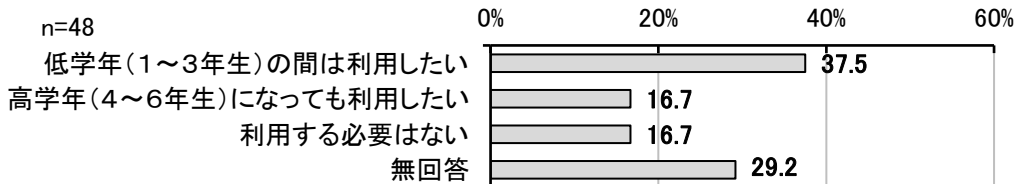
(○は1つ)

「低学年（1～3年生）の間は利用したい」37.5%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」、「利用する必要はない」16.7%となっています。

利用したい時間帯については、8時～9時から17時～18時での希望が多くなっています。

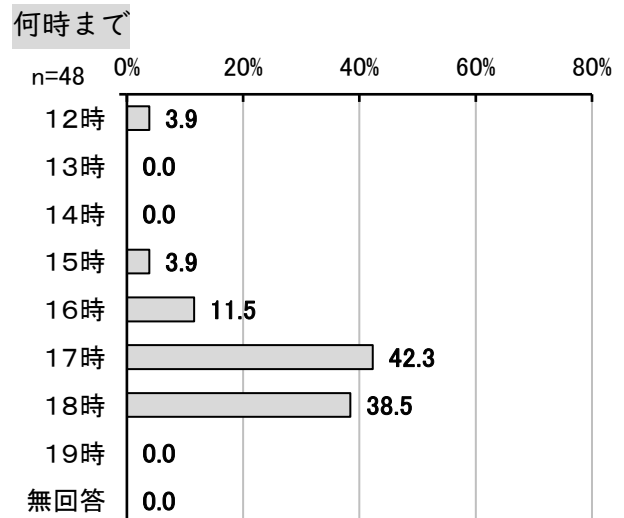
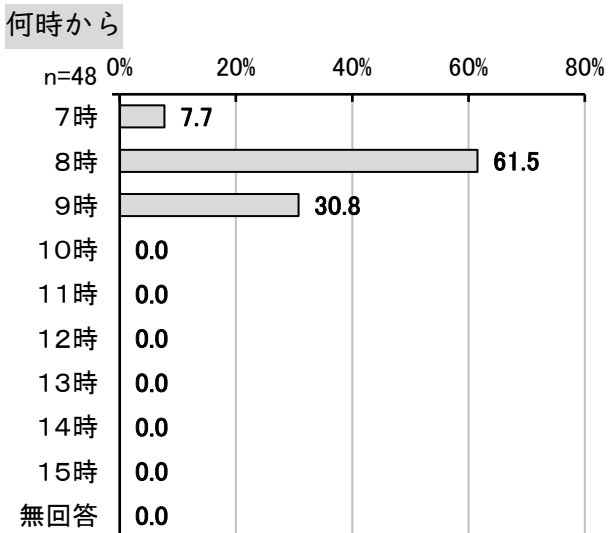
長期休暇期間中の利用希望について（現在のイメージ）

【全体】単数回答



○利用したい時間帯

【全体】単数回答



子育てと職場の両立支援制度などについてうかがいます。

問29 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。
(母親、父親それぞれについて、1つずつ〇)

母親では、「取得した(取得中である)」が半数以上を占めています。また、取得期間については、「366日～545日」が36.9%で最も高くなっています。

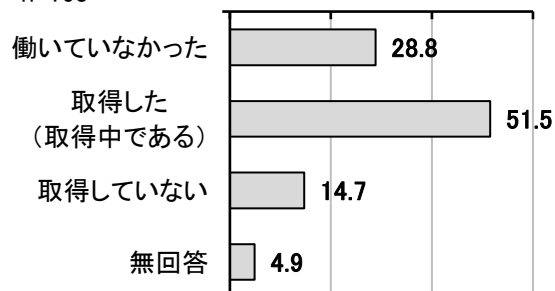
父親では、「取得していない」が8割弱を占めています。また、取得期間についても、「180日未満」が9割以上を占めており、母親と比べ大きな差があります。

〇母親

取得経験について

【全体】単数回答

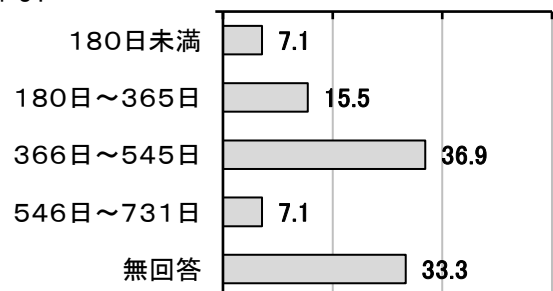
n=163 0% 20% 40% 60%



取得期間

【全体】単数回答

n=84 0% 20% 40% 60%

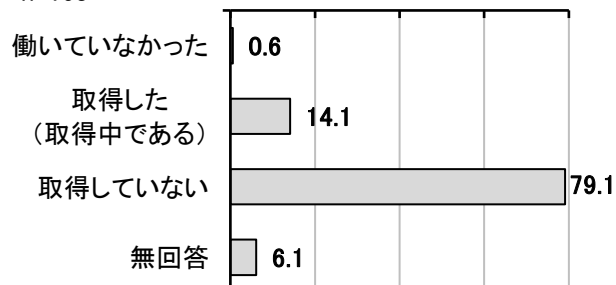


〇父親

取得経験について

【全体】単数回答

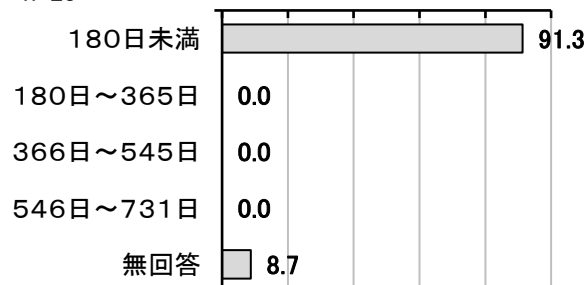
n=163 0% 20% 40% 60% 80%



取得期間

【全体】単数回答

n=23 0% 20% 40% 60% 80% 100%

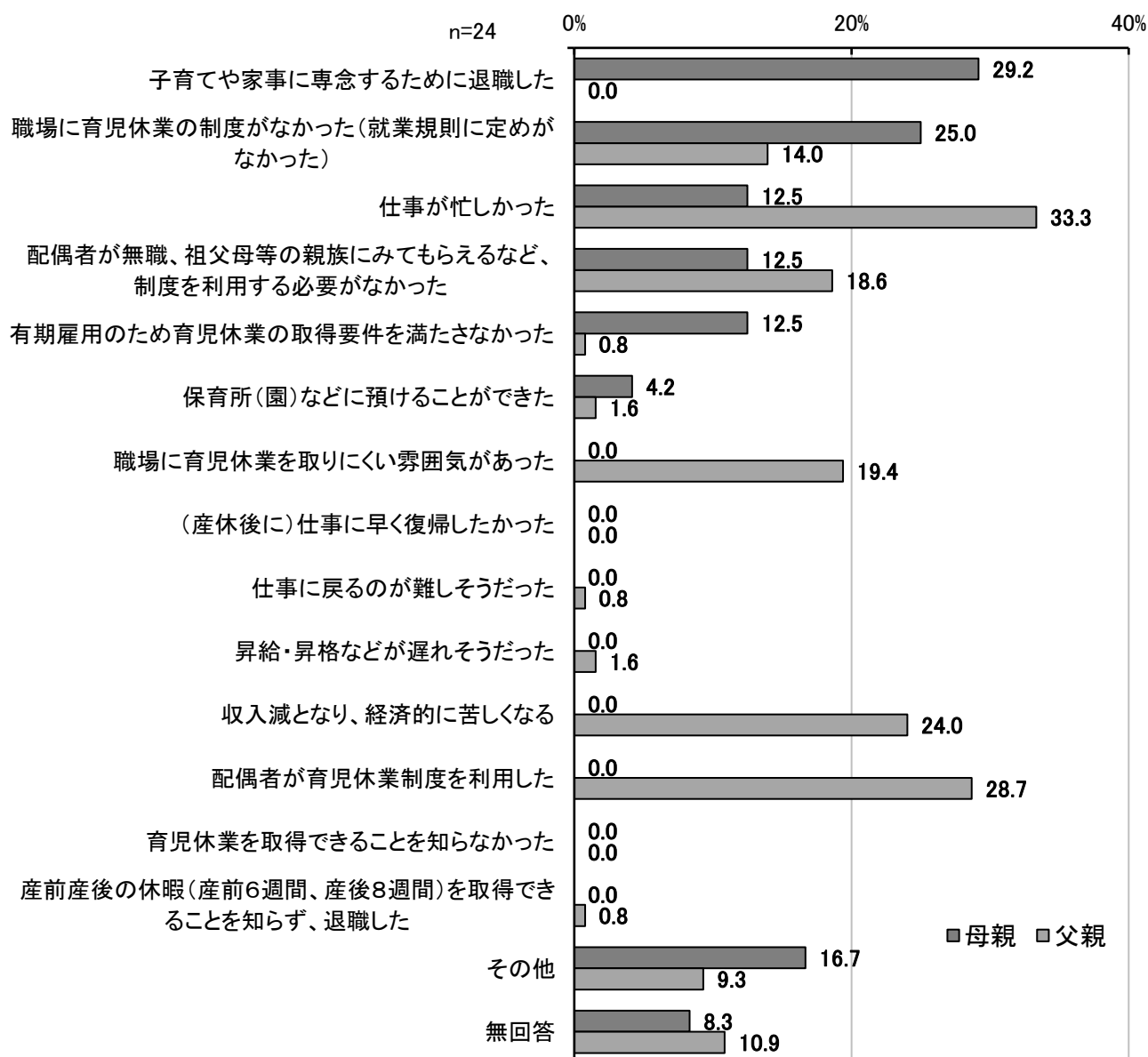


育児休業を取得していない理由について、母親では上位から「子育てや家事に専念するために退職した」29.2%、「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」25.0%などの順になっています。

父親では上位から「仕事が忙しかった」33.3%、「配偶者が育児休業制度を利用した」28.7%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」24.0%などの順になっています。

取得していない理由

【母親・父親】複数回答



◆問29で「2.取得した（取得中である）」と回答した母親・父親にうかがいます。

問29-① 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。

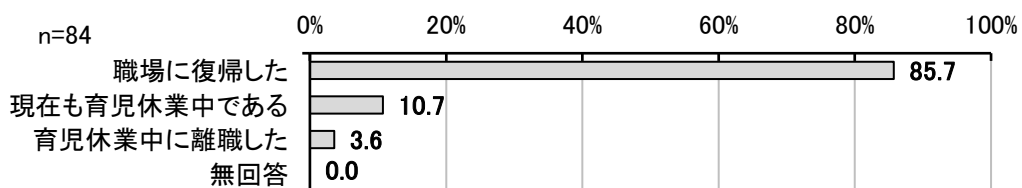
(○は1つ)

母親では、「職場に復帰した」85.7%、「現在も育児休業中である」10.7%、「育児休業中に離職した」3.6%となっています。

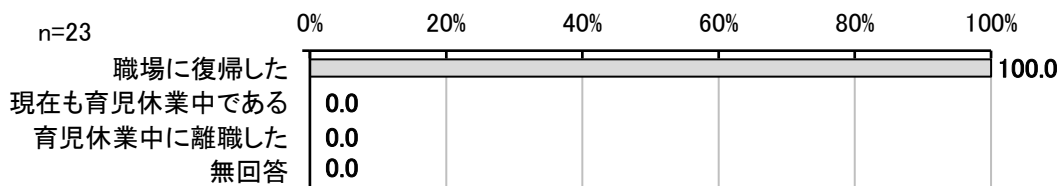
父親では、「職場に復帰した」が100.0%となっています。

【全体】単数回答

・母親



・父親



◆問29-①で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問29-② 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

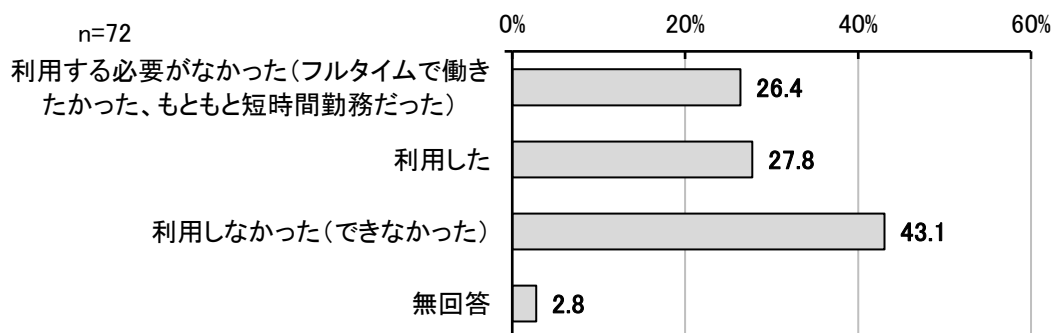
(○は1つ)

母親では、「利用しなかった（できなかった）」43.1%、「利用した」27.8%、「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）」26.4%となっています。

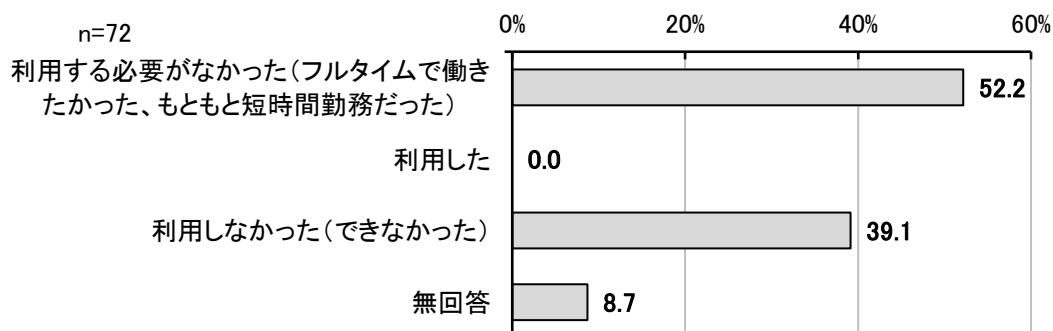
父親では、「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）」52.2%、「利用しなかった」39.1%となっています。

【全体】単数回答

・母親



・父親



◆問29-②で「3. 利用しなかった（利用できなかった）」と回答した方にうかがいます。

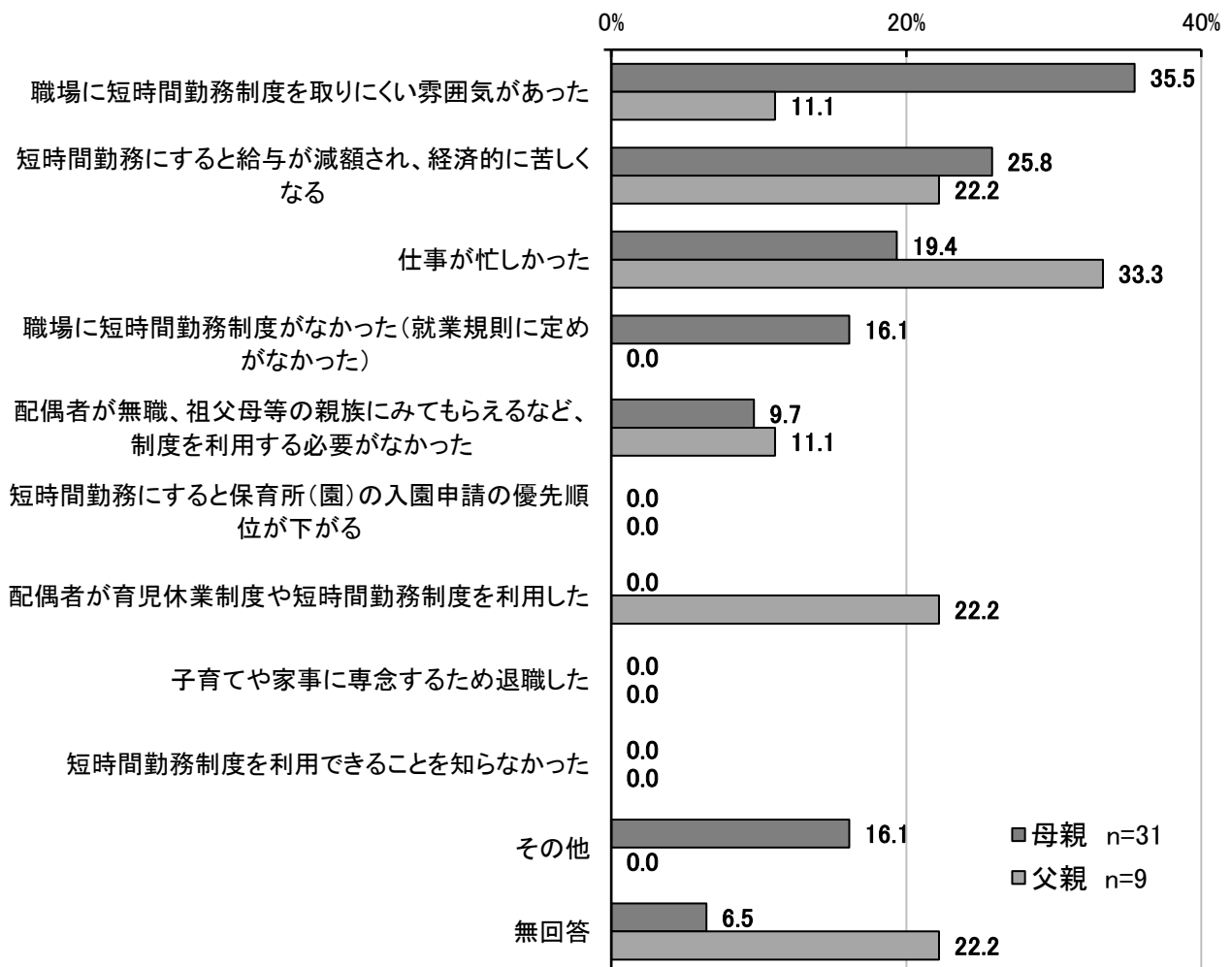
問29-③ 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。

(〇は1つ)

母親では上位から「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」35.5%、「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」25.8%、「仕事が忙しかった」19.4%などの順になっています。

父親では上位から「仕事が忙しかった」33.3%、「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」、「配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した」22.2%などの順になっています。

【母親・父親】複数回答



子育ての悩みや家庭でしておられることについてうかがいます。

問30 子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。

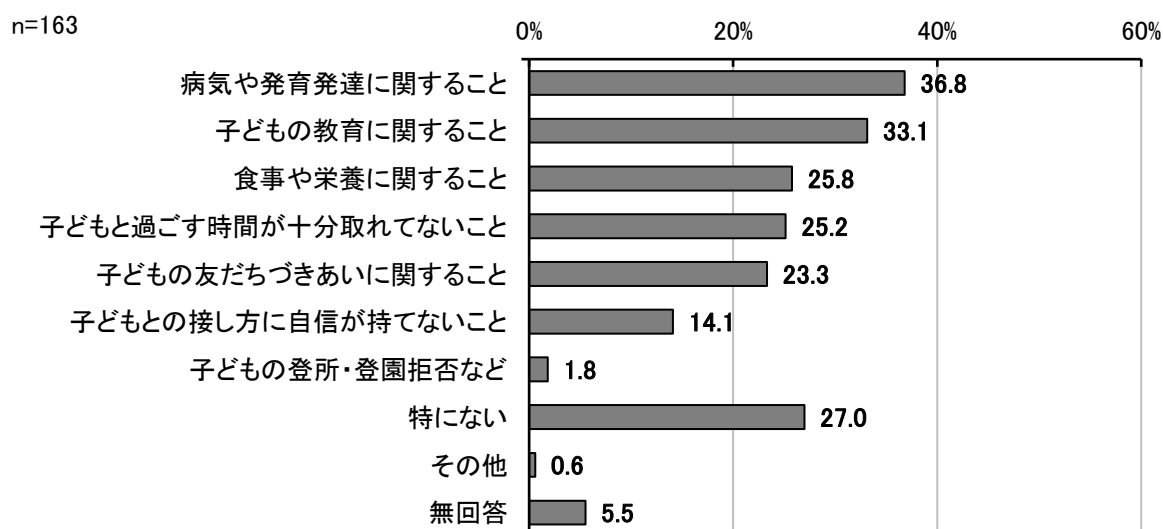
(あてはまる番号すべてに○)

(1) 子どもに関することについては、上位から「病気や発育発達に関すること」36.8%、「子どもの教育に関すること」33.1%、「特にない」27.0%などの順になっています。

(2) ご自身に関することについては、上位から「子育てにかかる出費がかさむこと」32.5%、「特にない」30.7%などの順になっています。

(1) 子どもに関すること

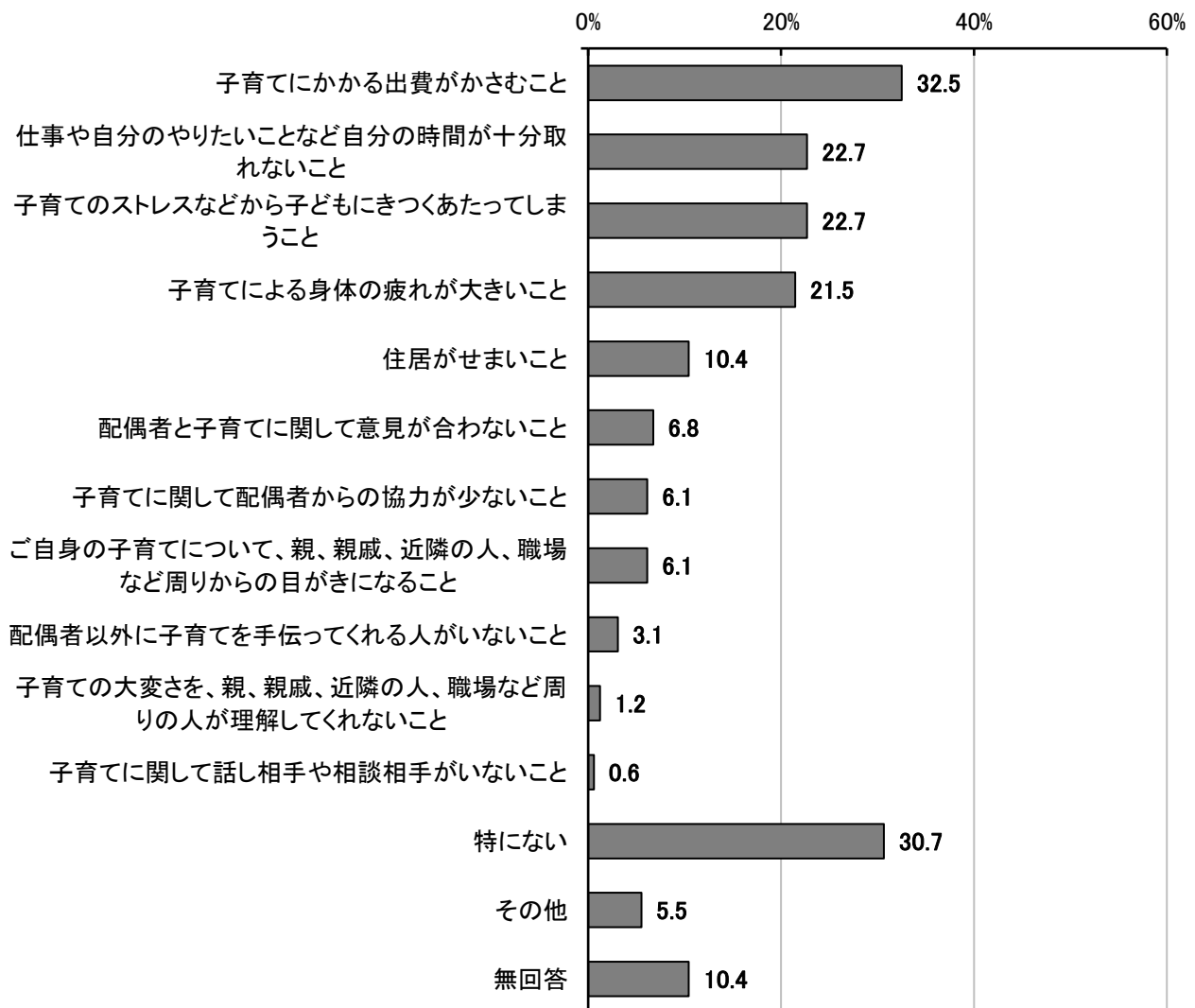
【全体】複数回答



(2) ご自身に関すること

【全体】複数回答

n=163



問3 1 1日当たりの子どもと一緒に過ごす時間はどのくらいですか。また、その時間は十分だと思いますか。

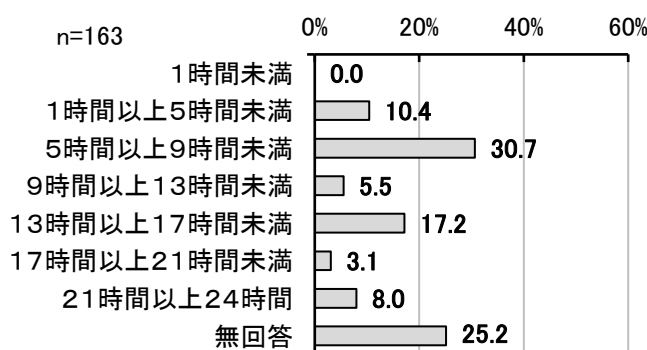
(時間については数字を記入、○は1つ)

子どもと一緒に過ごす時間について、母親では「5時間以上、9時間未満」が30.7%で最も高く、父親では「1時間以上5時間未満」が24.5%で最も高くなっています。
 子どもと過ごす時間についての充足感は、母親・父親ともに「まあまあ十分だと思う」が3割前後で最も高くなっています。

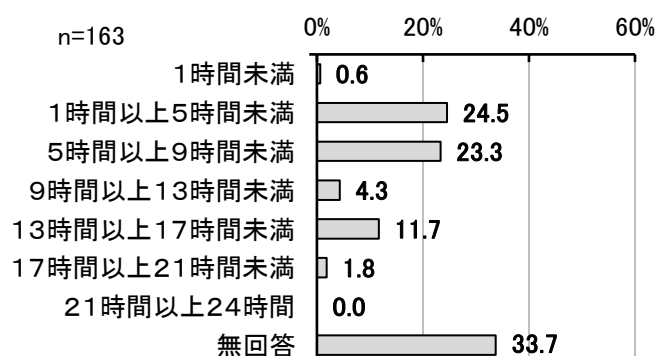
○子どもと一緒に過ごす時間

【全体】単数回答

・母親



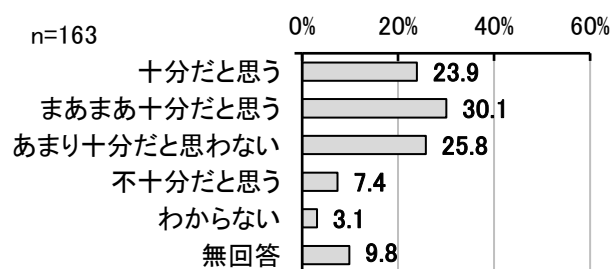
・父親



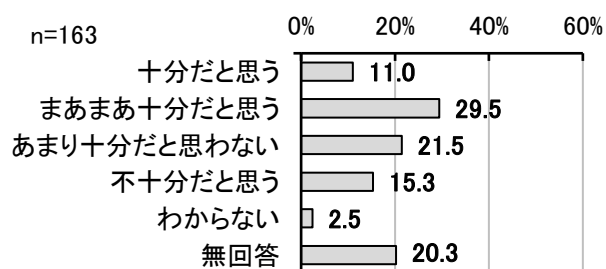
○子どもと過ごす時間は十分か

【全体】単数回答

・母親



・父親



津野町の子育て施策全般についてうかがいます。

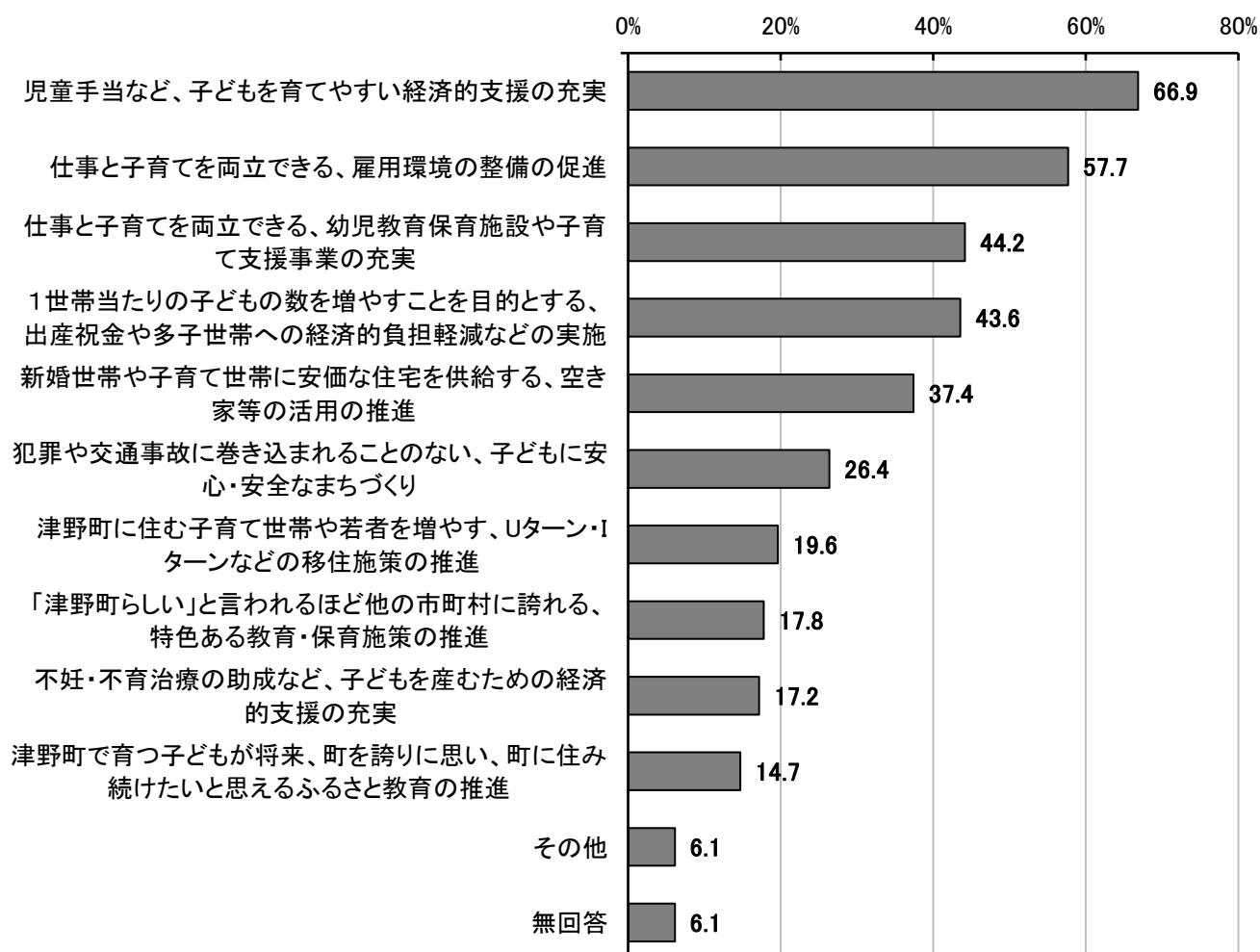
問3 2 全国的に少子化が進んでおり、津野町でも少子化が深刻な問題となりつつあります。津野町の少子化を抑止するために効果的と思われる施策や事業について、どのようにお考えですか。

(〇は5つまで)

上位から「児童手当など、子どもを育てやすい経済的支援の充実」66.9%、「仕事と子育てを両立できる、雇用環境の整備の促進」57.7%、「仕事と子育てを両立できる、幼児教育保育施設や子育て支援事業の充実」44.2%などの順になっています。

【全体】複数回答

n=163

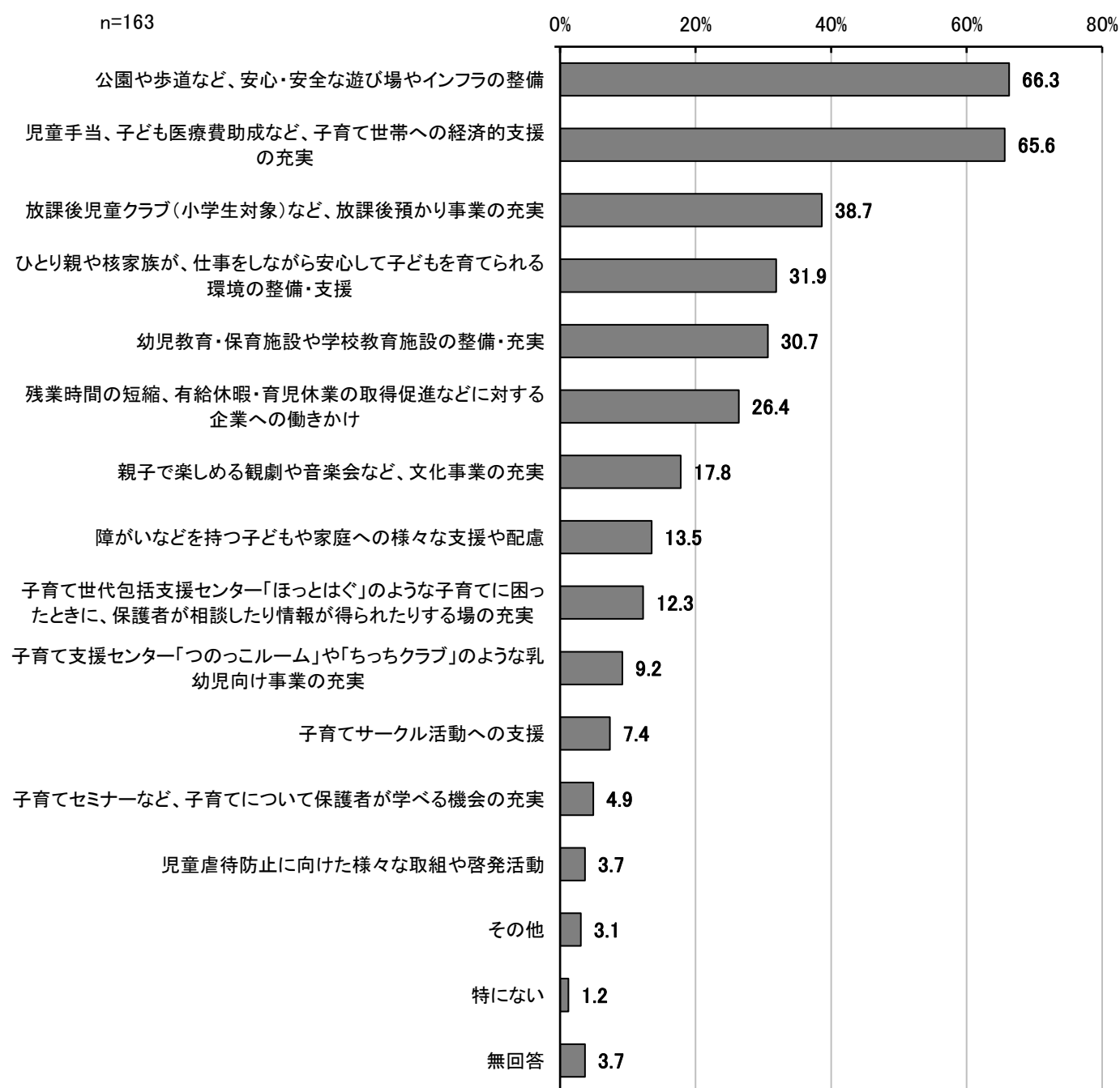


問33 津野町に、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと期待していますか。

(〇は5つまで)

「公園や歩道など、安心・安全な遊び場やインフラの整備」、「児童手当、子ども医療費助成など、子育て世帯への経済的支援の充実」が6割以上となっており、特に充実が求められている課題であることがわかります。

【全体】複数回答



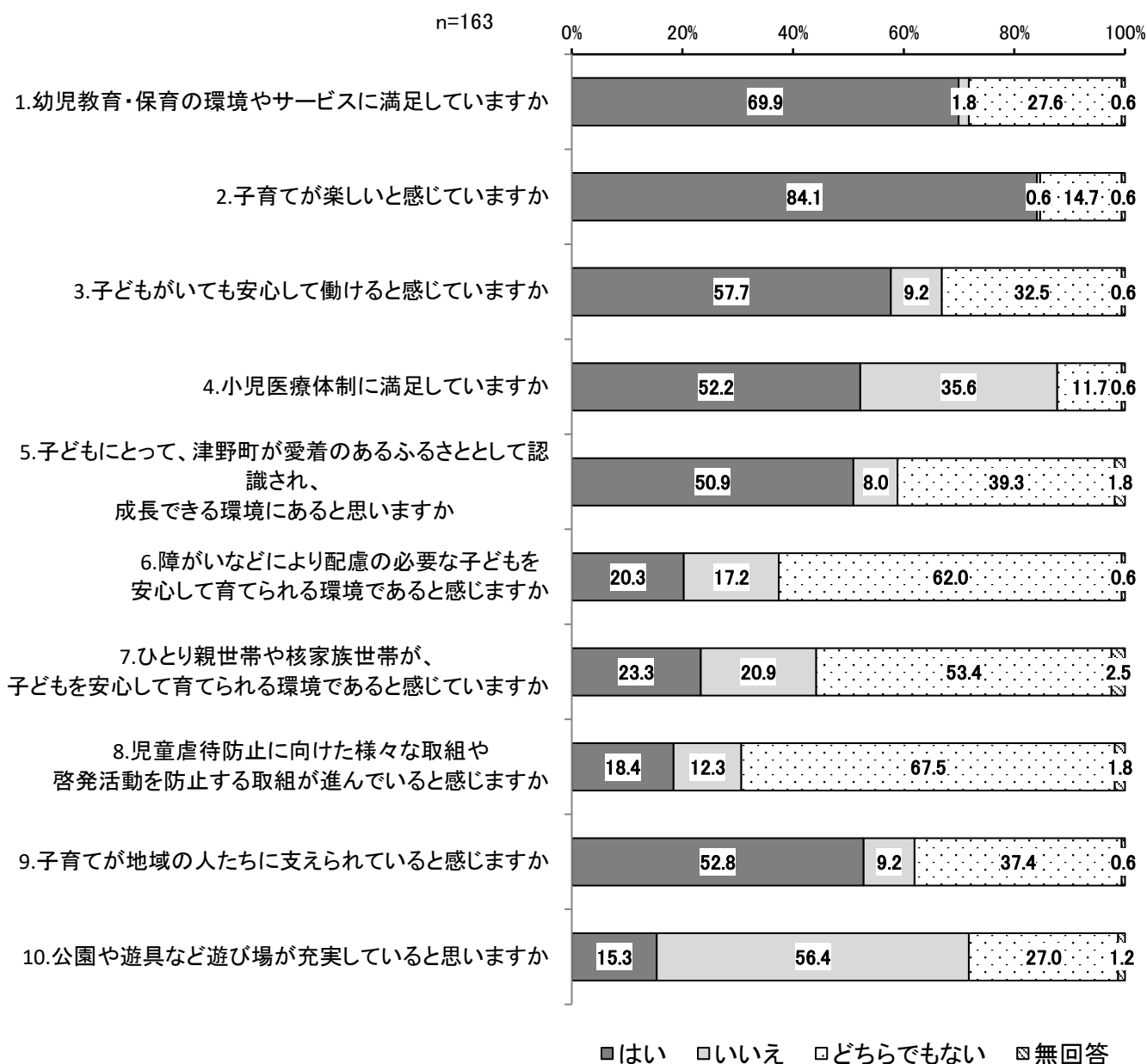
※選択肢 「子育て世代包括支援センター『ほっとはぐ』のような子育てに困ったときに、保護者が相談したり情報が得られたりする場の充実」

問34 お子さんを津野町でこれまで育ててこられた中で、子育てに関する次の点についてどのように考えますか。

(それぞれの項目について、1つずつ〇)

約7割が幼児教育・保育の環境やサービスに満足している一方で、小児医療体制や、公園等の遊び場の不足に対する不満が大きいことが見受けられます。また、障がい児支援や、ひとり親世帯・核家族世帯の子育てのための環境整備、児童虐待防止の取組については更なる施策の周知が必要であると考えられます。

【全体】単数回答



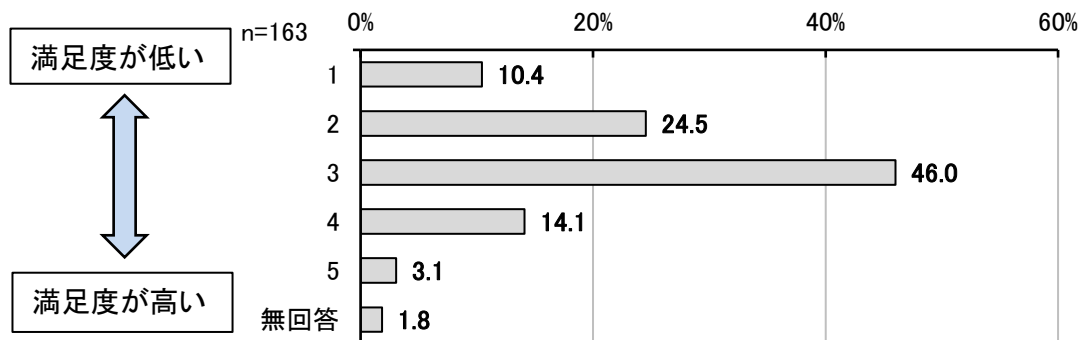
問35 津野町での子育ての環境や支援への満足度について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

(○は1つ)

「3」が46.0%で最も高くなっています。

「満足度が低い」(1+2)は34.9%、「満足度が高い」(4+5)は、17.2%となっており、「満足度が低い」が17.7ポイント高くなっています。

【全体】単数回答



Ⅲ 調査結果 小学生児童

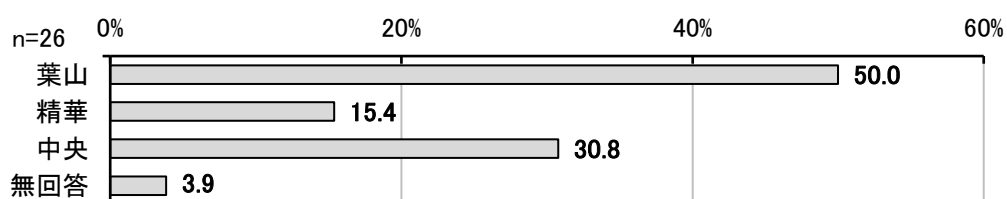
お住いの地域についてうかがいます。

問1 お住いの小学校区はどこですか。

(○は1つ)

「葉山」50.0%、「精華」15.4%、「中央」30.8%となっています。

【全体】単数回答



お子さんとご家族の状況についてうかがいます。

問2 お子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。
お子さんを含めた人数を枠内に数字でご記入ください。

(数字を記入)

「3人」が34.6%で最も高く、次いで「2人」26.9%、「4人」23.1%、「1人」11.5%となっています。

【全体】単数回答

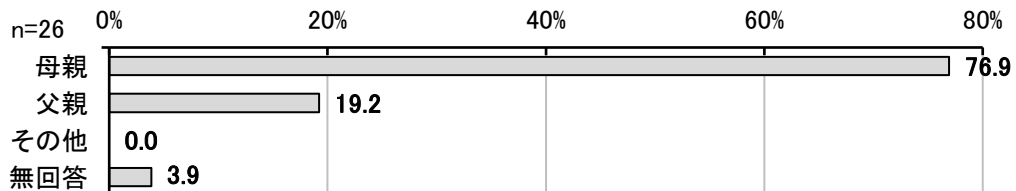


問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。

(○は1つ)

「母親」76.9%、「父親」19.2%となっています。

【全体】単数回答

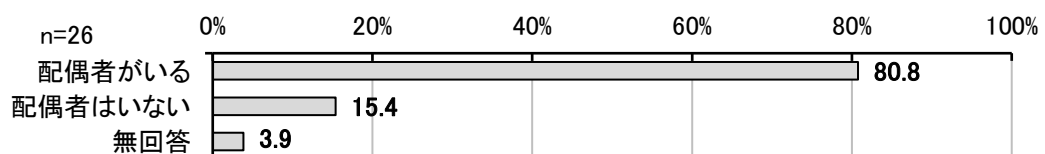


問4 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

(○は1つ)

「配偶者がいる」80.8%、「配偶者はいない」15.4%となっています。

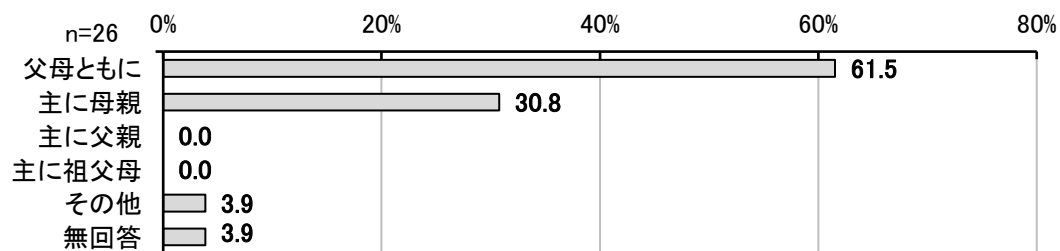
【全体】単数回答



問5 お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。
(お子さんからみた関係で、○は1つ)

「父母ともに」が6割以上を占めています。

【全体】単数回答



子育てと介護の状況についてうかがいます。

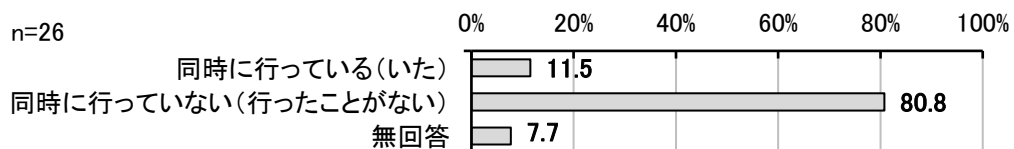
問6 子育てと介護を同時に行っています（いました）か。

（母親、父親それぞれ1つに○）

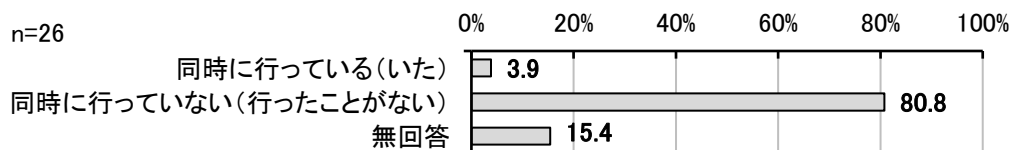
小学生児童のいる世帯では、母親・父親ともに「同時に行っていない（行ったことがない）」が8割以上を占めていますが、母親は11.5%、父親は3.9%「同時に行っている（いた）」世帯があります。就学前児童のいる世帯よりも子育てと介護を「同時に行っている（いた）」割合が増えています。

【全体】単数回答

・母親



・父親



◆問6で「1. 同時に行っている（いた）」に○をつけた母親または父親にうかがいます。

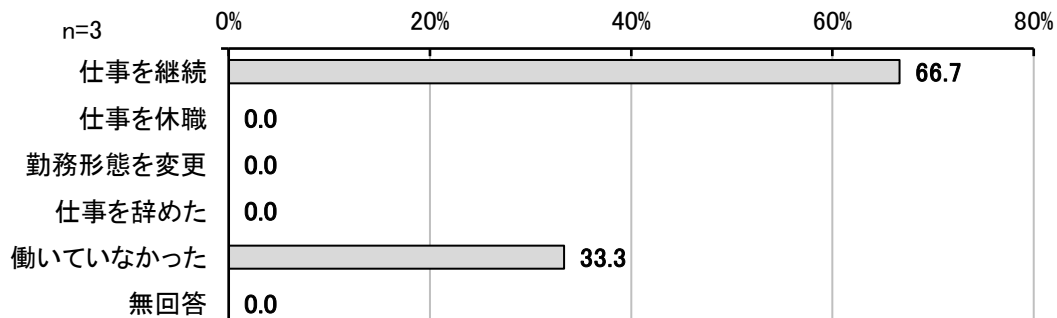
問6-① 子育てと介護を同時に行っている（いた）時、仕事についてはどうされています（いました）か。

（母親、父親それぞれ1つに○）

母親では、「仕事を継続」66.7%、「働いていなかった」33.3%となっています。

【全体】単数回答

・母親



・父親

※「仕事を継続」で1件の回答がありました。

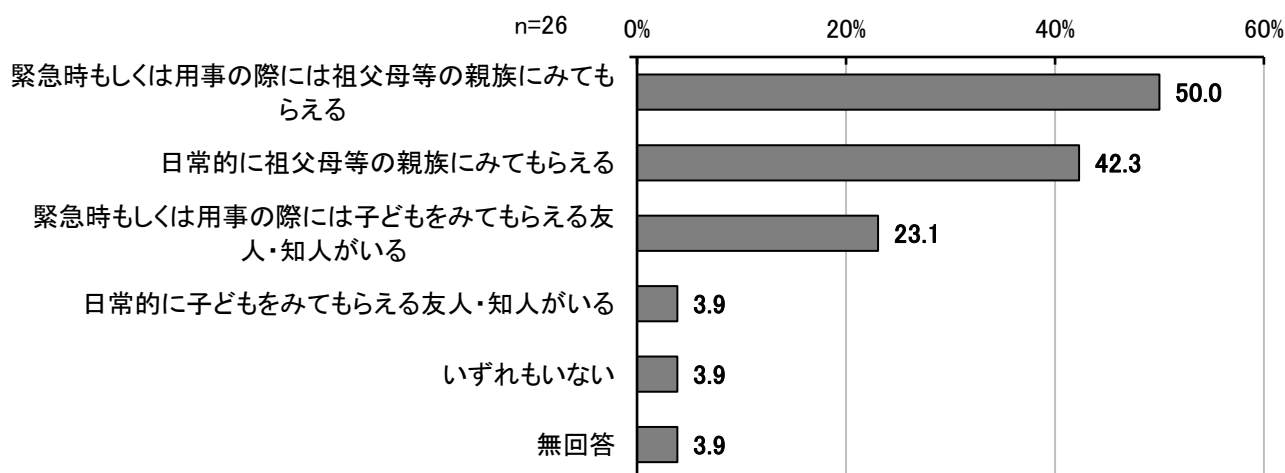
子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。

(あてはまる番号すべてに○)

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」50.0%で最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」42.3%などの順になっています。

【全体】複数回答



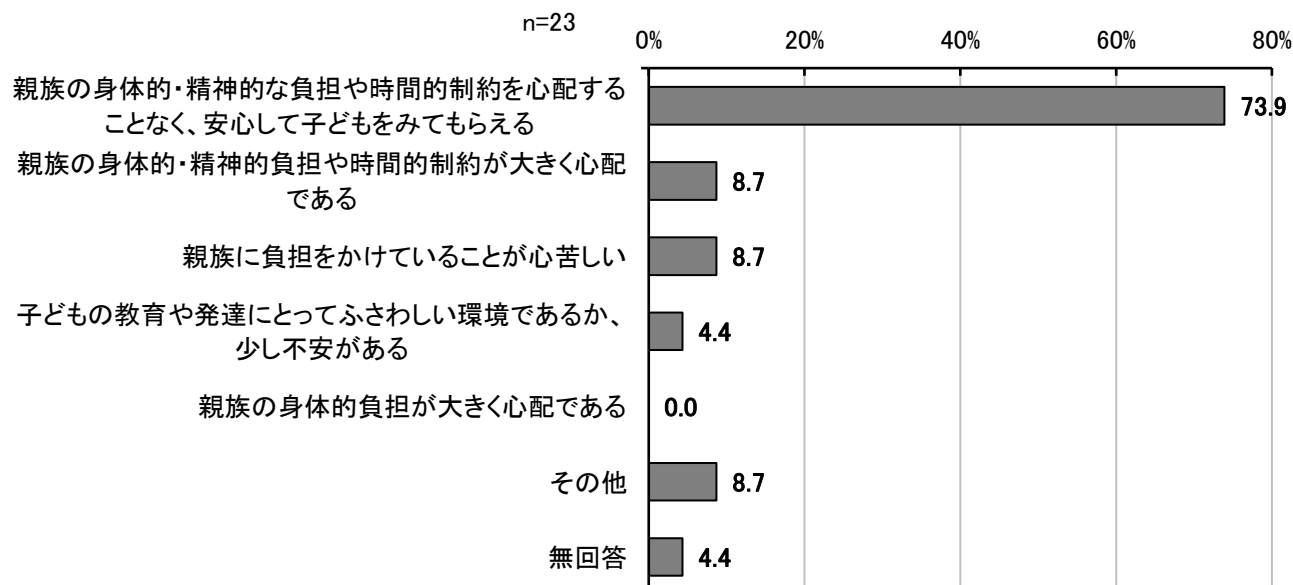
◆問7で「1.」または「2.」と答えた方にうかがいます。

問7-① 日頃、お子さんをみてもらっている状況についてお答えください。

(あてはまる番号すべてに○)

「親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が7割以上と高くなっています。

【全体】複数回答



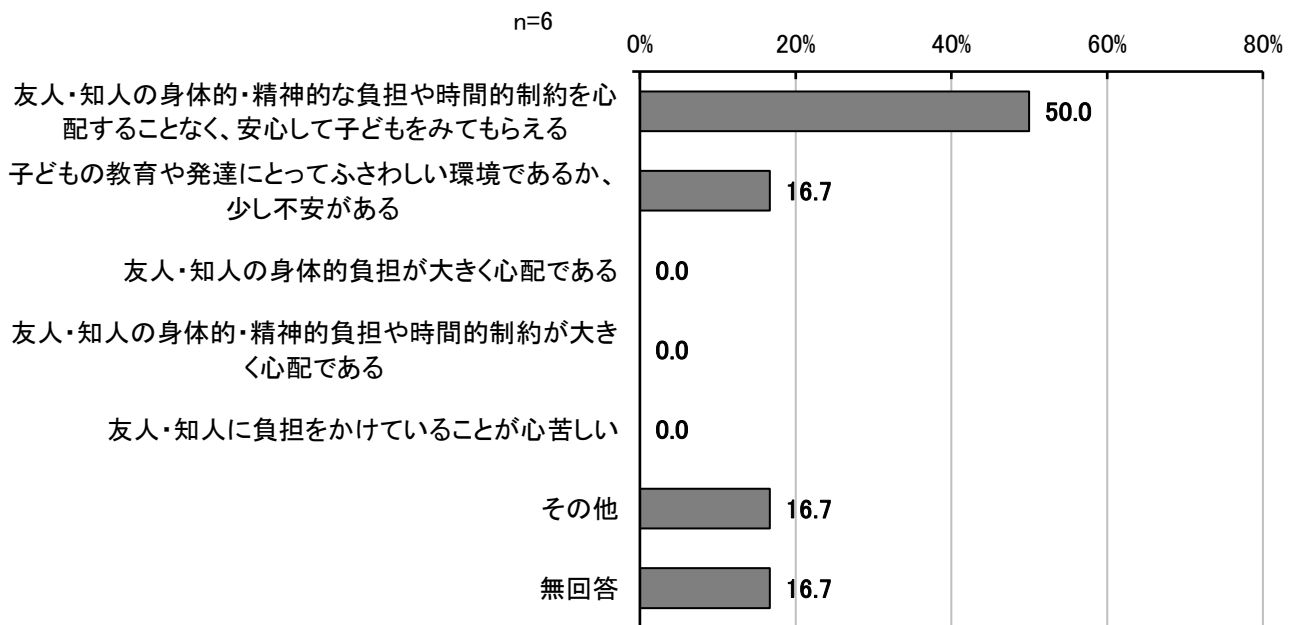
◆問7で「3.」または「4.」と答えた方にうかがいます。

問7-② 日頃、お子さんを見てもらっている状況についてお答えください。

(あてはまる番号すべてに○)

「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもを見てもらえる」が5割となっています。

【全体】複数回答

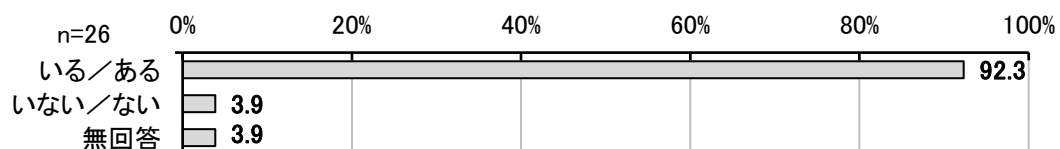


問8 お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人などはいますか。また、相談できる場所がありますか。

(○は1つ)

「いる/ある」が9割以上を占めています。

【全体】単数回答



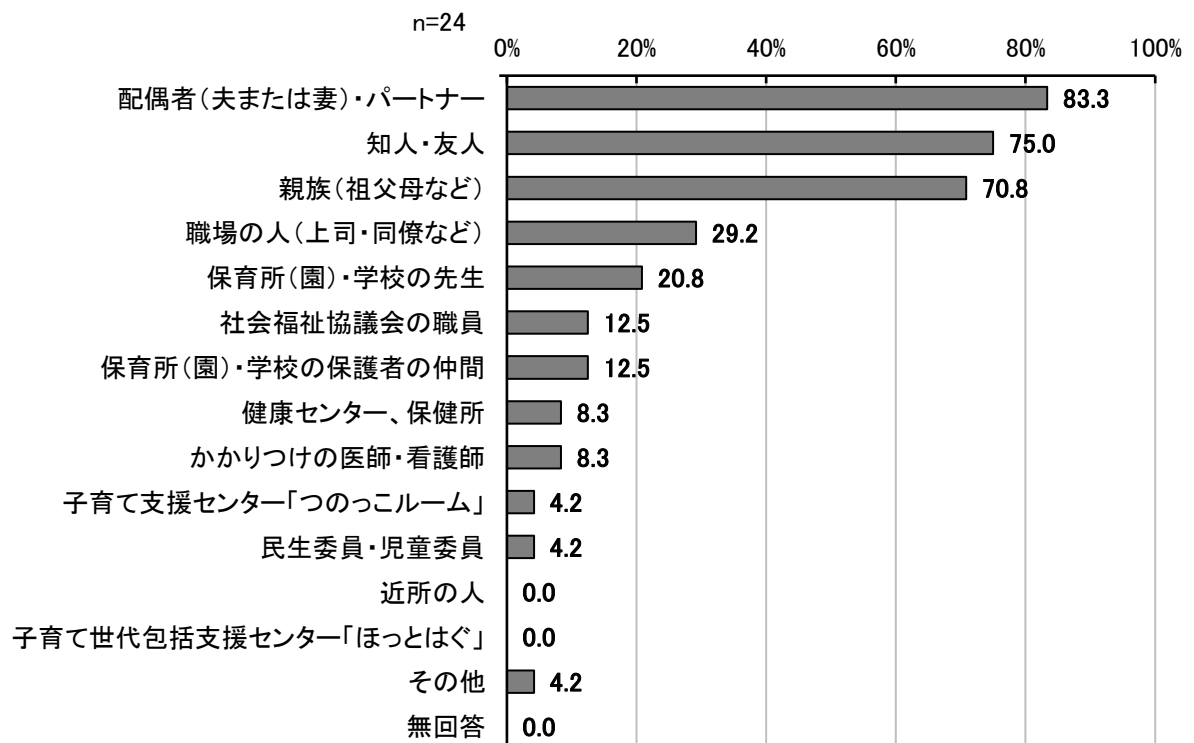
◆問8で「1. いる/ある」と答えた方にうかがいます。

問8-① お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。

（あてはまる番号すべてに○）

上位から「配偶者（夫または妻）・パートナー」83.3%、「知人・友人」75.0%、「親族（祖父母など）」70.8%が特に高くなっています。

【全体】複数回答



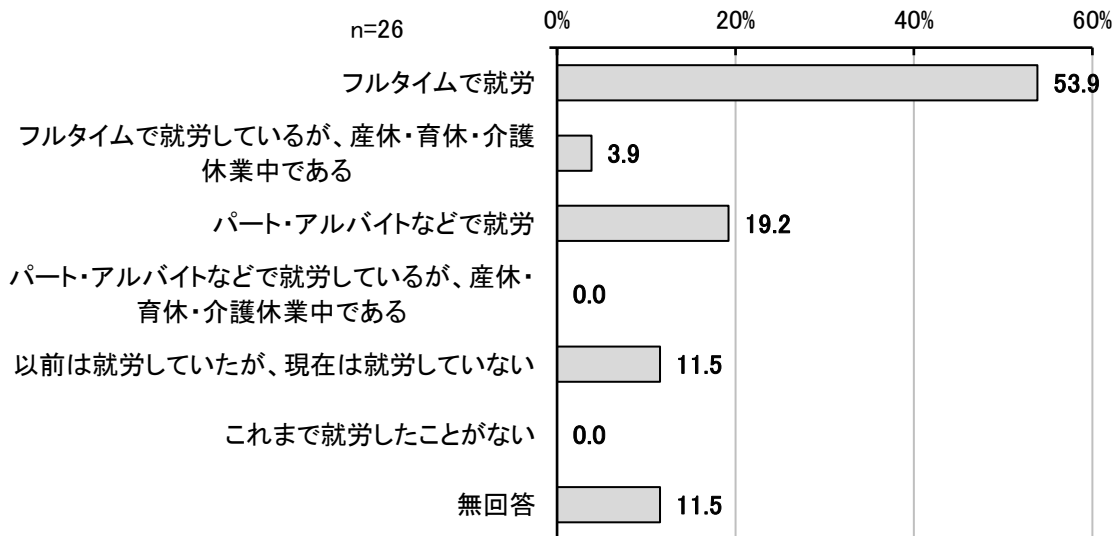
お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問9 お子さんの母親の現在の就労状況（父子家庭の場合、回答は不要）をうかがいます。

(○は1つ)

「フルタイムで就労」が半数以上を占めています。

【全体】単数回答



◆問9で「1.」～「4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

問9-① 1週当たりの就労日数、1日当たりの就労時間（残業時間を含む）、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。

（数字を記入）

○1週間当たりの就労日数・・・フルタイムで「5日」が8割以上。パート、アルバイト等で「3日」、「5日」が4割。

○1日当たりの就労時間・・・フルタイムで「8時間」が7割以上。パート、アルバイト等で「4時間」が4割。

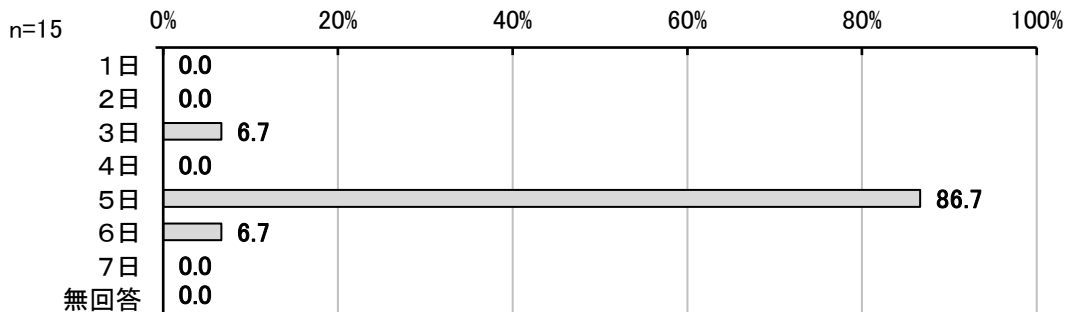
○家を出る時間・・・フルタイムで「7時～8時台」が9割以上。パート、アルバイト等で「7～8時台」が6割。「9～10時台」が4割。

○帰宅時間・・・フルタイムで「17時～18時台」が8割。パート、アルバイト等で「15～16時台」が4割。「17時～18時台」が4割。

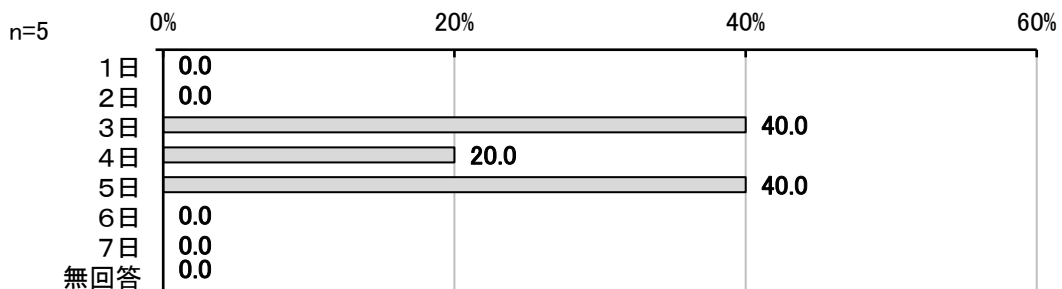
【全体】単数回答

1週間当たりの就労日数

・フルタイム



・パート、アルバイト等

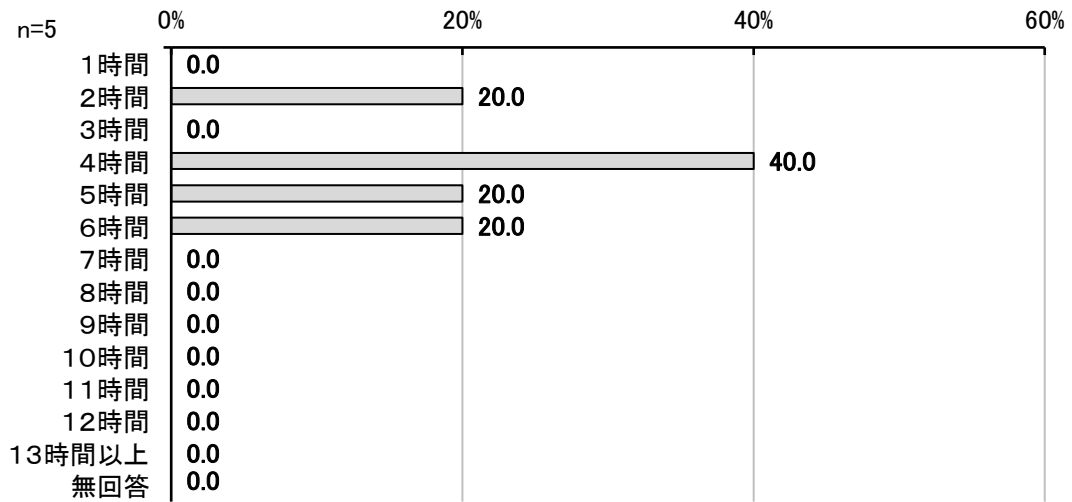


1日当たりの就労時間

・フルタイム

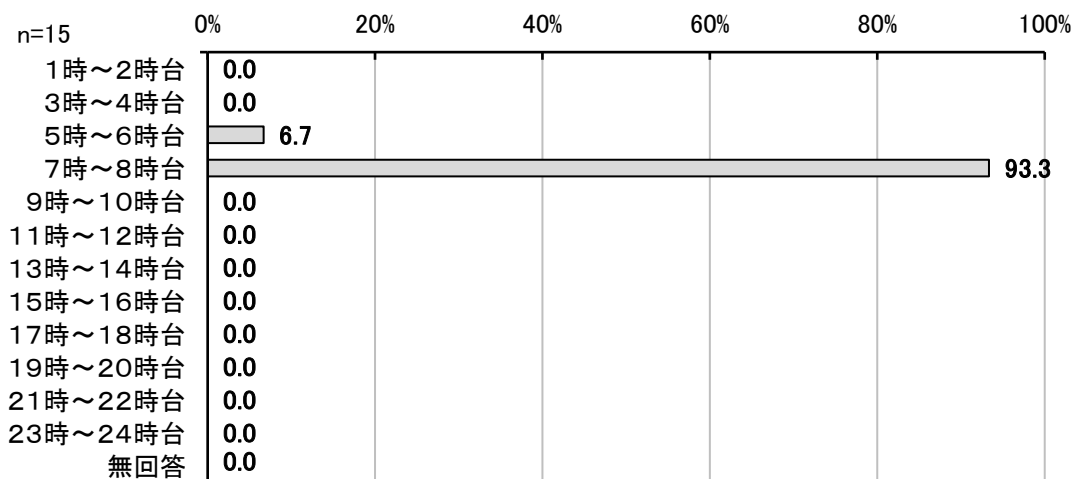


・パート、アルバイト等

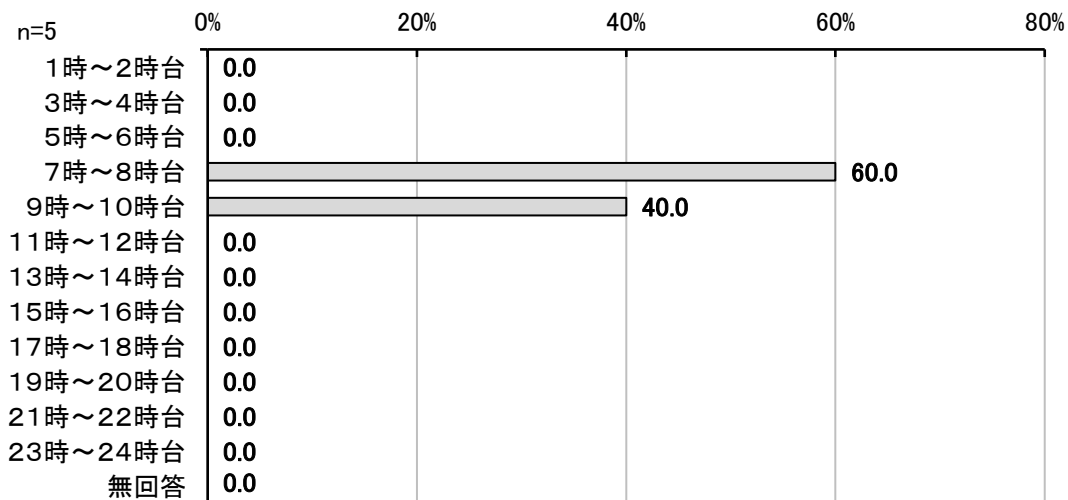


家を出る時間

・フルタイム

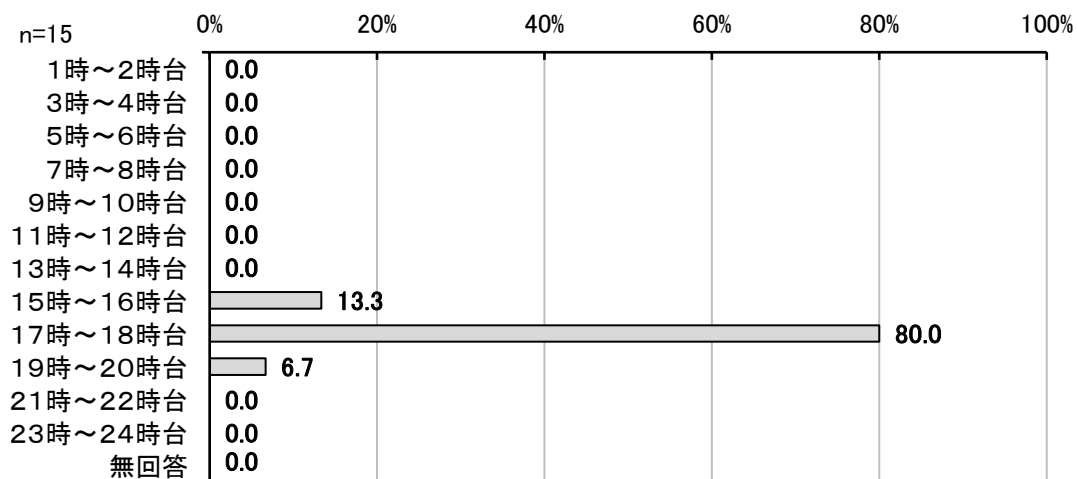


・パート、アルバイト等

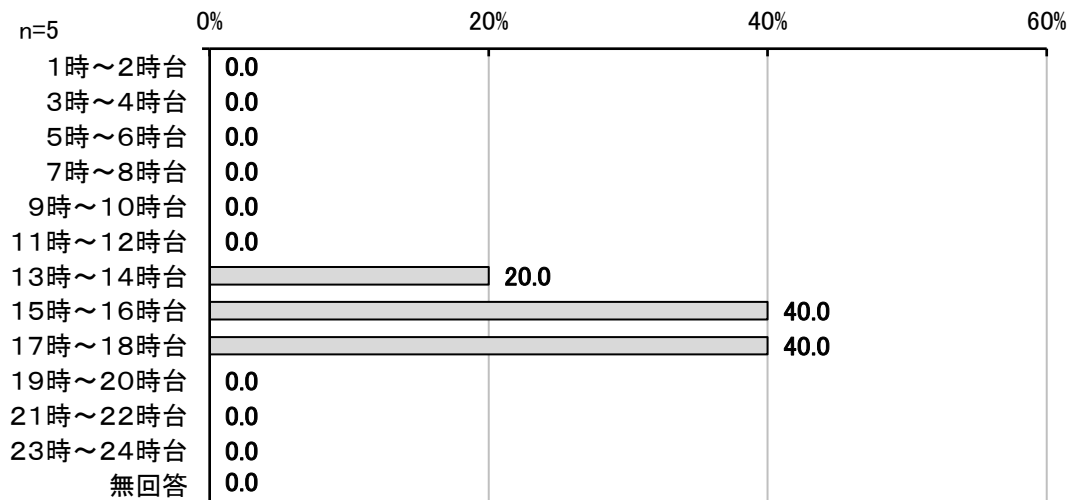


帰宅時間

・フルタイム



・パート、アルバイト等



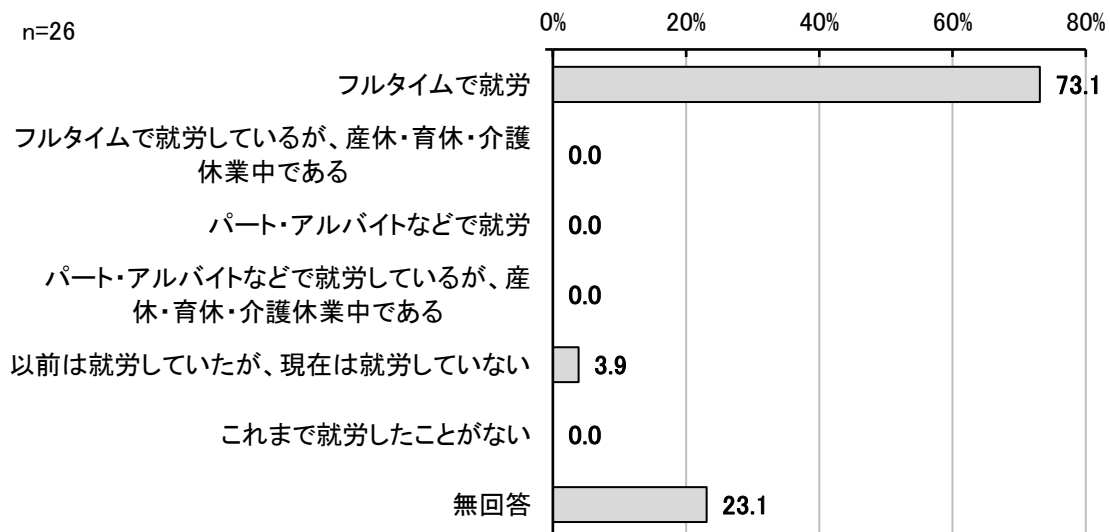
問10 お子さんの父親の現在の就労状況（母子家庭の場合、回答は不要）をうかがいます。

(○は1つ)

「フルタイムで就労」が7割以上を占めています。

【全体】単数回答

n=26



◆問10で「1.」～「4.」（就労している）に○をつけた方にかがいます。

問10-① 1週当たりの就労日数、1日当たりの就労時間（残業時間を含む）、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。

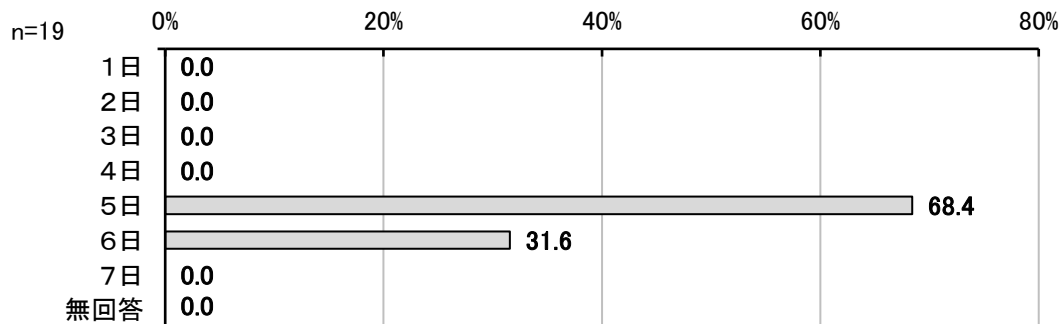
（数字を記入）

- 1週間当たりの就労日数・・・フルタイムで「5日」が7割弱、「6日」が3割以上。
- 1日当たりの就労時間・・・フルタイムで「8時間」が半数以上。
- 家を出る時間・・・フルタイムで「7時～8時台」が7割以上。
- 帰宅時間・・・フルタイムで「17時～18時台」が6割以上。

【全体】単数回答

1週間当たりの就労日数

・フルタイム

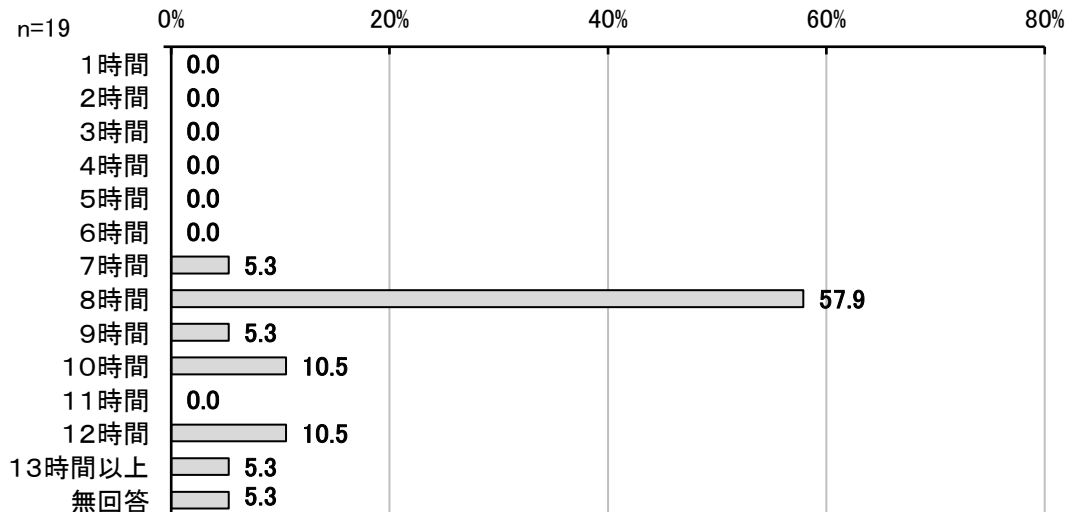


・パート、アルバイト等

※有効回答が0件となっています。

1日当たりの就労時間

・フルタイム

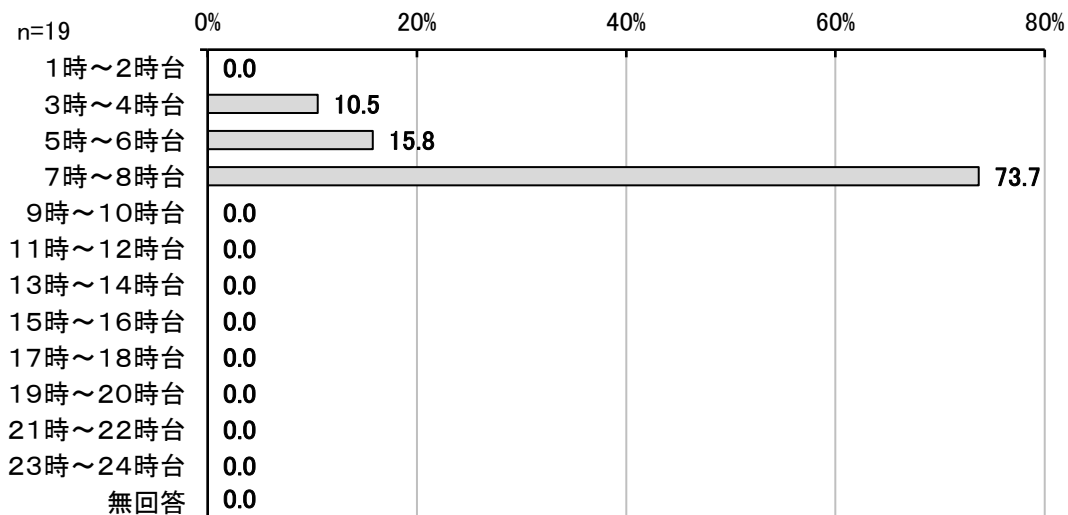


・パート、アルバイト等

※有効回答が0件となっています。

家を出る時間

・フルタイム

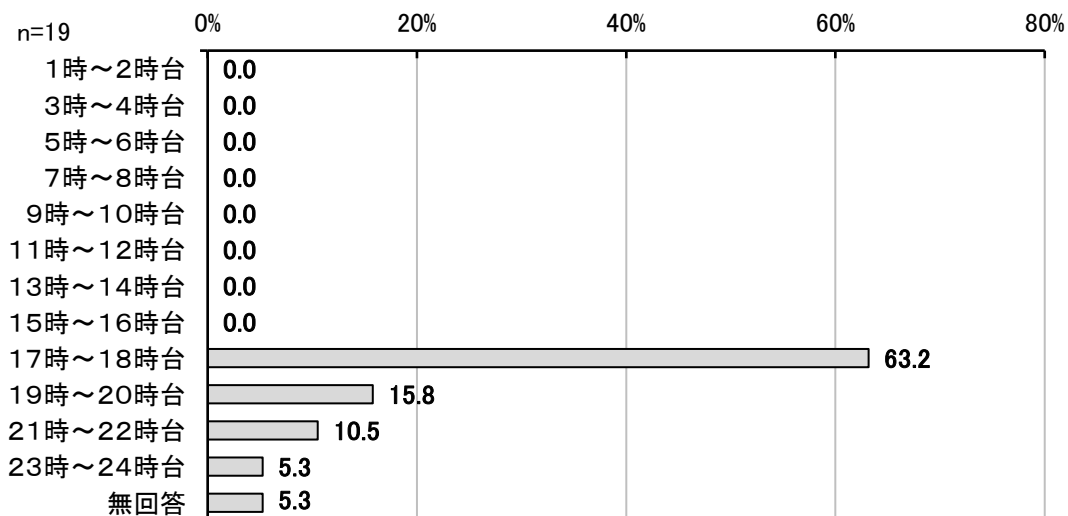


・パート、アルバイト等

※有効回答が0件となっています。

帰宅時間

・フルタイム



・パート、アルバイト等

※有効回答が0件となっています。

◆問9または問10で「3.」～「4.」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方
 にかがいます。

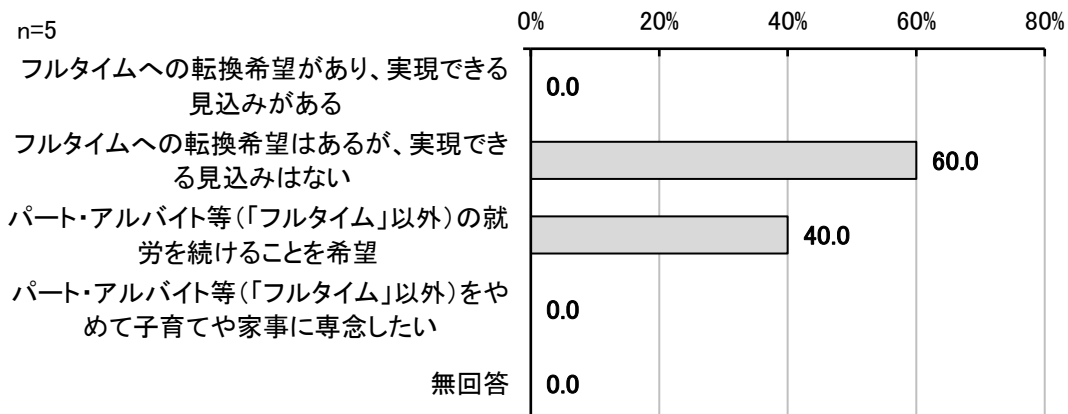
問11 フルタイム（1週5日程度・8時間程度の就労）への転換希望はありますか。

（○は1つ）

母親では、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」60.0%、「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望」40.0%となっています。

【全体】単数回答

・母親



・父親

※有効回答が0件となっています。

◆問9または問10で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。

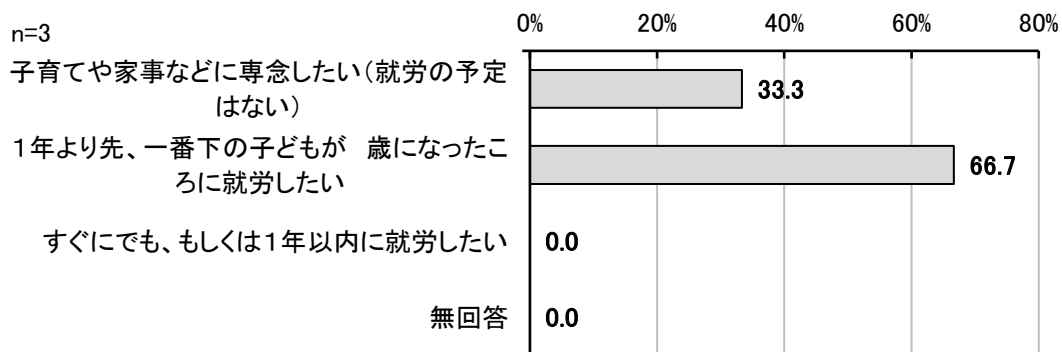
問12 就労したいという希望はありますか。

(○は1つ)

母親では、「1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい」が66.7%、「子育てや家事などの専念したい(就労の予定はない)」33.3%となっています。
また、1年より先、一番下の子どもが何歳になったら就労したいかについては、「3歳」が100.0%となっています。

【全体】単数回答

・母親

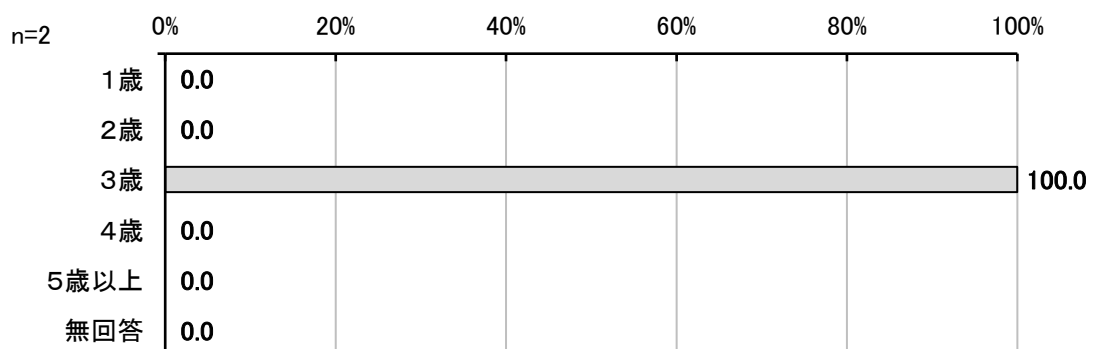


・父親

※「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」で1件の回答がありました。

1年より先、一番下の子どもが何歳になったら就労したいか

【全体】単数回答



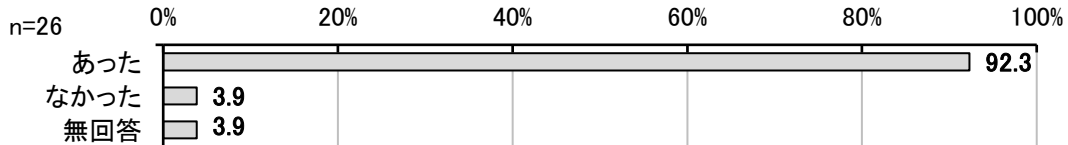
お子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

問13 この1年間に、お子さんが病気やけがで小学校を休むことはありましたか。

(○は1つ)

「あった」が9割以上を占めています。

【全体】単数回答



問13-① お子さんが病気やけがで小学校を休むなどされた場合に、この1年間に行った対処方法はどれですか。

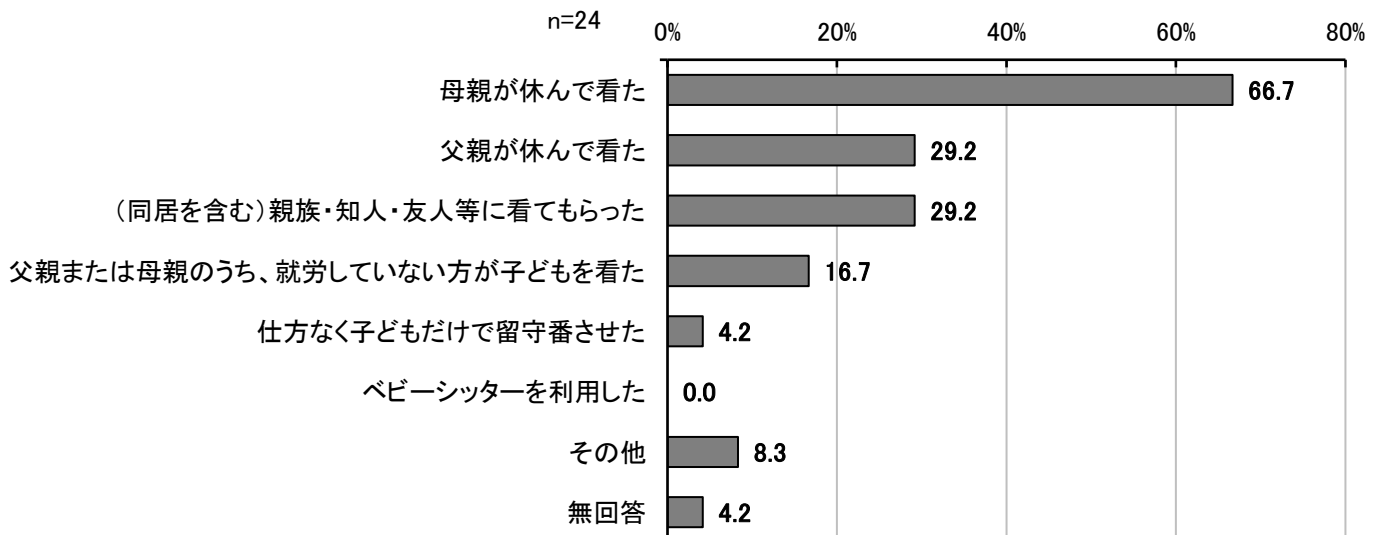
(あてはまる番号すべてに○、日数については数字を記入)

対処方法については、「母親が休んで見た」が66.7%で最も高く、次いで「父親が休んで見た」、「(同居者を含む)親族・知人・友人等に看てもらった」29.2%などの順になっています。

対処日数については、概ね1～10日の間が多くなっています。

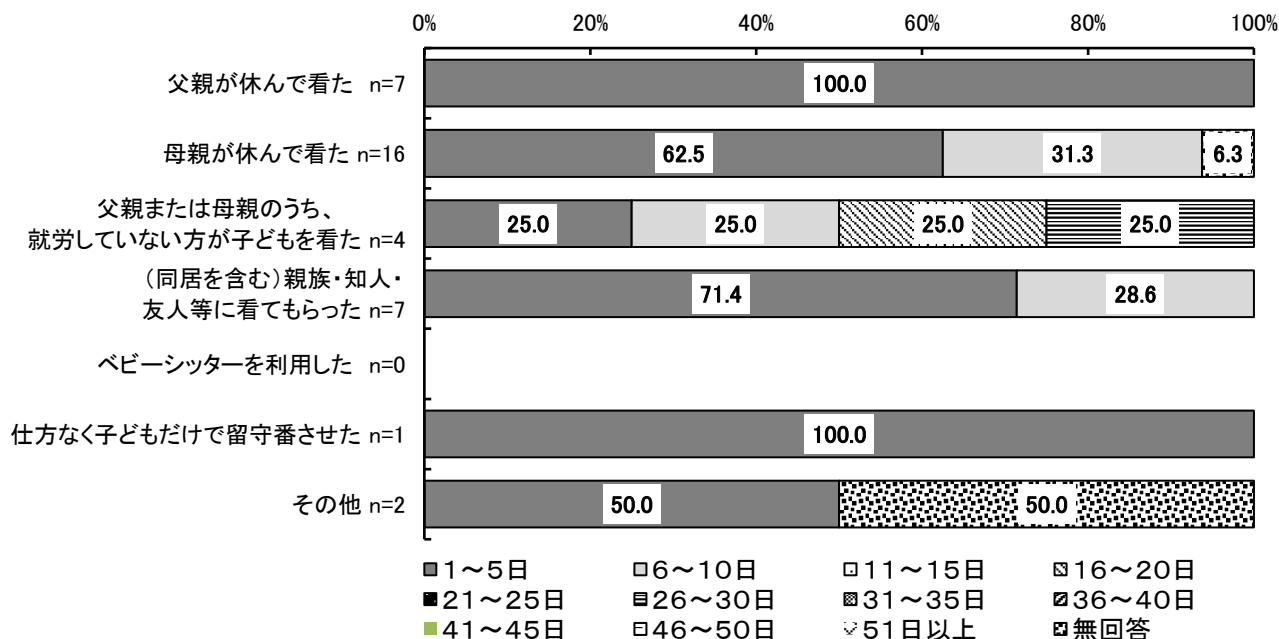
○対処方法

【全体】複数回答



○対処日数

【全体】単数回答



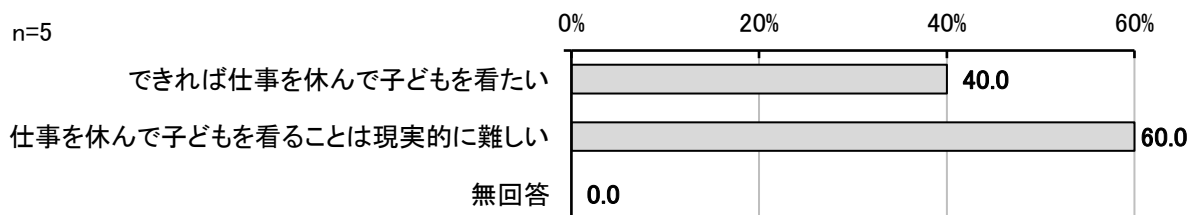
問13-①で「3.」～「8.」のいずれかに○をした方にうかがいます。

問13-② その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んでお子さんを看たい」と思われましたか。

(○は1つ)

「仕事を休んで子どもを看ることは現実的に難しい」60.0%、「できれば仕事を休んで子どもを看たい」40.0%となっています。

【全体】単数回答



問13-②で「2.」に○をした方にうかがいます。

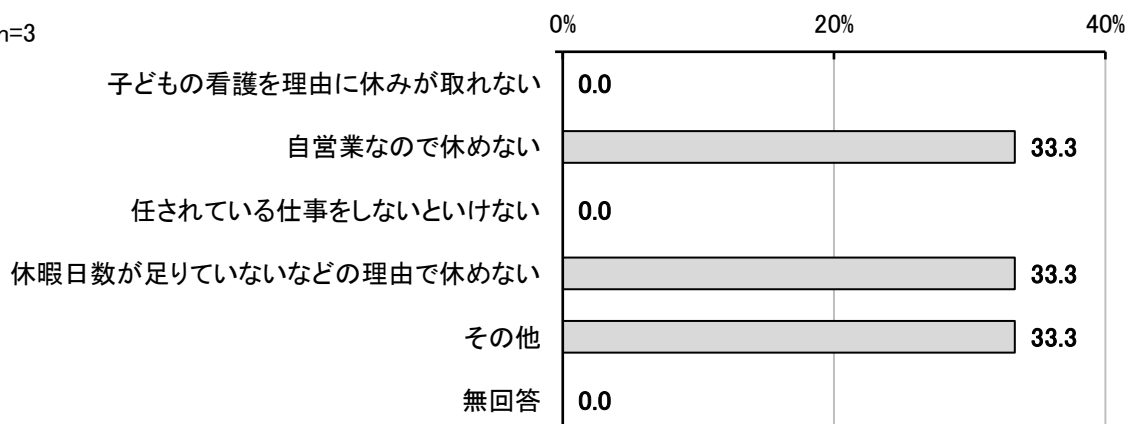
問13-③ そう思われる理由は何ですか。

(○は1つ)

「自営業なので休めない」、「休暇日数が足りていないなどの理由で休めない」、「その他」で33.3%となっています。

【全体】単数回答

n=3



お子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

問14 お子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）どのような場所で過ごしていますか。

(あてはまる番号すべてに○、時間については数字を記入)

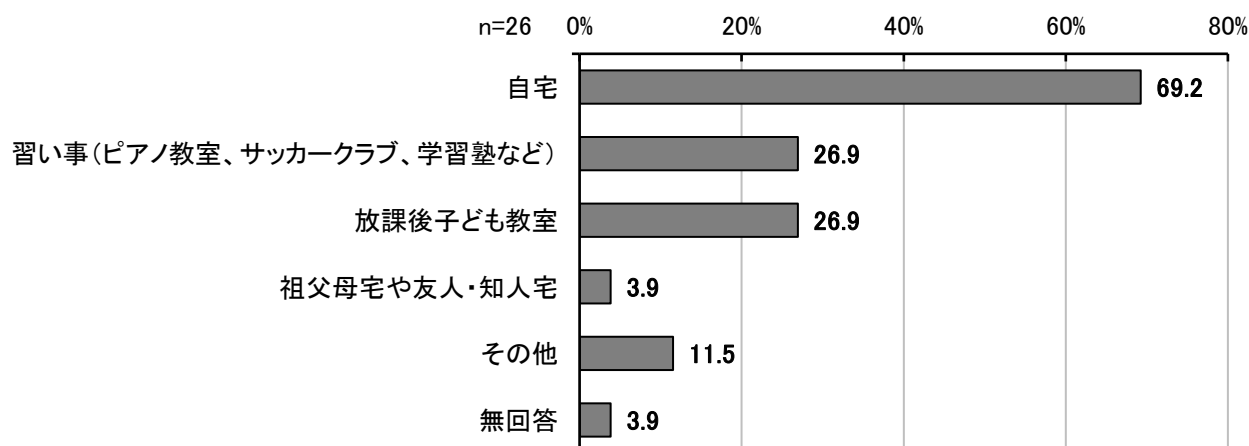
場所については、「自宅」69.2%で最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」、「放課後子ども教室」26.9%などの順になっています。

日数については、「自宅」で「5日」が半数を占めています。また、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」で「2日」が4割以上となっています。

放課後子ども教室の利用時間については、下校から17時までの利用が8割以上を占めています。

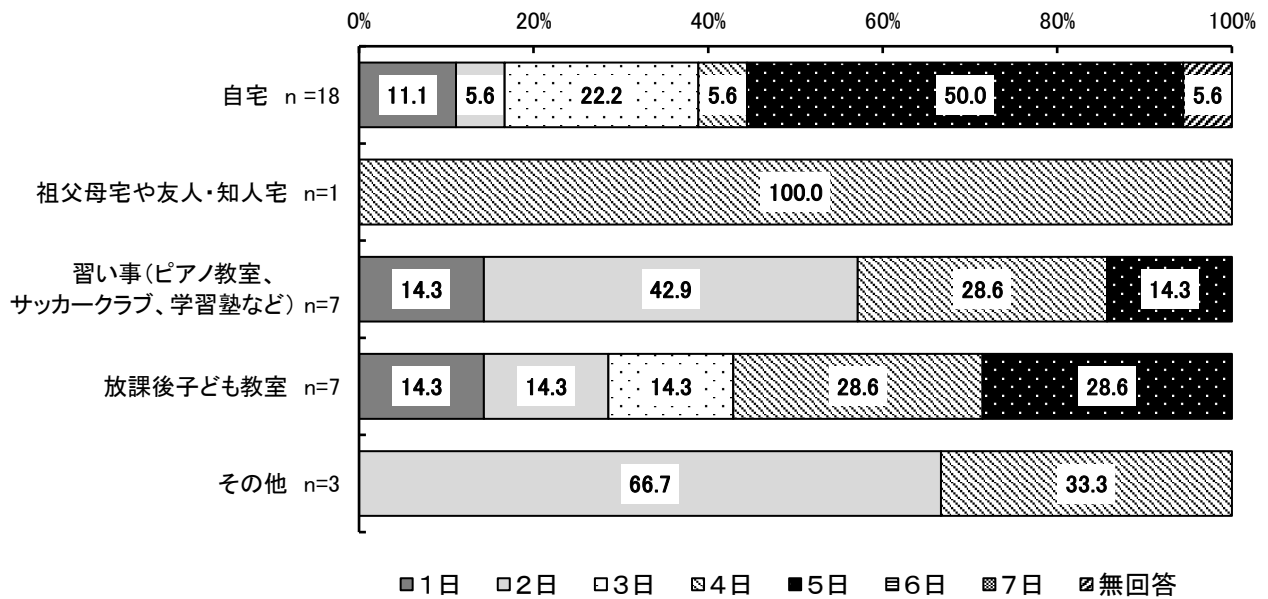
○場所

【全体】複数回答



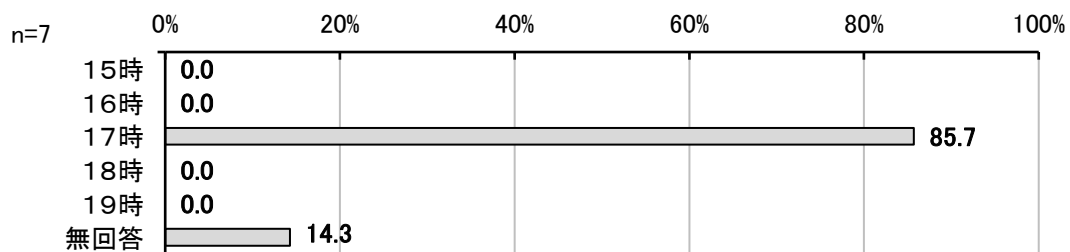
○日数

【全体】単数回答



○放課後子ども教室の利用時間（下校時から何時まで）

【全体】単数回答



◆問14で「4. 放課後子ども教室」に○をつけた方にうかがいます。

問14-① お子さんについて、土曜日・日曜日・祝日に、「放課後子ども教室」の利用希望はありますか。

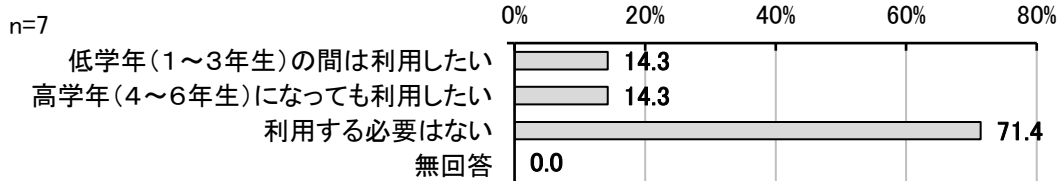
(○は1つ、時間帯については数字を記入)

利用希望については、土曜日、日曜日・祝日で同様の傾向となっています。

【土曜日】

○利用希望

【全体】単数回答



○利用したい時間帯

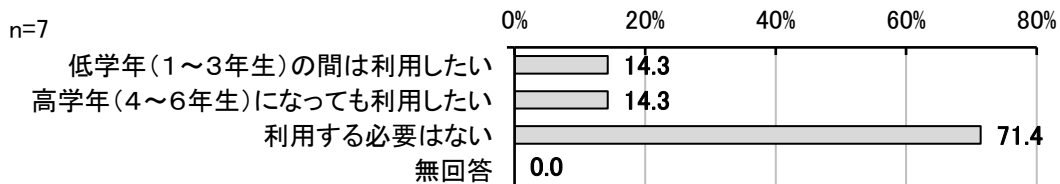
※開始時間で「8時」、「9時」に1件の回答がありました。

※終了時間で「18時」に2件の回答がありました。

【日曜日・祝日】

○利用希望

【全体】単数回答



○利用したい時間帯

※開始時間で「8時」、「9時」に1件の回答がありました。

※終了時間で「18時」に2件の回答がありました。

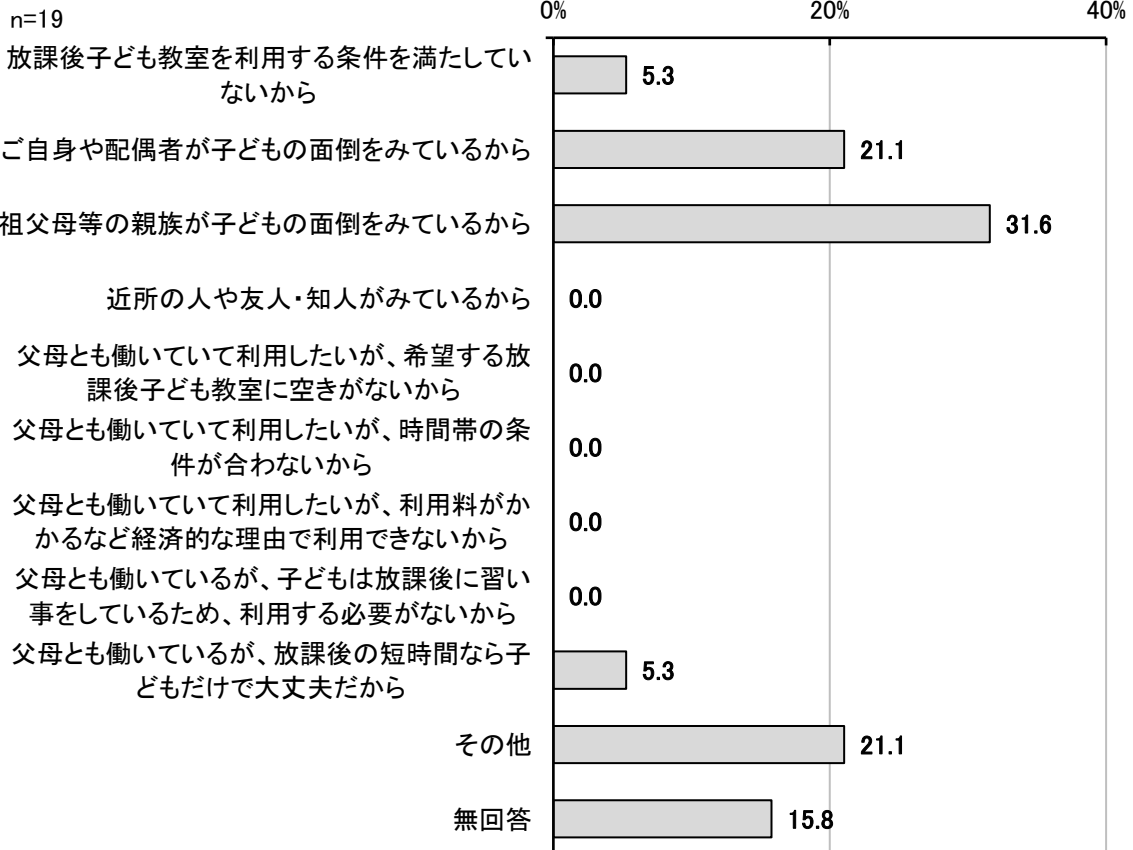
◆問14で「4. 放課後子ども教室」に○をつけなかった方にうかがいます。

問14-② 現在、「放課後子ども教室」を利用していない理由は何ですか。

(○は1つ)

「祖父母等の親族が子どもの面倒をみているから」31.6%と最も高く、次いで「ご自身や配偶者が子どもの面倒を見ているから」21.1%などの順になっています。

【全体】単数回答



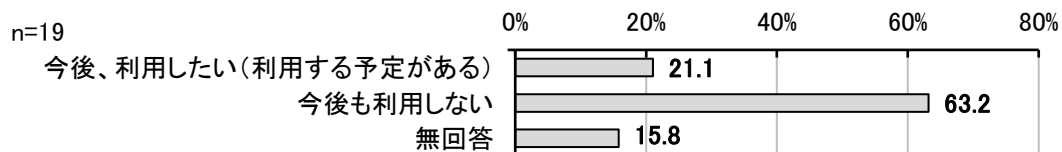
◆問14で「4. 放課後子ども教室」に○をつけなかった方にうかがいます。

問14-③ 今後、父母とも働く予定があるなどの理由で、「放課後子ども教室」を今後、利用したいまたは、利用する予定がありますか。

(○は1つ)

「今後も利用しない」63.2%、「今後、利用したい（利用する予定がある）」21.1%となっています。

【全体】単数回答



○今後の利用日数

※「3日」で1件の回答がありました。

○利用時間

※下校から「16時」で1件の回答がありました。

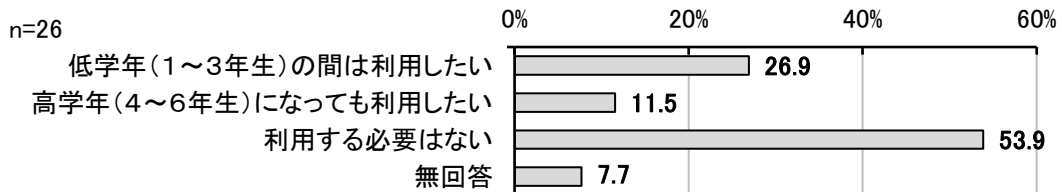
◆すべての方にうかがいます。

問15 お子さんについて、春休み・夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中の「放課後子ども教室」利用を希望しますか。

(○は1つ)

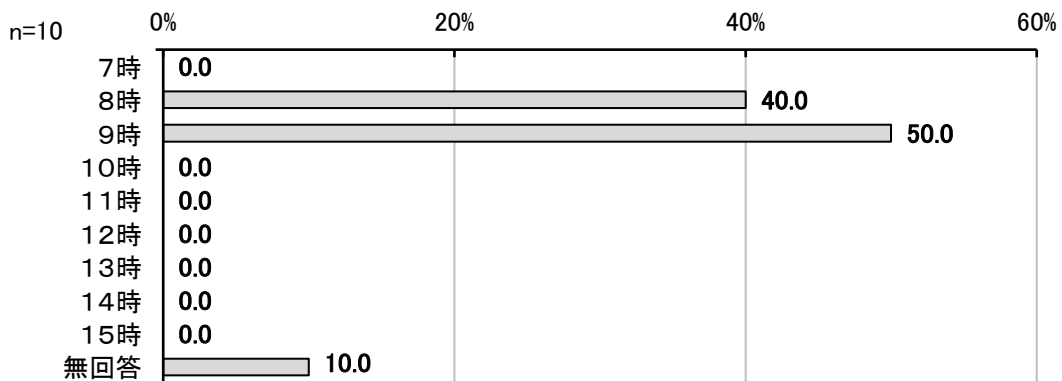
「利用する必要はない」53.9%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」26.9%、「高学年（4～6年）になっても利用したい」11.5%となっています。
時間帯については、8時～9時から15時～18時までの利用希望となっています。

【全体】単数回答

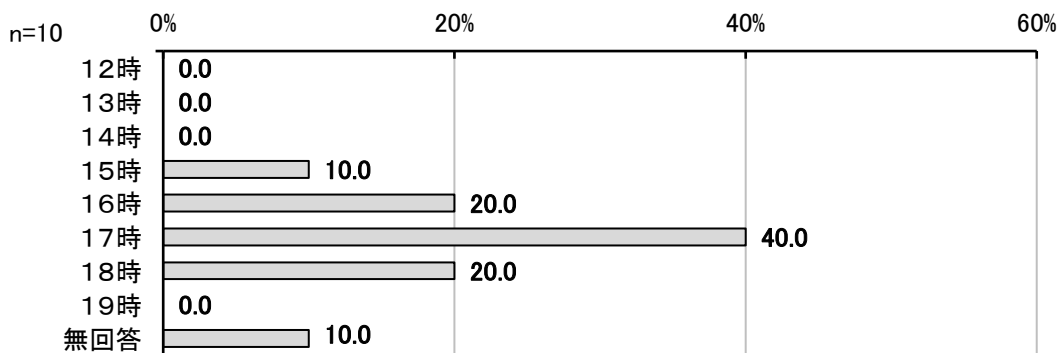


○利用したい時間帯

・開始時間



・終了時間



子育ての悩みや家庭でしておられることについてうかがいます。

問16 子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。

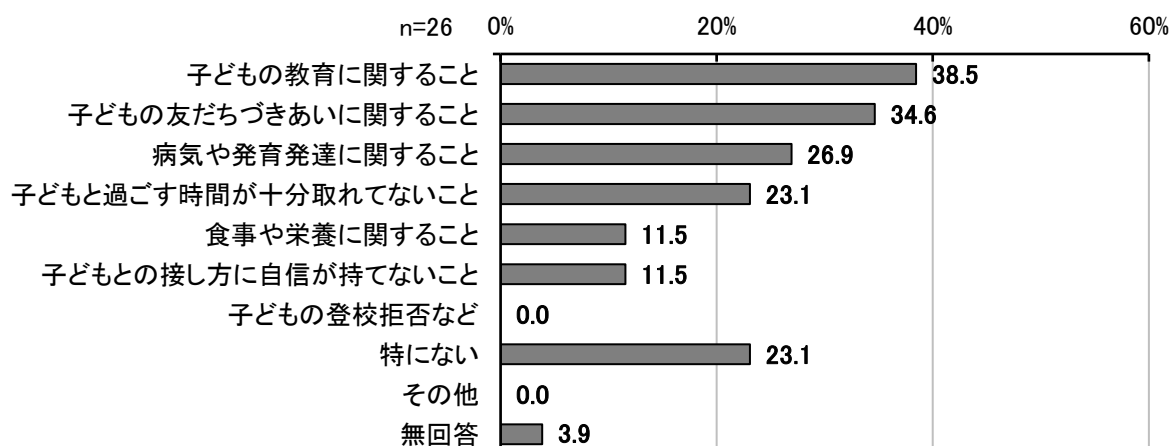
(あてはまる番号すべてに○)

子どもに関することについては、上位から「子どもの教育に関すること」38.5%、「子どもの友だちづきあいに関すること」34.6%、「病気や発育発達に関すること」26.9%などの順になっています。

保護者自身に関することについては、上位から「子育てにかかる出費がかさむこと」30.8%、「子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと」26.9%、「子育てによる身体の疲れが大きいこと」23.1%などの順になっています。

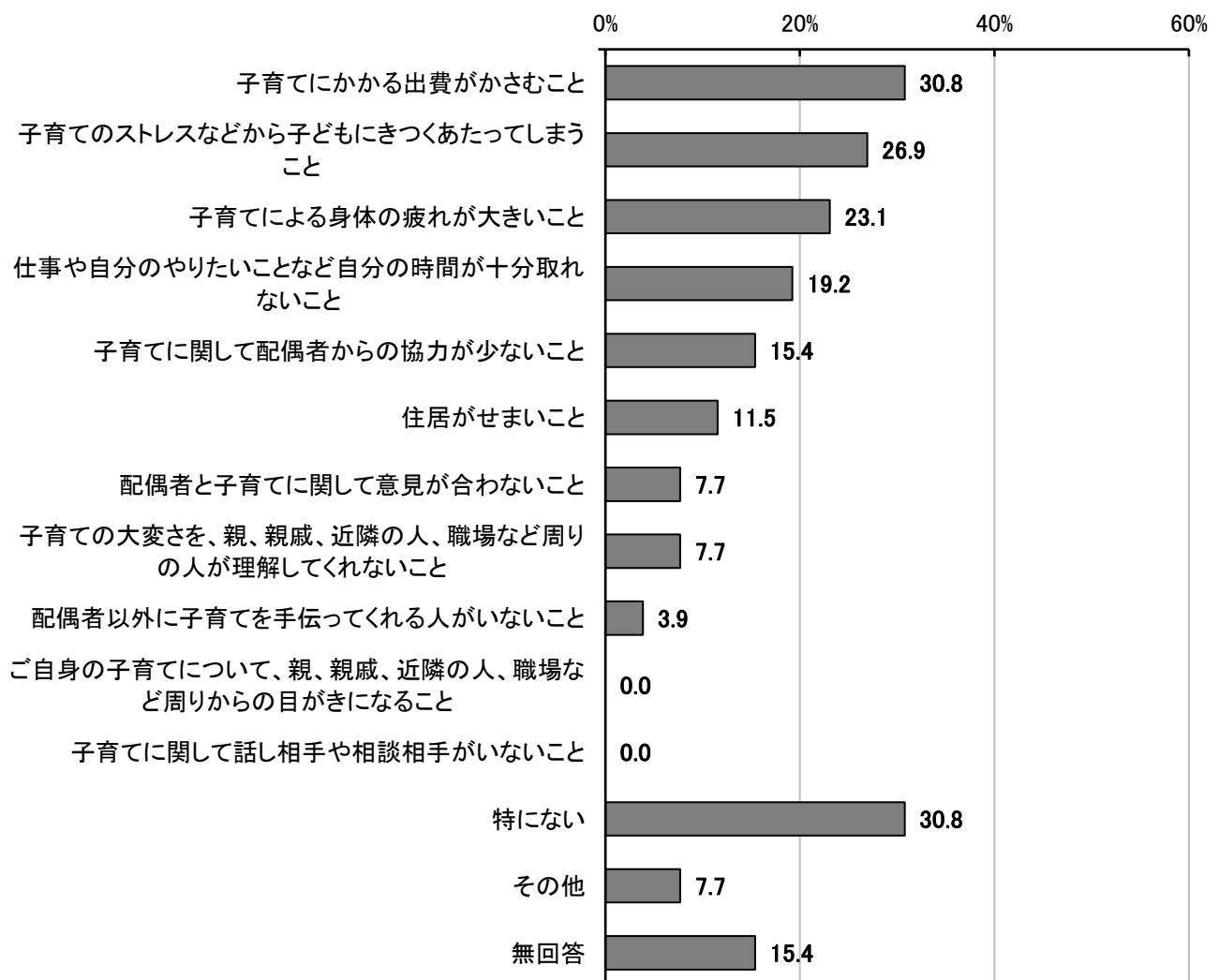
【全体】複数回答

(1) 子どもに関すること



(2) ご自身に関すること

n=26



問17 1日当たりの子どもと一緒に過ごす時間はどのくらいですか。また、その時間は十分だと思いますか。

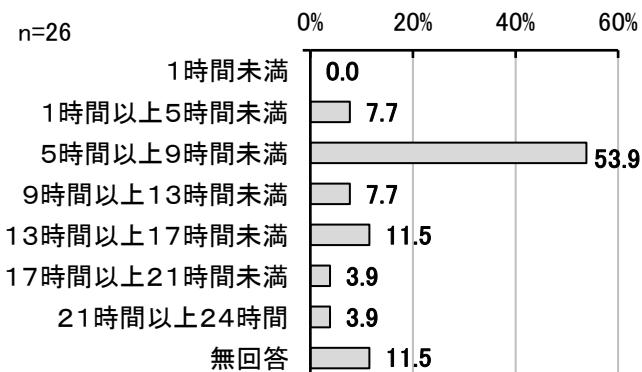
(時間については数字を記入、○は1つ)

子どもと一緒に過ごす時間については、母親で「5時間以上9時間未満」が半数以上を占めています。また、父親で「5時間以上9時間未満」が4割以上、「1時間以上5時間未満」が2割以上となっています。

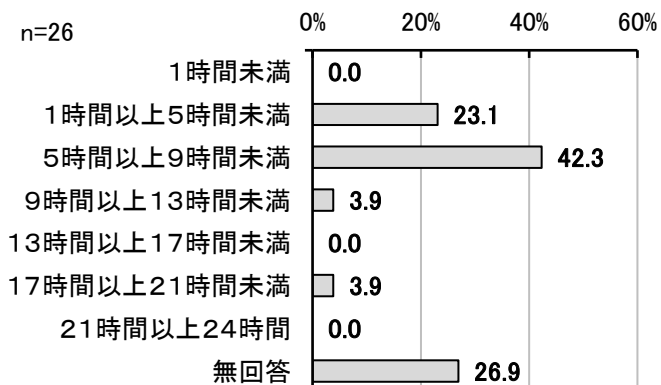
○子どもと一緒に過ごす時間

【全体】単数回答

・母親



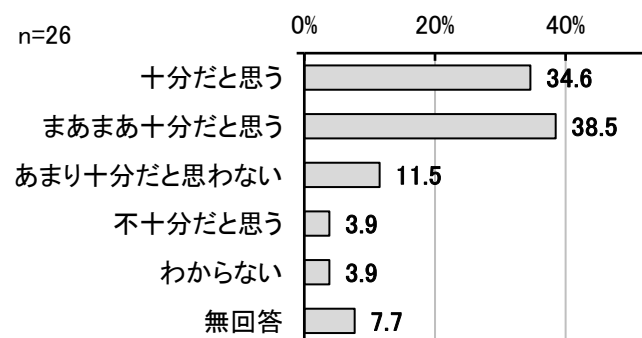
・父親



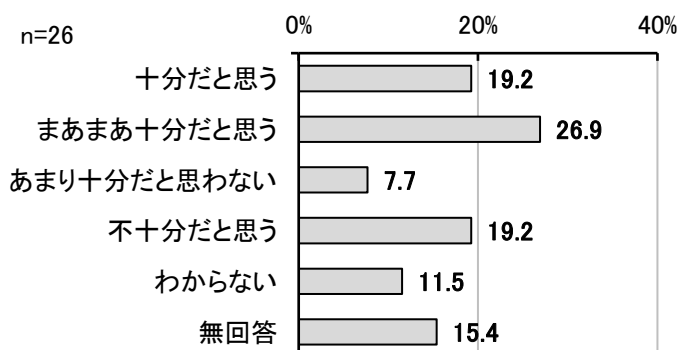
○子どもと過ごす時間は十分か

【全体】単数回答

・母親



・父親



津野町の子育て施策全般についてうかがいます。

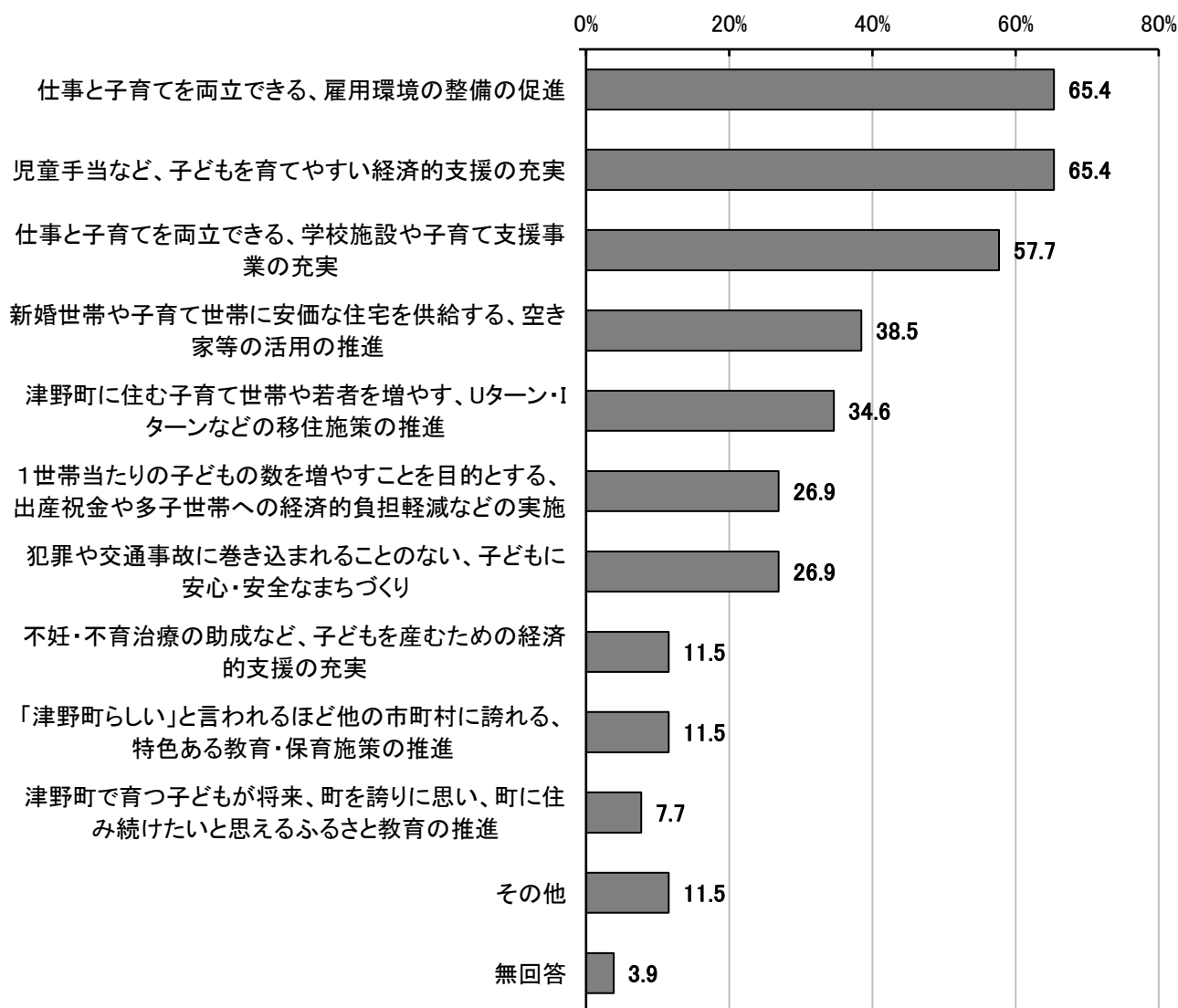
問18 全国的に少子化が進んでおり、津野町でも少子化が深刻な問題となりつつあります。津野町の少子化を抑止するために効果的と思われる施策や事業について、どのようにお考えですか。

(〇は5つまで)

上位から「仕事と子育てを両立できる、雇用環境の整備」、「児童手当など、子どもを育てやすい経済的支援の充実」65.4%、「仕事と子育てを両立できる、学校施設や子育て支援事業の充実」57.7%などの順になっています。

【全体】複数回答

n=26

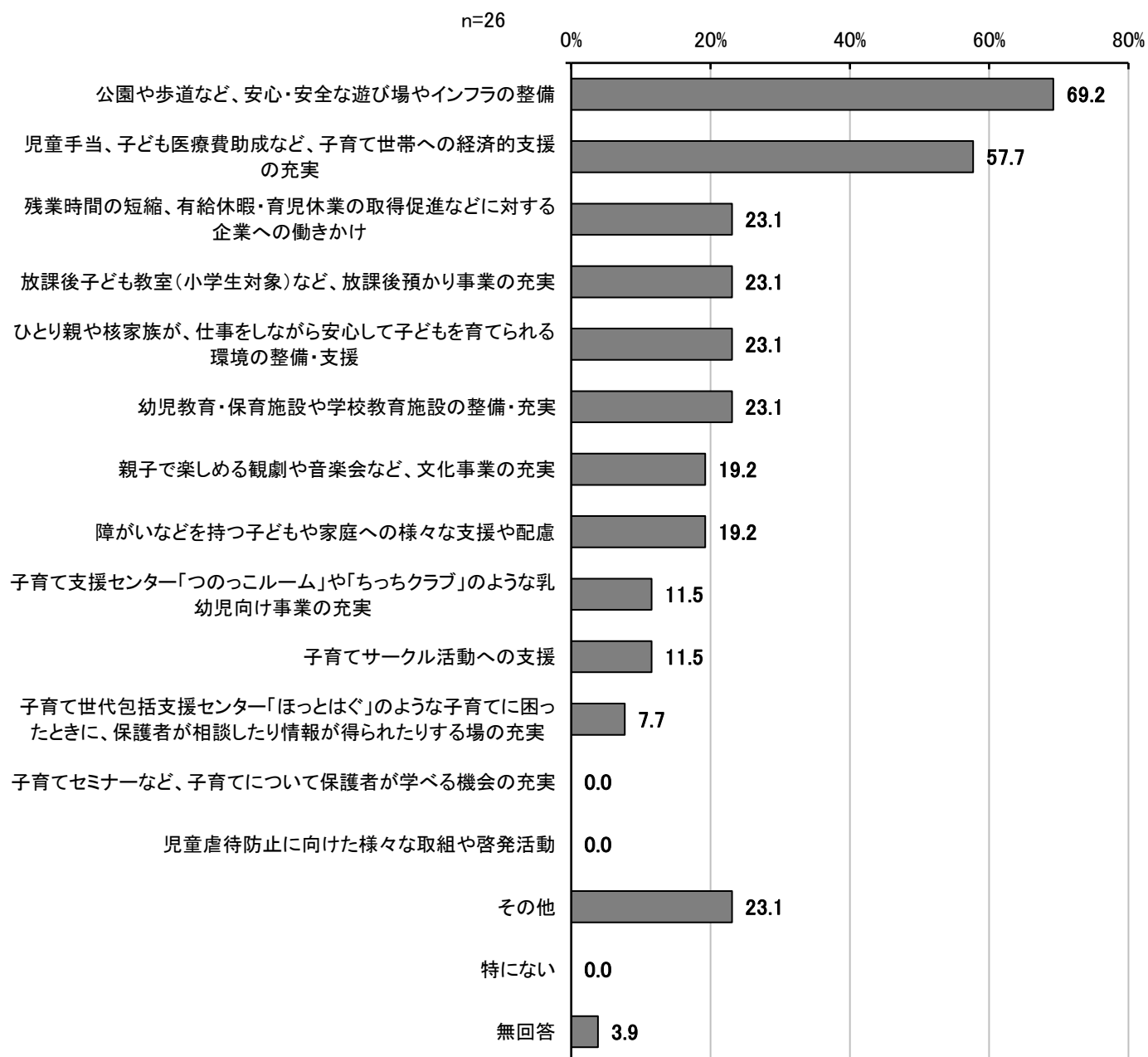


問19 津野町に、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと期待していますか。

(〇は5つまで)

「公園や歩道など、安心・安全な遊び場やインフラの整備」69.2%、「児童手当、子ども医療費助成など、子育て世帯への経済的支援の充実」57.7%が特に高くなっています。

【全体】複数回答

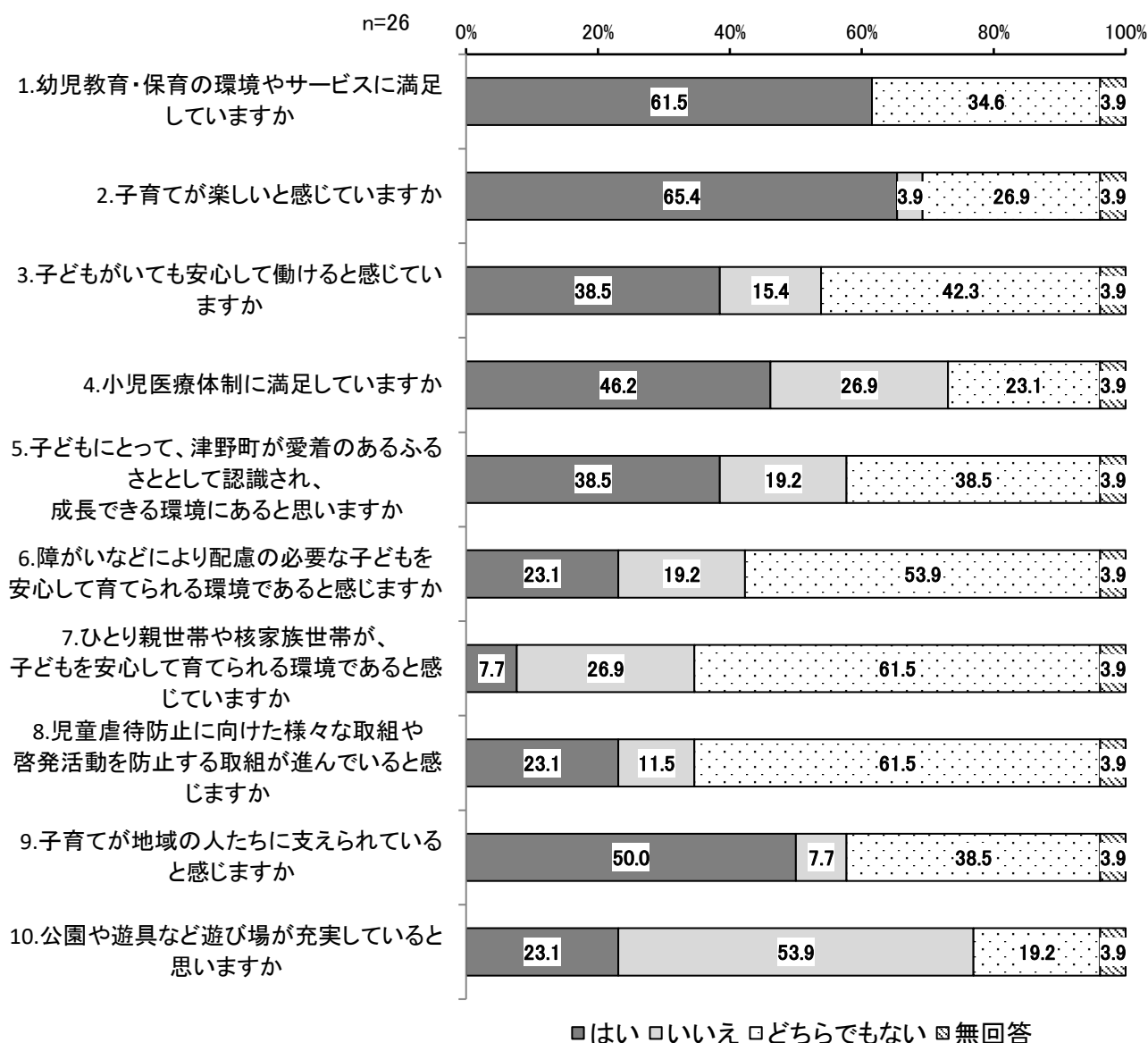


問20 お子さんを津野町でこれまで育ててこられた中で、子育てに関する次の点についてどのように考えますか。

(それぞれの項目について、1つずつ〇)

「公園や遊具など遊び場が充実していると思いますか」で「いいえ」が半数以上を占めています。また、「小児医療体制に満足していますか」、「ひとり親世帯や核家族世帯が、子どもを安心して育てられる環境であると感じていますか」でも「いいえ」の割合が比較的高くなっています。

【全体】単数回答



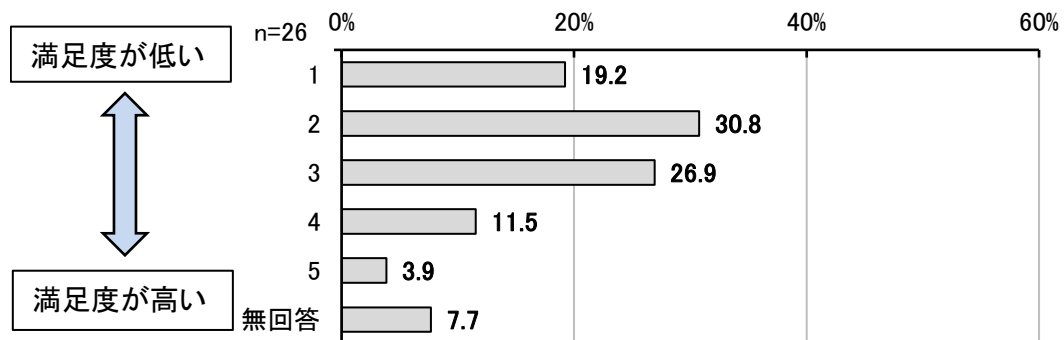
問 2 1 津野町での子育ての環境や支援への満足度について、あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

(○は 1 つ)

「2」が 30.8%で最も高くなっています。

「満足度が低い」(「1」+「2」) 50.0%、「満足度が高い」(「4」+「5」) 15.4%となっており、「満足度が低い」が 34.6 ポイント高くなっています。

【全体】単数回答



IV 調査結果（その他の回答）

○未就学児童

その他の回答

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。

（その他の回答）

※その他の回答はありませんでした。

問6 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っている方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。

（その他の回答）

・内縁の夫 3件

問8-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。

（その他の回答）

安心はしているが、負担は少し心配なところもある

用事がある時のみ

安心しているが、負担になることもあるので（少し）心配なところもある。

身体的・精神的負担大きくなりえない程度でみてもらうようにしている。

次男入院時（付き添い）

問8-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。

（その他の回答）

※その他の回答はありませんでした。

問9-① お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。

（その他の回答）

・保健師

・妹

問15-1 仕事と家庭の両立を支援する教育・保育の事業や環境が整っていたら、就労を継続しましたか。

(その他の回答)

津野町への引越しのため、職場が遠くなったため離職
遠い県に嫁にきたので離職するしかなかった。
仕事ができる体調ではなかった
出産を期に津野町に戻ってくる予定だったので離職をした
職場が遠くなった
妊娠4~5カ月の時に切迫流産の診断で自宅安静となり、退職を余儀なくされた為
結婚・妊娠した時高知市で、津野町に引っこしたため仕事をやめざるをえなかった。

問16-① お子さんは現在、認定こども園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用していますか。

(その他の回答)

①も利用していますが、平日2日間は児童発達の施設も利用している

問16-③ 平日に「定期的な教育・保育事業」を利用されている理由は何ですか。

(その他の回答)

乳児を育児中のため
0歳児を養育中のため
子どもの手から離れる時間がないとストレスになる。
妊娠・出産の為
保育に行けない赤ちゃんがいるため
少しでも時間に余裕を持てることで家の中を整えたり自らの心身を休ませることができるので。

問16-④ 現在、利用している「定期的な教育・保育事業」の場所はどちらですか。

(その他：自治体名を記入)

・高知市春野町 ・須崎市

問16-⑤ 「定期的な教育・保育事業」を利用していない理由は何ですか。

(その他の回答)

現在託児所を利用中のため
利用したいけど、育児休業中のため
幼稚園組進級時に入園しようと思っているため

問17 現在、利用している事業、今後お子さんの平日の「定期的な教育・保育事業」として利用したいと考える事業をお答えください。

(その他の回答)

・託児所

問21-① 利用したい理由は何ですか。

(その他の回答)

兄弟児の習い事

園利用可となったと同時に仕事再開するため

問21-① お子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業（保育所等）が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法はどれですか。

(その他の回答)

・交代で休んだ

・祖母

問21-③ そう思われる理由は何ですか。

(その他の回答)

母親が育休中だったので、必要なかった。

入職して1年経っていないため迷惑をかけづらい

問22 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期的に利用している事業はありますか。

(その他の回答)

・職場の託児所

問22-① 現在利用していない理由は何ですか。

(その他の回答)

・近くに事業所がないから 2件

・サービス内容を知らないから 2件

・不安で知らないところに預けたくない

・利用できない土日が元々仕事の人しか預けられない。子どもが小さい頃はたまに自分に通院等で利用したかったができなかった。

問23 お子さんについて、問22のような事業を私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい利用したいですか。利用の必要性についてうかがいます。
(その他の回答)

自分の病院への受診
親の散髪など身だしなみを整える上で最低限必要な事

問24 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気等)により、お子さんを泊りがけで保護者以外にみてもらわなければならないことがありましたか。
(その他の回答)

※その他の回答はありませんでした。

問25 お子さんが小学校低学年(1~3年生)のうちは放課後(平日の小学校終了後)をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。現在のイメージをお答えください。
(その他の回答)

・あったかふれあいセンター

問26 お子さんが小学校高学年(4~6年生)になったら放課後(平日の小学校終了後)をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。現在のイメージをお答えください。
(その他の回答)

・あったかふれあいセンター

問29 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。

取得していない理由(母親)

(その他の回答)

自営業の為休みを自由に決めることができた為。
自営業だから
結婚・出産に伴い引っこしたため(退職して)

取得していない理由(父親)

(その他の回答)

・自営業のため 5件 ・転職の為 3件 ・人員不足の為

問29-③ 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。

母親

（その他の回答）

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">・職場が勤務の調整をしてくれた・パートで勤務している・短時間にしても出勤が遅くなるだけで終わる時間は変わらなかったため・自営業のため |
|---|

父親

（その他の回答）

※その他の回答はありませんでした。

問30 子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。

（1）子どもに関すること

（その他の回答）

田舎暮らしなので徒歩圏に友人がいないこと。iphoneで動画を見ることにつながったり、子供をおとなしくさせる道具になることが私の描く教育理念から遠ざかる。

（2）ご自身に関すること

（その他の回答）

理想の子育てにならないことのジレンマ
親同士のつきあいが嫌
仕事との両立が難しい
独りで子供を育てていく不安（住居、金銭、働き方など多数）
仕事と子育ての両立。仕事の疲れやストレスが子育てに影響する。
町営住宅の古さに耐震が心配。すきま風が至る所から入る。
町営住宅で築年数の長い建物の管理不足

問32 全国的に少子化が進んでおり、津野町でも少子化が深刻な問題となりつつあります。津野町の少子化を抑止するために効果的と思われる施策や事業について、どのようにお考えですか。

(その他の回答)

津野町で自営（独立）などをする際のサポート・支援など
安心して子育てするためにも小児科があるといいなと思います。
教育環境の充実（塾等）
葉山地区にまとめすぎ！！他の地区に住みたいと思えない
安心して子育てするためにも小児科があると良いなと思います。
天候に左右されない遊び場の充実（現在かわうそ公園しかない）
産婦人科の誘致
町内に出産ができる医療機関を設けること。助産施設や産科等。

問33 津野町に、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと期待していますか。

(その他の回答)

土・日に子どもが遊べる場所、施設の開放
休日に子どもがのびのびと遊べる施設があったら嬉しいです。
「放課後デイサービス」めっちゃほしい。（小学生になったら）
ファミサポやベビーシッターなど一時的な援助をしてくれる事業所がほしい
室内で遊ぶ事ができる様な場所

○小学生児童

その他の回答

問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。

(その他の回答)

※その他の回答はありませんでした。

問6 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っている方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。

(その他の回答)

・内縁の夫

問7-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。

(その他の回答)

親族が働いているため、あくまで外せない用事の時に上2人をみてもらう。

用事の時のみみてもらっている

問7-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。

(その他の回答)

みてもらうとしても相手の負担にならないように短時間などにしている。人によっては1日みてもらえる時もある。

問8-① お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。

(その他の回答)

・保健師

問13-① お子さんが病気やけがで小学校を休むなどされた場合に、この1年間に行った対処方法はどれですか。

(その他の回答)

・たまたま休みの日だった
・父、母が交代で休んだ

問13-③ そう思われる理由は何ですか。

(その他の回答)

母親が育児休業中で仕事を休む必要がなかった

問14 お子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）どのような場所で過ごしていますか。

(その他の回答)

・あったかふれあいセンター 2件 ・図書館

問14-② 現在、「放課後子ども教室」を利用していない理由は何ですか。

(その他の回答)

・利用申込が遅くて間に合わなかった ・子どもが行きたくないというので ・人間関係

問16 子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。

(1) 子どもに関すること

(その他の回答)

※その他の回答はありませんでした。

(2) ご自身に関すること

(その他の回答)

他の子の送迎等で1人になってしまう事が心配

問18 全国的に少子化が進んでおり、津野町でも少子化が深刻な問題となりつつあります。津野町の少子化を抑止するために効果的と思われる施策や事業について、どのようにお考えですか。

(その他の回答)

十分な安定した給与の出る雇用、最低月30万以上

産婦人科の誘致

津野町で自営（独立）などをする際のサポート・支援など

問19 津野町に、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと期待していますか。

(その他の回答)

塾→他の市町村で成功している企業を教育の流れにまきこむ

親が十分稼げることが子育て支援にもなる

土・日に体験学習などのできる施設や事業があってほしい。

土日祝日でも子供が過ごせる屋内施設

雨の日等に子供たちが遊べるスペースがあればうれしい。

休日・祝日など、就学前の子や低学年の子どもの居場所（預ける人がいない家庭やIターンの方には必要かも）

